



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

Glossary

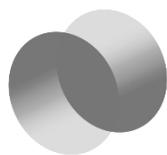
高等教育に関する質保証関係用語集

Glossary of Quality Assurance in
Japanese Higher Education

第5版

高等教育に関する質保証関係用語集
第5版

Glossary of Quality Assurance in
Japanese Higher Education
5th edition



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

はじめに

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構は、高等教育における質保証文化の定着や日本の高等教育・質保証の国際通用性の確保に向けて、教育機関自らによる恒常的な質の改善・向上の取組みを支援しています。その一環として、日本の高等教育・質保証制度に関する情報を関係者へ的確に提供し、教育機関への支援の実効性を高めるため、当機構は2007年に『高等教育に関する質保証関係用語集』をはじめて刊行しました。用語は、関係法令の改正や高等教育を取り巻く環境の変化によりその内容や意味に変化が生じることがあるため、随時改訂を行ってまいりましたが、このたび第5版を刊行する運びとなりました。

本書では、前回(第4版)を刊行した2016年4月以降の高等教育・質保証制度の動向、関係法令の改正及び用語集に対する関係者の意見を反映して、179語(うち新規用語22語)を収録することとしました。特に、3巡目の機関別認証評価(2018年度以降)で重視されることになった内部質保証に関する用語のほか、2019年9月に当機構内に日本公式の国内情報センター(National Information Center: NIC)である高等教育資格承認情報センター(NIC-Japan)が設置されたことを受け、NICの関連用語を新たに収録しています。

用語集は、日本及び諸外国の高等教育質保証に関する用語や制度の仕組み等を一体として国内外に発信するためのツールである「インフォメーション・パッケージ」を構成する資料の一つです。パッケージには、用語集のほか、日本及び諸外国の高等教育・質保証システムに関する概要や当機構の行う認証評価に関する英訳資料も含まれています。当機構のウェブサイトでご覧いただけますので、本書とあわせてご活用いただければ幸いです。

(<https://www.niad.ac.jp/consolidation/international/>)

本書の作成に当たり、貴重なご助言・ご支援をくださった多くの関係者の方々に御礼申し上げます。特に、国際通用性の観点から多岐にわたるご助言をいただいた、インド国家評価ア krediteーション審議会(NAAC)の Jagannath Patil 氏とオーストラリア高等教育質・基準機構(TEQSA)の Karen Treloar 氏に対して厚く御礼申し上げます。

2021年8月

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構

Preface

The National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education (NIAD-QE) supports educational institutions' own constant initiatives to improve and enhance quality for the sake of establishing a quality assurance culture in higher education and ensuring the international comparability of Japanese higher education and quality assurance. In order to accurately provide information about quality assurance to the stakeholders and increase the efficacy of support to educational institutions, NIAD-QE published the "Glossary of Quality Assurance in Japanese Higher Education" in 2007. Since the contents and meaning of terms may change due to legal revisions and changes in the environment surrounding higher education, we have made revisions as needed and are now publishing the fifth edition.

The fifth edition reflects trends in the higher education and quality assurance systems, revisions to the relevant legislation, and relevant stakeholders' opinions about the glossary since we published the previous edition in April 2016. It now contains 179 terms (of which 22 are newly added). In addition to terms relating to internal quality assurance—which became important in the 3rd cycle of institutional certified evaluation and accreditation (since 2018)—the establishment of the Japanese official National Information Center (NIC), National Information Center for Academic Recognition Japan (NIC-Japan), within NIAD-QE in September 2019 has prompted us to add terms relating to NIC as well.

This glossary is one of the materials that make up the "Information Package," which is a tool for informing both Japanese and international stakeholders about terms, systems and arrangements relating to higher education quality assurance in Japan and other countries. In addition to the glossary, the package contains overviews of higher education and quality assurance systems in Japan and other countries as well as materials on the NIAD-QE's certified evaluation and accreditation. It can be accessed through the NIAD-QE website; thus, we hope you can make use of it together with this volume. (<https://www.niad.ac.jp/consolidation/international/>)

We wish to express our thanks to everyone who offered their valuable advice and support for the creation of this fifth edition. In particular, we want to sincerely thank Dr Jagannath Patil of the National Assessment and Accreditation Council (NAAC), India, and Dr Karen Treloar of the Tertiary Education Quality and Standards Agency (TEQSA), Australia, for their advice from international comparability perspectives.

August 2021

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education (NIAD-QE)

目次 Table of Contents

用語解説(日本語)	5
Terms and Definitions in English	45
付録: 認証評価機関一覧	89
Appendix: List of Certified Evaluation and Accreditation Organizations	90
索引	91
Index	94

[凡例/Legend]

1. 文中の「機構」の表記について、特段の言及がない限り、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構を指す。
The National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education is referred to as NIAD-QE unless otherwise noted.
2. 特段の言及がない限り、英文中では「文部科学省」を ”MEXT” と表記する。
The Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology is referred to as MEXT unless otherwise noted.
3. 特段の言及がない限り、英文中では文部科学大臣を “the Minister” と表記する。
Miniter of Education, Culture, Sports, Science and Technology is referred to as the Minister unless otherwise noted.
4. 用語の見出し及び解説中の「学習」と「学修」については、文部科学省の関係審議会や認証評価等の各種資料における用例を基に使用している。双方の用例が見られる場合には、用語の見出しにその両方を併記している。
5. 「関係法令」欄の設置基準については、大学設置基準の関係条文のみを示している。大学以外の設置基準が関係する場合もあるが、その場合は当該設置基準をご参照いただきたい。

用語解説

(日本語)

あ

アウトカム(成果)

Outcome

機構の評価制度において、評価対象機関に対し関係法令の適否とともに要求する、教育研究活動の発展・充実に役立つ目標の達成状況を示す結果。

アカウンタビリティ

Accountability

一般に、法人運営における資金の受託者がその活動の履行を社会や利害関係者に対し客観的に説明しなければならない責任又はその準備そのものを指す。機構の評価制度の根幹となる理念であり、評価を通じて大学等の教育研究活動等の状況を明らかにし、社会や利害関係者に示すことにより、広く理解と支持が得られるよう支援することとしている。

アカデミック・アドバイザー制度

Academic Advisor System

一人ひとりの学生に対して、担当教員を割り当て、履修計画や学習の仕方について助言するなど学習面の指導助言を行う制度。

関連用語 担任制

アクティブ・ラーニング(能動的学習)

Active Learning

一方向性による知識伝達型の学習方法ではなく、学習者が能動的に学習する方法やそのプロセス。問題解決能力、批判的思考力、コミュニケーション能力といった汎用的能力の育成を図ることが期待される。一般に、教室内ではグループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等の双方向型授業が、教室外でも共同学習、ケーススタディを使うなどの発見学習、調査学習、体験学習等がある。読書や作文、あるいは授業の内容を分析したり、まとめたりする行為も能動的に行う学習である。課題解決型学習(PBL)もアクティブ・ラーニングに含まれる。

関連用語 メディア授業

アセスメント

Assessment

一般的には、設定された基準に照らした質的・量的測定を指す。高等教育の文脈において重要な学習成果のアセスメントとは、目標となる学習成果を明確にし、それに対して学生がどの範囲と水準まで獲得したかを把握する取組みである。測定手法の例としては、定期試験等の直接評価と、卒業生への状況調査や学生に対する満足度調査等の間接評価が挙げられる。また、その機能により、診断的評価(学習前の予備知識、スキルの評価)、形成的評価(学習過程の学力向上や理解度の評価)、総括的評価(学習後の目標達成状況の評価)等に分類できる。高等教育の質保証の文脈においてアセスメントとは、高等教育機関における内部評価や質保証の仕組みを点検するオーディットと区別され、授業科目や学生の学習成果等を対象としている。

関連用語 適合認定

アセスメント・テスト(学習到達度調査)

Assessment Test

ペーパーテスト等の直接評価により学生の知識、技能、態度等を測定する方法の総称。学習到達度を測る他の調査を組み合わせるなどして実施され、結果は教育効果や課題の確認に用いられる。また、学生個人の学習指導等に活用される場合もある。

アセスメント・ポリシー

Assessment Policy

学生の学習成果の評価(アセスメント)について、その目的、達成すべき質的水準及び具体的実施方法等について定めた学内の方針。個々の授業科目においては、学内の方針に基づき、成績評価の方法・基準、成績分布等がシラバスや学生便覧に明示され、学生に周知されることが一般的である。

い**意見の申立て**

Statement of Objection

認証評価において、評価結果が確定する前に、評価を受けた高等教育機関が評価機関から通知された評価結果案に対し、書面にて意見を述べることができる制度。認証評価プロセスの透明性や正確性の確保を目的としている。なお、機構においては、基準を満たしていないとの判断に対する意見の申立てがあった場合、認証評価委員会の下に意見申立審査会を設け、審議を行うこととなっている。

インスティテューショナル・リサーチ(IR)

Institutional Research (IR)

高等教育機関が自機関に関する情報の一元的な収集、調査及び分析を実施する機能。教育や研究に関する様々なことについての計画立案、政策形成、意思決定を円滑に行うことを支援するための情報提供を目的としており、IR を専門に担当する部署や職員が置かれることもある。なお、米国には、これに類する概念として IE (Institutional Effectiveness)がある。

インターンシップ

Internship

学生が在学中に、企業等において自らの専攻や将来のキャリアに関連した就業体験や社会貢献活動に参加することができる制度。インターンシップの単位認定を行っている大学等もある。なお、類義語として「エクスターンシップ」もあるが、これは主に法科大学院のカリキュラムとして一定期間実施される実務研修を指す用語として用いられている。

関連用語 キャリア教育、キャリア支援

お**欧州高等教育圏における質保証の基準とガイドライン(ESG)**

Standards and Guidelines for Quality Assurance in the European Higher Education Area (ESG)

欧州高等教育圏内における内部質保証、外部質保証並びに質保証機関に関する基準とその運用のためのガイドライン。高等教育機関及び質保証機関双方にとって共通の参照点となる。欧州高等教育圏内の高等教育機関レ

ベルの学習と教授の質保証に関する共通の枠組みを定め、高等教育の質の保証と改善、資格やプログラムの認定と学生や研究者の移動の促進等を目的としている。国・地域間の違いを認めた上で共通の質保証基準を設けるもので、各質保証機関の多様性を尊重し、策定されている。

2003年の欧州高等教育大臣会合において、欧州における高等教育制度の改革に関する一連の流れであるボローニャプロセスの進展、学生を中心に置いた学習(student-centered learning)への転換といった背景の変化を踏まえて質の向上に関する欧州統一的な基準作りが要請されたことを受け、欧州高等教育質保証協会(ENQA)が、欧州大学協会(EUA)、欧州高等教育機関協会(EURASHE)及び欧州全国学生連盟(ESIB)と協力してESGを策定し、2005年5月の欧州高等教育大臣会合にて第1版が採択された。

2005年以降、質保証とともに、資格枠組み、学位・資格の承認、学習成果の活用と推進等、ボローニャプロセス全体で大きな進展が見られ、これらすべてが学生を中心に置いた教育のあり方という考え方に変化してきたことを踏まえ、ENQA、ESU(ESIBから組織変更した欧州学生ユニオン)、EUA及びEURASHEがエデュケーション・インターナショナル(EI)、ビジネスユーロップ(BUSINESSEUROPE)及び欧州高等教育質保証登録機関(EQAR)の協力の下、改正ESGが策定され、2015年5月の欧州高等教育大臣会合にて承認された。

欧州地域における高等教育の資格の承認に関する規約(リスボン承認規約)

Convention on the Recognition of Qualifications concerning Higher Education in the European Region (Lisbon Recognition Convention)

ユネスコの高等教育の資格の承認に関する欧州の規約。1997年4月のポルトガル・リスボンで行われた代表者会議で採択されたため、通称、リスボン承認規約という。加盟国に対し、他国からの高等教育機関への進学や就職を容易にするために、他国の学位・資格について、実質的な相違がなければ自国の類似した学位・資格として承認すること、学生や雇用主、高等教育機関等に対して、外国の学位・資格の承認に関する情報提供を行う国内情報センター(NIC)を設立すること、高等教育機関に対して、ディプロマ・サプリメント(学位証書補足資料)の発行を促進させること等が盛り込まれている。2018年2月に発効した高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約(通称:東京規約)はリスボン承認規約の主旨を参考にしていると考えられている。

関連用語

高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約(東京規約)、国内情報センター(NIC)、ディプロマ・サプリメント(学位証書補足資料)

オフィスアワー

Office Hours

授業科目等に関する学生の質問や相談等に応じるための時間として、教員があらかじめ示す授業時間以外の特定の時間帯(例:火曜日の15時から17時まで)。

か

外国資格の評定・承認

Assessment and Recognition of Foreign Qualifications

外国において付与された学位等の資格について、その所有する者の進学や就職等の際に、受け入れようとする国の教育制度や資格制度の下でどの段階に対応し、どの資格と同等であるか、どのような知識・技能を獲得したか、また証明書が真正なものか等に関して当該国において審査・評価し、実質的な相違が明確でない限り正式に認めること。評定・承認の仕組みやその実施権限をもつ者(政府機関、高等教育機関、資格の承認等を行う第三者機関等)は国の状況によって異なる。この仕組みは外国学習歴・資格認証(FCE/FCR)とも呼ばれてきた。日本の高等教育機関への入学に際しては、出願者の外国での学習歴(中等教育又は高等教育の修了資格を含む)が、学校教育法等で規定された入学資格の要件等を満たすかどうかを高等教育機関が評定し、満たしている場

合に入学資格を付与(すなわち承認)し、出願を認めることをいう。

関連用語 高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約(東京規約)

外部評価

External Evaluation

学外の評価者によって行われる評価。第三者評価との違いとして、評価者及び評価項目が評価対象機関によって選定される。

関連用語 第三者評価

課外活動

Extracurricular Activities

幅広い知識と豊かな人間性を涵養するために、学生が学生生活全般を通じて行う教育課程以外の活動。サークル活動、自治会活動や自主的な学生の研究会等。

科学研究費助成事業

Grants-in-Aid for Scientific Research

学術を振興し、独創的・先駆的な研究を発展させることを目的として人文・社会科学から自然科学に至るあらゆる分野の学術研究活動を対象に助成される仕組み。通称、「科研費」と呼ばれる。日本最大規模の競争的研究資金制度である。独立行政法人日本学術振興会における基金(学術研究助成基金助成金)及び国の補助金(科学研究費補助金)により助成される。公募制となっており、各研究者が提出する研究計画書に基づき、ピア・レビューによる審査が行われる。研究種目により文部科学省又は独立行政法人日本学術振興会が取り扱う。

学位・称号

Academic Degree/Academic Title

学位は、大学(専門職大学、短期大学及び専門職短期大学を含む)の卒業生及び大学院課程の修了者に対して授与される。学校教育法及び学位規則に基づく学位として、学士、学士(専門職)、修士、博士、専門職学位、短期大学士及び短期大学士(専門職)がある。学士の学位の授与は、大学(専門職大学、短期大学及び専門職短期大学を除く)を卒業した者に対し行われ、専門職大学を卒業した者には、学士(専門職)の学位が授与される。短期大学士の学位は、短期大学を卒業した者に対し授与され、専門職大学の前期課程又は専門職短期大学を卒業した者には、短期大学士(専門職)の学位が授与される。このほか、上記規則により、機構では、次のとおり学位を授与している。

1. 短期大学卒業生や高等専門学校卒業生等でさらに一定の学習を行い、機構の審査に合格した者に対し、学士の学位を授与。1992年度から2020年度の間本制度で58,752人が学位を取得した。
2. 機構が認定した各省庁大学校の課程の修了者に対し、修了した課程に応じて、学士、修士、博士の学位を授与。1992年度から2020年度の間本制度で32,387人が学位を取得した。

高等専門学校が付与する準学士並びに専門学校が付与する専門士及び高度専門士は学位ではなく称号として位置付けられている。

関係法令 学校教育法第104条、同第121条、学位規則第6条第1項、同第6条第2項、平成6年文部省告示第84号(専修学校の専門課程の修了者に対する専門士及び高度専門士の称号の付与に関する規程)

学位記

Diploma

学位記とは、大学(専門職大学、短期大学及び専門職短期大学を含む)を卒業し、又は大学院の教育課程を修了し、所定の学位を授与されたことを証明する文書。主に表題(「学位記」、学位を授与したことを証明する文面、授与年、専攻分野の名称、被授与者名、授与機関名、授与機関の長の署名、授与機関の印影等からなる。

関連用語 ディプロマ・サプリメント(学位証書補足資料)

学位規則

Rules for Degrees

文部科学省が大学、短期大学及び機構における学位授与について定めた省令。

学士課程

Undergraduate Program

大学の学部における4年間(医学、歯学、薬学の一部、獣医学は6年間)の課程。修了者には学士の学位が授与される。大学の教育課程においては、学部等の専攻に係る専門の学芸を教授するとともに、幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するよう適切に配慮しなければならないとされている。

関係法令 学校教育法第87条、大学設置基準第19条第2項

関連用語 大学

学習(学修)支援

Learning Support

高等教育機関において、学生が教育課程を効果的に遂行するために整備された総合的な支援体制。履修指導や学生相談、助言体制の整備等。

学習(学修)成果

Learning Outcome

学生が、授業科目、プログラム、教育課程等における所定の学習期間終了時に獲得し得る知識、技術、態度等の成果を指す。学位授与の方針において、具体的で測定可能な学習成果を定め、学習成果を評価し、その結果を公表することによって、大学の社会に対する説明責任が高まると考えられている。

卒業率、共通テストの成績、学生の満足度、学生による自己評価、就職率・進学率等によって、教育プログラムに関する学習(学修)成果を測定している。

学士力

Graduate Attributes

2008年の中央教育審議会が答申した「学士課程教育の構築に向けて」において提言された、学士課程修了者が身につけていることを期待されている能力。「知識・理解」、「汎用的技能」、「態度・志向性」及び「統合的な学習経験と創造的思考力」の4分野13項目から構成されている(13項目の詳細は同答申を参照)。

学部

Faculty

大学の学士課程を提供する基本組織を学部という場合(学部教育、学部学生等)と大学の教育研究スタッフを指す場合がある。なお、大学の教育研究上の目的を達成するため、学問分野の垣根を超えた学際的・総合的な教育研究の実施に対応するための柔軟な組織として、学部・学科以外の組織を置くことができる。例えば、「学群」、「学類」等を置くことができる。

関係法令 学校教育法第85条、大学設置基準第3条

学部等連係課程

Inter-Faculty Program

大学が学内の資源を活用し学部横断的な教育を実現できるよう、学部・研究科等が連携して編成する教育課程。大学はその教育課程の実施のために、学部等連係課程実施基本組織を置くことができる。同様に、大学院には研究科等連係課程実施基本組織を、短期大学には学科連係課程実施学科を置くことができる。

関係法令 学校教育法第85条、大学設置基準第42条の3の2

学科

Department

大学における教育研究を行うための必要な機能を備えた基本的組織で、学部の下に置かれる。学部の教育上の目的を達成するため有益かつ適切であると認められる場合には、学科に代えて学生の履修上の区分に応じて組織される課程を設けることができる。短期大学及び高等専門学校においては学部を置かず、大学の学部に相当する教育活動等の基本的組織として学科が置かれる。

関係法令 大学設置基準第4条、同第5条

学期

Semester

授業科目の授業を行う際に単位となる期間。大学設置基準ではそれを10週又は15週とすることを原則としているが、教育上必要があり、かつ、十分な教育効果を上げることができる場合には、他の期間を単位とすることも可能とされる。例えば、1つの授業時間を長くとり、原則よりも短い期間で学期を終えることを可能としており、留学をする学生が柔軟な履修計画を立てることができている。

関係法令 大学設置基準第23条

学校基本調査

Basic School Survey

学校に関する基本的事項を調査し学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に、毎年5月1日を基準日として文部科学省が行う統計調査。大学、高等専門学校以外にも、就学前教育機関、初等中等教育機関、専修学校及び各種学校も対象としている。高等教育機関に関する調査事項には、所在地、教職員数、学科別や専攻別の学生数、外国人学生数、卒業生数や卒業後の状況、学校施設がある。国公立大学に対しては、前年度の支出や収入の詳細な状況も調査している。

また、このほかに文部科学省が行う基幹統計の調査には学校教員統計調査がある。学校教員統計調査は学校の教員構成並びに教員の個人属性、職務態様及び異動状況等を明らかにすることを目的に、毎年10月1日を基準日として行う。学校基本調査と同様に大学、高等専門学校以外の教育機関も対象としている。高等教育機関に関する調査事項には、本務教員の性別、年齢、職名、学歴、専門分野、勤務年数、出身学校、授業担当状況等がある。

関係法令 統計法施行令、学校基本調査規則、学校教員統計調査規則

学校教育法

School Education Act

日本国憲法に基づき、また教育基本法の制定を受けて、1947年に制定された学校教育全体の具体的な内容を定めた法律。高等教育機関の質保証に関する規定として、大学等の設置を文部科学大臣が認可する制度のほか、自己点検・評価及び認証評価に関する制度が規定されている。自己点検・評価及び認証評価については、2004年4月施行の学校教育法改正により、実施が義務化された。また、2020年4月施行の学校教育法改正により、①認証評価において、大学評価基準に適合しているか否かの認定の義務付け、②大学等による教育研究水準の向上に関する努力義務、③大学評価基準に適合している旨の認定を受けられなかった大学等に対して、文部科学大臣が報告又は資料の提出を要求する旨の記述が加わった。

学校法人

Incorporated Educational Institution

私立学校の設置を目的として、私立学校法の規定により設立される法人。2020年4月施行の改正私立学校法に、学校法人の責務として、学校法人は、自主的にその運営基盤の強化を図るとともに、その設置する私立学校の教育の質の向上及びその運営の透明性の確保を図るよう努めなければならないことが明記された。

関係法令 私立学校法第3条、同第24条

課程

Program

教育研究上の目的を達成するために必要な授業科目(必修科目、選択科目及び自由科目)を体系的に組み合わせたもの(学士、修士、博士の各課程等)。又は大学の学部設置される学科に代わる教育組織。

関連用語 教育プログラム

(高等教育機関の)ガバナンス

Governance (of Higher Education Institutions)

高等教育機関内における組織・運営体制を示す総称。高等教育機関の教育研究等に関する目的の最大化のために、教学面と経営面それぞれにかかる構成員及び内部組織の役割と責任の配分について方針を定め、意思決定プロセス(学長、教授会、理事会、経営協議会、監事等)の確立を図ること。高等教育機関を取り巻くステークホルダーとの関係を明確にし、公共的な存在として期待される役割を適切に実行するための内部の組織化と意思決定を図ることも含意する。

(教員の)科目適合性

Teacher Appropriateness

高等教育機関において授業を担当する教員が担当する授業科目の内容に即して、当該授業科目を担当するにふさわしい教育上の経歴・経験、研究業績、職務上の実績等を有していること。

科目等履修生制度

Non-Degree Student System

高等教育機関が、当該機関の定めるところにより、その学生以外の者で一又は複数の授業科目を履修する者を受け入れる制度。正規の学生と同様、履修した授業科目の成果として単位を修得することができる。

関係法令 大学設置基準第27条、同第31条

関連用語 単位、聴講生制度

き

機関別認証評価

Institutional Certified Evaluation and Accreditation

学校教育法第109条第2項に基づき、大学、短期大学及び高等専門学校に対して実施される、機関単位の評価。対象機関の教育研究、組織運営及び施設整備等の総合的な状況について、評価機関が定める大学評価基準に適合しているか否かを認定する。大学等は政令で定める期間(7年以内)ごとにこの評価を受けることが義務付けられている。

関係法令 学校教育法第109条第2項、同第109条第5項、学校教育法施行令第40条

関連用語 適合認定、認証評価機関、認証評価制度

機関別認証評価実施大綱 General Principles of Institutional Certified Evaluation and Accreditation
 機関別認証評価の大本となる枠組み。同評価の基本的な実施方針・内容を示している。機構の認証評価のための評価基準はこの大綱に基づき定められた。

機関別評価 Institutional Evaluation
 大学、短期大学等の教育機関そのものを評価単位として行われる評価。日本では機関別認証評価や国立大学法人評価が該当する。

関連用語 適合認定、プログラム認定、分野別評価

機能別分化 Classification of Universities by Function
 各大学が保有する幾つかの機能の比重の置き方の違いを踏まえて、各大学の個性化・特色化を推進し、教育研究の充実、高度化を図るとともに、日本における大学全体としての多様性の確保を図ることをいう。大学は、世界的研究・教育拠点、高度専門職業人養成、幅広い職業人養成、総合的教養教育、特定の専門分野(芸術・体育等)の教育・研究、地域の生涯学習機会の拠点、社会貢献機能(地域貢献、産学官連携、国際交流等)等の各種機能を併有するが、各大学自らの選択に基づき、これらの機能すべてではなく一部分のみを保有するのが通例である。

ギャップイヤー(ギャップターム) Gap Year (Gap Term)
 学生が高等学校を卒業し大学へ入学する前までに生じる一定の空白期間を指す。海外では、ギャップイヤーの時期を入学前に限定することなく、在学中や卒業し就職する前に取得するなど、学生の選択により多様な時期に行われている。日本では、通常、4月の学年暦開始に合わせ、入学許可は3月までに学生に通知されるが、秋入学制度を導入する場合、約半年間の空白期間が生じることになり、これをギャップイヤーと称している。

キャップストーン・プログラム Capstone Program
 学習者がそれまでの学習で修得した理論的知識を応用して実際的な課題の解決策を提示するプロジェクトにグループ又は個人で取り組み、その実践プロセスが評価される教育プログラム。一般に最終学年に配置され、学習の到達点を示す。

キャリア教育 Careers Education
 学生が後期中等教育修了までを基礎に、学校から職業への移行を見据え、自己の能力や適性、志望に応じて卒業後の進路を主体的に選択するために必要となる能力や態度を培うために実施される教育。インターンシップを教育課程に組み込み、そのための準備学習を実施するなど、特定の活動や指導方法に限定されず、教育課程の内外での様々な学習や活動を通じて行われる。近年では、大学院において研究以外の職種への就業を支援する取り組みも行われている。

関係法令 大学設置基準第42条の2

関連用語 インターンシップ、キャリア支援、厚生補導組織

キャリア支援

Career Support

学生が自己の能力や適性、志望に応じて卒業後の進路を主体的に選択し、社会的、職業的な自立を図るために必要な能力を培うことを目的として整備された大学内の支援体制。ガイダンスの実施、就職に関する情報の収集・提供等を学生支援の一部として行う。大学は、当該大学及び学部等の教育上の目的に応じ、学内の組織間の有機的な連携を図り、支援のための適切な体制を整えることが求められている。

関係法令 大学設置基準第42条の2

関連用語 インターンシップ、キャリア教育、厚生補導組織

「キャンパス・アジア」モニタリング

CAMPUS Asia Monitoring

「キャンパス・アジア」(“CAMPUS Asia”)とは日本、中国及び韓国の3か国政府が共同して大学間の質の保証を伴う交流を拡大し、学生や教員の留学・移動を活発にして人材育成を促進する構想。2009年10月の第2回日中韓サミットでの提案に基づき、2010年4月に「日中韓大学間交流・連携推進会議」が発足し、「キャンパス・アジア」の取組みが始まった。日中韓3か国の大学間で1つのコンソーシアムを形成し、双方向の学生交流を基本的な枠組みとした交流プログラムを実施する。2011年から2015年にかけて、10件がパイロットプログラムとして実施され、さらに2016年から2020年には本格実施段階として、17件のプログラムが実施された。モニタリングは教育の質の観点から、モニタリング基準に沿って優良事例を抽出し、国内外に広く発信することで、国際的な大学間交流プログラムの質の保証・向上に寄与することを目的とし、日中韓の3つの質保証機関※が「キャンパス・アジア」プログラムに対して共同で実施する質保証活動である。パイロットプログラムに対しては、2度(2013年、2015年)のモニタリングが実施され、その結果は優良事例集として公表されており、さらに「キャンパス・アジア」プログラムに対する質保証の基準、体制、方法をまとめたガイドラインの策定につながっている。また、本格実施段階のプログラムを対象とする3次モニタリング(通称:モニタリング+[プラス])は、上記ガイドラインに基づき2018年から2019年にかけて実施され、その結果は共同モニタリング報告書として公表されている。

※日本:大学改革支援・学位授与機構 中国:教育部高等教育教学評価センター(HEEC) 韓国:韓国大学教育協議会(KCUE)

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

Curriculum Policy

教育課程の編成及び実施方法に関する基本的な考え方をまとめたもの。この方針の策定にあたっては、教育課程の体系化、単位の実質化、教育方法の改善、成績評価の厳格化等について留意することが必要である。機構の認証評価では、同方針が明確に定められているか、卒業認定・修了認定の方針と整合的であるかを分析、評価する。機構の認証評価の基準では、教育課程方針と表記している。

関係法令 学校教育法施行規則第165条の2

教育基本法

Basic Act on Education

日本国憲法の精神に基づき、教育の基本的理念を確立し、その振興を図るために、1947年に制定された法律。2006年に全面的に改正され、新たに大学に関する条文として、大学の役割や自主性・自律性が尊重されるべきことが明文化された。

教育研究評議会

Education and Research Council

国立大学の教育研究に関する重要事項を審議する、国立大学法人に必置の機関。学長、大学総括理事、学長が指名する理事、学部等の長等で構成される。

関係法令 国立大学法人法第21条

教育支援者

Educational Support Staff

教育の目的を達成するために全学又は学部・研究科等に配置される事務職員、技術職員、図書職員を指す。機構が定める認証評価の基準では、大学等に対し、教育課程の遂行のために、教員だけでなく教育支援者の配置のほか、研修等の実施により、教育支援者の質を維持し、向上させるための組織的取組みを求めている。

教育情報の公表

Publication of Educational Information

大学及び高等専門学校は、大学等の教育研究上の目的や基本組織、教員組織や教員数並びに教員の学位や業績、入学者数、在学生数、卒業生数、進学者数や就職者数、授業、学修の成果に係る評価及び卒業・修了認定、施設及び設備、徴収費用、学生支援等の教育研究活動等の状況についての情報を、刊行物、インターネット等を通じて公表する義務を負う。2017年4月に施行された学校教育法施行規則第165条の2、第172条の2の改正で大学等には三つの方針(卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受入れの方針)の策定・公表が義務付けられている。これにより、社会に対する説明責任を果たすとともに、教育の質を向上させることが期待されている。

また、教育職員免許を取得できる課程を有する大学は、教員の養成の目標や計画、教員の養成に係る組織や教員の数並びに教員の学位や業績、各教員の担当科目、教員養成に係る授業科目、授業方法・内容、年間授業計画、教員免許状の取得状況、教員への就職状況、教員養成の教育の質の向上の取組みについての情報を公表することが求められている。

関係法令 学校教育法施行規則第165条の2、同第172条の2、同第179条、教育職員免許法施行規則第22条の6

関連用語 大学ポートレート

教育振興基本計画

Basic Plan for the Promotion of Education

教育振興に関する施策の総合的・計画的な推進を図るため、教育の振興に関する施策についての基本的な方針及び講ずべき施策その他必要な事項について政府が策定しなければならない計画。2008年度から5年ごとに策定されており、直近では2018年6月に第3期(2018～2022年度)の計画が閣議決定された。この中で、高等教育の質保証に関する方針として、社会の変化への対応や価値の創造を実現するための学修の質の向上のため、設置基準、設置審査、認証評価、情報公開のあり方の検討、認証評価については評価における社会との関係強化、評価の効率化、国立大学法人評価等の他の質保証制度との連携等の改善の必要性等が掲げられている。

関係法令 教育基本法第17条第1項

教育プログラム

Educational Program

教育目的を達成するために体系的に編成された授業科目群(カリキュラム)、並びにその実施のための教育方法、学習成果の評価方法、教職員配置、教育環境等、計画的に設計された教育プロセス・環境の総称。この場合、学士、修士、博士、専門職学位といった学位を与える課程を指す際に用いる「プログラム」あるいは「学位プログラム」を含むとともに、学部等関係課程、複数の高等教育機関が共同で開設する教育プログラム(共同教育課程、国際連携教育課程等)、必ずしも学位にはつながらない短期的なコースも含む。

関連用語 課程、プログラム認定

教育方法の特例

Special Provisions for Education Methods

大学院の課程において、通常昼間の時間帯に実施される教育課程に加え、職業を有する社会人学生等への配慮として、教育上特別の必要があると認められる場合に、夜間その他特定の時間又は時期において授業や研究指導を行うことができるという措置。例えば、夜間休日における授業開講、学外における研究指導が実施されている。

関連用語 昼夜開講制

教育補助者

Academic Assistant

教育課程を遂行する上で補助的業務を行うために活用される人材。大学院生に授業の補助をさせるティーチング・アシスタントが代表的な例である。機構が定める認証評価の基準では、大学等に対し、教育補助者の配置について分析するとともに、教育補助者の研修の実施等により、これらの者の質を維持し、向上させるための組織的な取組みを求めている。

関連用語 ティーチング・アシスタント(TA)制度

教員

Academic Staff

学生を教授、研究指導するとともに研究に従事するために置かれた大学職員。専ら大学の運営や教育の支援等に携わる職員と区別するとき、教員と総称される。個々の教員は学術的達成や経験に基づいて教授、准教授、助教の異なる職名を付与され、講師は、教授又は准教授に準じる職務に従事するとされている。これらの教員の資格は、職名ごとに大学設置基準等によって定められ、教員は、一つの大学においてのみ専任教員となり、教育課程における主要な科目は専任教員が担当することが求められている。さらに、各設置基準は、教育課程の種類ごとに必要な専任教員の数を職名ごとに定めている。また、専門職大学及び専門職大学院等においては、必要な実務家教員の数が定められている。

大学における教員数を統計的に把握することを目的とする学校教員統計調査においては、当該大学に籍のある常勤教員を本務教員として計上することとしている。

関係法令 学校教育法第92条、大学設置基準第7条、同第12条、同第13条、同第14条、同第15条、同第16条、同第16条の2、同第42条の6

関連用語 教職協働

教学マネジメント

Management of Teaching and Learning

大学がその教育目的を達成するために行う管理運営。

教授会

Faculty Council

教育研究に係る重要事項を審議するために主に学部ごとに設置されている機関。学校教育法によって大学には必ず置くものとされ、学生の入学、卒業及び課程の修了、学位の授与、その他教育研究に関する重要な事項について学長が決定にあたり意見を述べる。教授会には准教授及びその他の職員を加えることができる。教授会は、教授会に属する職員のうちの一部で構成される代議員会等を置き、その議決をもって教授会の議決とすることができる。

関係法令 学校教育法第93条、学校教育法施行規則第143条

教職協働

Collaboration between Academic and Administrative Staff

大学等は、当該大学の教育研究活動等の組織的かつ効果的な管理運営を図るため、当該大学の教員と事務職員等とが適切な役割分担の下、必要な連携体制を確保し、これらの者の協働(教職協働)により職務を行うことが求められている。

関係法令 大学設置基準第2条の3

関連用語 教員、事務組織、スタッフ・ディベロップメント(SD)

共同教育課程制度

Joint Degree System

日本国内の、2つ以上の大学が、共同で教育課程を編成・実施し、当該大学が連名によって一つの学位を授与する仕組み。2009年3月施行の大学設置基準等の改正により創設された。専門職大学、大学院、専門職大学院、短期大学及び専門職短期大学においても、共同教育課程を編成することができる。機関別に行われる大学評価においては、これらの教育課程が一機関内に収まるものでないことから、共同教育課程全体としての教育研究活動の状況を示す報告書を添付することが必要であると考えられている。

なお、共同教育課程制度では、連合大学院制度とは異なり、全構成大学が連名で学位を授与する。また、国際的な共同教育課程制度としては、国際連携教育課程制度(ジョイント・ディグリー・システム)が定められている。

関係法令 大学設置基準第43条、学位規則第10条の2

関連用語 国際連携教育課程制度(ジョイント・ディグリー・システム)、連携大学院、連合大学院

教養教育

Liberal Arts Education

幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することを専らの目的として行われる教育。

関係法令 大学設置基準第19条第2項

<**グローバル人材**

Global Human Resources

2011年から2012年に設置された政府の「グローバル人材育成推進会議」では、日本が今後育成・活用していくべきグローバル人材の概念として、以下の要素が含まれると整理している。

1. 語学力・コミュニケーション能力
2. 主体性・積極性、チャレンジ精神、協調性・柔軟性、責任感・使命感
3. 異文化に対する理解と日本人としてのアイデンティティー

け**経営協議会**

Management Council

国立大学法人の経営に関する重要事項を審議する、国立大学法人に必置の機関。学長、大学総括理事、学長が指名する理事及び職員、並びに学外の有識者で構成される。また、構成員の過半数は学外の有識者から選出する。

なければならない。国立大学法人の運営に学外者の意見を的確に反映するとともに、学長の意思決定を支えるために審議を行うことが期待されている。

関係法令 国立大学法人法第20条

研究科

Graduate School

大学院における教育研究上の基本となる組織。研究科には複数又は単一の専攻が置かれる。なお、研究科における学問分野の垣根を超えた学際的・総合的な教育研究の実施に柔軟に対応するため、研究科以外の教育研究上の基本となる組織として教育部、学府等を置くことができる。

関係法令 学校教育法第100条

研究指導教員

Research Supervisor

大学院に正規に所属する教員のうち、研究上の業績や優れた知識、経験をもち、学位論文又は特定の課題についての研究への指導等を行う教員。

こ

コア・カリキュラム

Core Curriculum

日本の高等教育においては、特に特定の種類の人材養成を目的とする教育課程の編成の際に必須に含むべき授業科目群を指す。特に、医学、歯学、看護学、獣医学、法科大学院、教職課程等のためには文部科学省が主導してモデル・コア・カリキュラムを設定している。

公開講座

Extension Course

大学等が正規の学生以外の者を対象にして行う教育活動のひとつで、地域や産業界等のニーズに応じて学習の機会を提供する講演等を含む。通常、単位は授与されない。

関係法令 学校教育法第107条、国立大学法人法第22条第1項第4号

厚生補導組織

Welfare and Guidance Organization

大学等の教育上の目的に応じた正課外の諸活動における様々な指導、援助等(課外活動、奨学支援、保健指導、キャリア支援を含む)を行うために大学が設置する、専任の職員を置く組織。

関係法令 大学設置基準第42条、同第42条の2

関連用語 キャリア教育、キャリア支援

高大接続改革

High School/University Articulation Reforms

2014年12月の中央教育審議会答申で提言されるとともに、2015年1月に国としての具体的な改革実行プランが策定された高等学校教育改革、大学教育改革、大学入学選抜改革を一体として展開する政策。高等教育に関する主な改革内容として、大学入学者選抜改革の下、2019年度で大学入試センター試験が廃止され、2020

年度から大学入学共通テストが導入されること、大学教育の質的な転換に向けて、「三つの方針」(卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受入れの方針)の一体的な策定と公表を大学に義務付けるとともに、2018年度から認証評価の共通評価項目となったことが挙げられる。

高等教育機関

Higher Education Institution (HEI)

初等中等教育の次段階の教育課程である高等教育を提供する教育機関の総称。日本の高等教育機関には、大学及び高等専門学校がある。大学には、大学(学士課程)、短期大学、専門職大学、専門職短期大学が含まれる。大学は大学院(専門職大学院を含む)を置くことができ、大学院のみ置く大学(大学院大学)を設置することもできる。このほか、高等教育段階の機関として、学校教育法に規定される専門学校(専門課程を置く専修学校)や文部科学省以外の省庁が所管する法令等に基づいて設置される機関がある。

関連用語

高等専門学校、専門学校(専門課程を置く専修学校)、専門職大学、専門職大学院、専門職短期大学、大学、大学院課程、短期大学

高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約(東京規約)

Asia-Pacific Regional Convention on the Recognition of Qualifications in Higher Education (Tokyo Convention)

アジア太平洋地域において、締約国間が相互に高等教育資格を承認・評定する枠組みを整えることにより、国際的な学生及び研究者の流動性を促進することを目的としたユネスコの規約。2011年11月に東京で開催された国際会議において採択されたため、通称、東京規約という。同規約では、資格の承認を、「締約国の権限のある承認当局が外国において付与された教育の資格の価値について定め、及びその価値に対して与える正式な確認をいう。」と定義している。締約国には、主に自国の高等教育情報を発信する国内情報センター(NIC)を設立することが求められている。

日本政府は2017年12月に同規約を締結し、同規約は2018年2月に発効した。2019年9月、機構は、同規約に基づく日本公式のNICとして、「高等教育資格承認情報センター(NIC-Japan)」を設置し、専用ウェブサイト等を通じ、高等教育資格の円滑な承認に資する情報を提供している。

2021年5月1日現在、締約国はオーストラリア、中国、ニュージーランド、日本、韓国、バチカン、モンゴル、トルコ、フィジー、ロシア、アフガニスタン、アルメニアの12か国(締約順)。

関連用語

欧州地域における高等教育の資格の承認に関する規約(リスボン承認規約)、外国資格の評定・承認、国内情報センター(NIC)、ディプロマ・サプリメント(学位証書補足資料)

高等専門学校

College of Technology

高等専門学校は、中学校卒業後の5年一貫で実験・実習を重視した専門教育を行う高等教育機関。ものづくりを支える実践的・創造的技術者を養成している。高等専門学校の課程は後期中等教育から始まるため、入学資格は高等学校と同じく、日本の教育制度上の前期中等教育の修了である。修業年限は5年(商船に関する学科は5年6か月)とし、167単位以上の修得(商船に関する学科は、147単位以上)を卒業要件とする。卒業すると準学士と称することができる。卒業者の進路状況については、就職が約6割、進学が約4割であり、高等専門学校(専攻科)への進学のほか、大学(学士課程)への編入学が可能である。

関係法令

学校教育法第115条、同第117条、同第118条、同第119条、同第121条、同第122条

関連用語

高等教育機関

公立大学

Public University

都道府県や市町村等の地方公共団体又はそれらが設立する公立大学法人が設置・管理する大学。地方公共団体は、法人化した公立大学の業務に係る財源の一部に充てるため、公立大学法人に対して毎事業年度、運営費交付金を交付している。公立大学法人は、毎事業年度の終了後、地方独立行政法人評価委員会の評価を受けることが義務付けられている。

関係法令 学校教育法第2条、地方独立行政法人法第68条第1項、同第78条の2

コース・ナンバリング

Course Numbering

授業科目に学問分類と学習のレベルを示したコード(アルファベットと番号)を付すことで、学習の段階や順序等を表し、教育課程の体系的性を明示する仕組み。学生が授業科目を選択する助けとなる。また、他大学との単位互換の際に、互換する科目の位置づけの理解を容易にする利点がある。

国際的な単位互換制度

International Credit Transfer System

国・地域ごとに異なる単位制度を尊重しつつ円滑に単位を互換できるようにするため、国際的に統一された単位制度。国ごとに様々な単位が、一定の基準に基づいて換算されるため、制度を活用する機関間の信頼構築を前提として、単位互換に伴う事務手続きの簡素化、公平な単位互換、学生交流の促進が期待できる。国際的な単位互換制度の例として、欧州では、多くの場合、学習量に基づく単位制度である欧州単位互換制度(ECTS)、アジアでは、アジア太平洋大学交流機構(UMAP)による UMAP 単位互換方式(UCTS)、ASEAN 大学連合(AUN)による ASEAN 単位互換制度(ACTS)、東南アジア教育大臣機構・高等教育開発センター(SEAMEO-RIHED)が開発に取り組むアジア学術単位互換枠組み(ACTFA)がある。

欧州の ECTS では、原則として、1年間(1学年暦)の学習をおおむね60ECTS 単位(1,500から1,800時間程度)の学習量とし、1ECTS 単位は、25～30時間のフルタイム学生の学習量(面接指導、課題読書、自習、試験のプレゼンテーション等を含む)に換算する。各大学は課程における各講義概要に想定される学習成果を記述し、学習成果ごとに学習量を示す単位数を表示することとしている。

関連用語 単位互換制度

国際バカロレア(IB)プログラム

International Baccalaureate (IB) Program

国際バカロレア(本部スイス・ジュネーブ)が提供する、国際的な視野を持った人材を育成するための国際的な教育プログラム。このプログラムのうち16～19歳対象のディプロマ・プログラム(DP)を修了して取得できる国際バカロレア資格を有する者には、日本の大学入学資格が認められる。

関係法令 学校教育法施行規則第150条第4号、昭和23年文部省告示第47号(学校教育法施行規則第150条第4号に規定する大学入学に関し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者)

国際連携教育課程制度(ジョイント・ディグリー・システム)

International Joint Degree System

日本国内の大学と外国の大学等が、大学間協定に基づき連携して、両大学が連名で学位記を授与することができる教育課程。

同課程を編成・実施することができるのは、大学及び専門職大学の学部、大学院及び専門職大学院の研究科(ただし、法科大学院を除く)、短期大学、並びに専門職短期大学とされる。国際連携教育課程を運営する組織として、大学の場合、学部の下には学科(国際連携学科)を、大学院の研究科の下には専攻(国際連携専攻)を設けることができ、設置にあたっては、設置認可が必要となる。設置の要件の中には、連携する外国の大学等が、外国の学

校教育制度において適切に位置付けられていることが求められている。

機関別に行われる大学評価においては、これらの教育課程が一機関内に収まるものでないことから、国際連携教育課程全体としての教育研究活動の状況を示す報告書を添付することが必要であると考えられている。

関係法令 大学設置基準第51条

関連用語 共同教育課程制度、ダブル・ディグリー、トランスナショナル教育(TNE)

国内情報センター(NIC)

National Information Center (NIC)

高等教育の資格(学位等)保有者の流動性の促進を目指し、資格の承認を円滑に行うために国内外の高等教育制度等について情報提供を行うことを目的として国ごとに設置される組織。ユネスコの「高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約(通称:東京規約)」において、各締約国はNICを設置することが求められている。NICの形態や機能は国により異なるが、提供する情報については、(a)自国の高等教育制度に関する説明、(b)自国の高等教育制度に属する各種の高等教育機関の概要及び各種の高等教育機関の典型的な特徴の概要、(c)自国の高等教育制度に属する承認され、又は認定された高等教育機関の一覧であって、各種の資格を付与するこれらの高等教育機関の権限並びに各種の高等教育機関に入学し、及び各種の課程を受講するための要件を示すもの、(d)質の保証の仕組みに関する説明、(e)自国の教育制度に属すると認める自国の領域外に所在する教育機関の一覧、を含めることが定められている。同規約に基づく日本公式のNICとして「高等教育資格承認情報センター(National Informational Center for Academic Recognition Japan: NIC-Japan)」が2019年9月1日に機構内に設置された。締約国におけるNICの設置については、「欧州地域における高等教育の資格の承認に関する規約(リスボン承認規約)」に同趣旨の規定がある。

関連用語 欧州地域における高等教育の資格の承認に関する規約(リスボン承認規約)、高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約(東京規約)

国立大学

National University

国立大学法人が国立大学法人法に基づき設置する大学。

関係法令 国立大学法人法第2条第2項

国立大学教育研究評価委員会

Committee for National University Corporation Education and Research Evaluation

国立大学法人評価委員会からの要請に基づき、教育研究面に係る中期目標の達成状況に関する評価についての審議を行うために機構に置かれる委員会。大学の学長及び教員、大学共同利用機関の長及びその職員のうち専ら研究又は教育に従事する者並びに社会、経済、文化その他の分野に関する学識経験を有する30人以内で構成される。また、同委員会の下に、各法人の実績報告書の分析やヒアリング等の具体的な評価作業を行う達成状況判定会議並びに現況分析部会及び研究業績の水準を判定する研究業績判定組織が置かれている。

関係法令 国立大学法人法第31条の3第1項

国立大学法人

National University Corporation

国立大学の設置を目的として設立される法人。国立大学法人法に従って運営されるとともに、同法に定められない点については独立行政法人通則法を準用する。通則法が定める中期目標管理法でもある。中期目標は国立大学法人等が6年間で達成すべき業務運営に関する目標であり、文部科学大臣がこれを定め当該国立大学法人等に示すとともに公表する。そして、国立大学法人等は中期目標を達成するために中期計画を作成する。

2004年4月の国立大学の法人化以降、国立大学法人の業務の財源の一部に充てるため、国は同法人に対し毎事業年度、運営費交付金を交付しており、国立大学法人は各法人の中期目標の達成状況等について調査・分析を行う国立大学法人評価を受けることになっている。

また、2020年4月施行の国立大学法人法の改正により、国立大学法人が2以上の国立大学を設置することができるようになり、その場合、法人の長を理事長、一方の大学の長を大学総括理事と呼ぶこととしている。

なお、独立行政法人とは、行政のスリム化・効率化を目指す国の行政改革の一環として、国から独立して公的な事務及び事業を実施することを目的に、独立行政法人通則法に基づき設立される法人のことである。2015年4月施行の独立行政法人通則法の改正により、業務の特性に応じた法人のマネジメントを目的として、中期目標管理法人、国立研究開発法人、行政執行法人の3つに分類され、それぞれ業務運営にかかる評価が行われる。機構は独立行政法人通則法を根拠として設置されている中期目標管理法人である。

関係法令 国立大学法人法第2条第1項、同第10条、同第30条、同第31条

関連用語 国立大学法人評価

国立大学法人評価

National University Corporation Evaluation

文部科学省に設置された国立大学法人評価委員会が行う、国立大学法人及び大学共同利用機関法人の中期目標期間(6年間)における中期目標、中期計画及び年度計画に対する教育研究活動や経営面等の総合的な達成状況の評価。機構は、国立大学法人評価委員会の要請を受け、同評価のうち、教育研究の達成状況について評価を実施し(通常、「国立大学教育研究評価」と呼ばれる)、同委員会は機構の評価結果を尊重し、中期目標期間の業務全般を総合的に評価する。2020年4月施行の国立大学法人法の改正により、国立大学法人評価委員会が機構に評価の実施を要請するにあたっては、国立大学法人が設置する国立大学に係る認証評価の結果を踏まえて当該評価を実施するよう要請するものとするようになった。

機構が行う国立大学教育研究評価は、中期目標のうち、国立大学法人の教育研究に関連する中期目標・計画の達成状況の評価とする。その際、中期目標期間中に教育研究の質は向上したかという点に配慮し、学部・研究科等に関する現況分析を活用する。現況分析では、「教育活動の状況」、「教育成果の状況」、「研究活動の状況」、「研究成果の状況」の項目について、各学部・研究科等の教育上あるいは研究上の目的に照らして、「教育の水準」及び「研究の水準」を判断する。

なお、国立大学法人法の改正に伴い、第3期中期目標期間(2016～2021年度)の教育研究評価においては、2020年度に「4年目終了時評価」として、6年間の中期目標期間終了時に見込まれる中期目標の達成状況評価を実施し、2022年度の「中期目標期間終了時評価」では、中期目標の達成状況評価を行う。

関係法令 国立大学法人法第31条の2、同第31条の3、同第31条の4

関連用語 国立大学法人

国立大学法人評価委員会

National University Corporation Evaluation Committee

文部科学省に設置された、国立大学法人及び大学共同利用機関法人の各事業年度及び中期目標期間における業務の実績に関する評価活動を主要業務とする委員会。

関係法令 国立大学法人法第9条

コンピテンシー

Competency

知識や技能を有することに加えて、様々な心理的・社会的なリソースを活用して、特定の文脈の中で複雑な要求(課題)に対応することができる力を指すことが多い。

さ

サービス・ラーニング

Service Learning

「奉仕(サービス)」と「学習(ラーニング)」を結びつけた教育的取組みのこと。一定の期間、社会奉仕活動を通して、それまでの学習を実際の活動に活かし、また、その体験から自分の学問的取組みや進路について新たな視野を得ることをねらいとしている。ボランティア、コミュニティサービスが典型的な取組みとされている。

再度の評価

Re-Evaluation

認証評価において、評価対象機関が大学評価基準に適合しながらも、一部の基準について満たしていないと判断された場合に、当該大学の求めに応じ、当該基準について再度評価を行うこと。

関係法令 学校教育法第110条第2項に規定する基準を適用するに際して必要な細目を定める省令第1条第1項第5号

関連用語 追評価

サバティカル

Sabbatical

大学等に所属する教職員が、専門的能力の向上のために原則として定期的に通常の管理運営や教育等の業務を一定期間免除され、異なる研究機関等において研究、研修に専念する制度。

し

GPA

Grade Point Average (GPA)

一般に一人の学生が履修した授業科目に対する評語(例えば「A、B、C、D、F」、「優、良、可、不可」)に対して数値(例えば「4~0」)を付し、それぞれに修得単位数を掛けて総和し、履修登録科目の単位数の総和で割って得られた平均値。その学生の学習成果の状況の指標であると考えられている。GPAの値を卒業、進級、留学先決定、奨学金給付のための基準としている大学もある。

資格枠組み

Qualifications Framework

学位・資格について、学習成果、能力、学習量等を指標として学習の達成水準を段階的に分類する仕組み。学位・資格の透明性や比較可能性を高めることにより、学術又は職業流動性の促進、生涯学習、労働市場等での能力評価等を支援する参照枠組みとして機能することが期待されている。資格枠組みによっては、学術資格(学位等)と職業資格の間の関係性を示す場合もある。国単位の枠組みである「全国資格枠組み：National Qualifications Framework, NQF」が、欧州、東南アジア各国等をはじめとして、世界的に展開されている。また、「欧州資格枠組み」、「ASEAN 資格参照枠組み」、「アフリカ大陸資格枠組み」等の地域資格枠組みが開発され、NQFにおける資格を地域内で相当とみなす仕組みも構築されている。

自己点検・評価

Self-Assessment

大学等が、自己の目的・目標に照らして教育研究等の状況について点検し、優れている点や改善すべき点等を評価して、その結果を公表すること。自己点検・評価は学校教育法においてすべての高等教育機関に義務づけられ

ている。

関係法令 学校教育法第109条第1項、同第123条

関連用語 内部質保証

自己評価実施要項

Guidelines for Self-Assessment

機構の認証評価において、評価対象機関が自己評価を実施するためのマニュアル。自己評価の実施方法や自己評価書の作成及び提出方法等一連のプロセスが記載されている。

自己評価書

Self-Assessment Report

機構の認証評価において、評価対象機関が機構の定める基準に照らして自己評価の報告書として作成し、機構に提出する報告書。評価はこの報告書に基づいて行われる。

関連用語 評価者

(高等教育の)質

Quality (of Higher Education)

学生の学習成果の獲得のための活動を管理するために行う評価の対象となる属性・性質を指す包括的な用語。

(国立大学教育研究評価に係る)実績報告書

Performance Report (in the National University Corporation Evaluation)

国立大学教育研究評価において、各法人が、学部・研究科の教育研究の水準に関する現況分析、及び教育研究の質の向上に関する中期目標の達成度についての自己分析の結果をまとめた基礎資料。機構が同評価を受ける各法人に示した、自己評価及び実績報告を行うための手引書である実績報告書作成要領に沿って各法人が作成する。

関連用語 評価者

質保証

Quality Assurance

高等教育機関が、学校教育法、大学設置基準等の法令に明記された最低基準としての要件や認証評価等で設定される評価基準に対する適合性の確保に加え、関係者の期待の充足等を確認することにより、高等教育の利害関係者の信頼を確立することを指す。日本における高等教育の質保証は設置認可・届出制度、設置計画履行状況等調査、内部質保証、認証評価制度からなる。

質保証の国際通用性

International Comparability of Quality Assurance

質保証の国際通用性とは、一つの国・地域における評価や質保証活動の指針や手順、結果等が他国においても認められ、質の高い教育研究や国際連携・交流を支える仕組みとして機能していることを指す。そのために、適合認定を多国間協定等によって相互承認すること等が行われている。また、機構の認証評価においては、評価基準の策定や評価の実施にあたって、国際的な高等教育の質保証に関する標準的な視点と手法との整合性をとり、国際的にも参照される評価を行っている。

さらに、諸外国における多様な学習歴・学位等を有する学生が日本の高等教育機関の入学者選抜に出願したり、日本で学んだ日本人や留学生が外国の教育機関へ進学したり就職するケースも増加するなど国際的な人的流動性が高まる中、学位や資格の国際通用性の重要性が増している。「学位等の国際通用性がある」とは、他国での進学や就職等の審査の手続きにおいて、当該学位や資格が他国においても相応のものとしてその価値や質が認

められ、学生や労働者の国際的な移動や他国での十全な活動の実現に結びついている状態を指す。

実務家教員

Practitioner-Teacher

大学に所属する教員のうち、専攻分野における実務の経験を有し、かつ、高度の実務の能力を有する者。2019年8月施行の大学設置基準の改正で、実務の経験及び高度の実務の能力を有する者の大学教育への参画を促せるよう、大学教育における実務家教員の位置づけが明文化された。

関係法令 大学設置基準第10条の2

事務組織

Administrative Organization

事務組織は大学等の管理運営にかかる事務をつかさどる組織で、これを円滑に行うために、事務組織の役割や人員の配置状況、責任体制、規模が適切であることが求められる。

関係法令 学校教育法第114条、同第123条、大学設置基準第41条

関連用語 教職協働、スタッフ・ディベロップメント(SD)

修士課程

Master's Program

学部教育後の2年間の大学院課程で、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力又はこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を培うことを目的とする。修士課程への入学は、大学(学士課程)の卒業、専門職大学の卒業、大学改革支援・学位授与機構の学士の学位を取得した者等に認められている。また、大学は個別の入学資格審査によって入学資格を認めることができる。なお、5年を修業年限とする博士課程を前期2年及び後期3年の課程に区分する場合、その前期2年の課程(博士前期課程)は修士課程として扱われる。修士課程の修了要件は、2年以上在学し(標準修業年限が2年以外の場合は、当該標準修業年限)、30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、当該大学院の行う修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び試験に合格することとしている。修了者には修士の学位が授与される。

関係法令 学校教育法第102条第1項、同第104条第3項、学校教育法施行規則第155条、学位規則第3条

関連用語 大学院課程

職業実践専門課程

Professional Post-secondary Course

文部科学大臣の認定を受けて、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的に、専攻分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行う専修学校の専門課程。文部科学大臣が認定して奨励することにより、専修学校の専門課程における職業教育の水準の維持向上を図ることを目的としている。企業と連携して、実習、実技、実験又は演習の授業を行っていることが認定の要件の一つになっている。2013年8月に関連規定が導入された。

なお、職業実践専門課程に相当する内容を大学において実施するための仕組みとして、社会人の学び直しを推進するため、文部科学大臣が大学・大学院・短期大学・高等専門学校における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム(BP)」として認定する制度が2015年に導入された。

関係法令 平成25年文部科学省告示第133号(専修学校の専門課程における職業実践専門課程の認定に関する規程)、平成27年文部科学省告示第124号(大学等における職業実践力育成プログラムの認定に関する規程)

関連用語 専門学校(専門課程を置く専修学校)

書面調査

Document Analysis

機構の認証評価及び国立大学法人評価において、機構が設置する評価組織が評価対象機関の作成した自己評価書やその根拠となるデータ等を基に対象機関の状況について調査・分析を行うこと。

関連用語 訪問調査

シラバス

Syllabus

学生が授業科目の履修を決める際の参考資料や準備学習を進めるために用いられる各授業科目の詳細な授業計画。一般に、履修条件、授業科目名、学習成果、担当教員名、講義、毎回の授業内容、成績評価基準・方法、準備学習のための具体的な指示、教科書・参考文献等が記載されている。

関係法令 大学設置基準第25条の2

私立大学

Private University

学校法人が設置する大学。私立学校法第1条により、自主性を重んじることが定められている。

関係法令 私立学校法第1条、同第2条第3項

私立大学等経常費補助金 Subsidy to Private Institutions of Higher Education for Current Expenditures

私立の大学、短期大学及び高等専門学校の研究条件の維持向上、学生の修学上の経済的負担の軽減及び経営の健全性向上に資するために国から交付される、教育研究に係る経常的経費についての補助金。日本私立学校振興・共済事業団が、国から交付を受け、これを財源として各学校法人に対して補助される。大学等の運営に不可欠な教育研究に係る経常的経費について支援する「一般補助」と、各大学等の特色ある取組み等を支援する「特別補助」がある。一般に「私学助成」と呼ばれている。

関係法令 私立学校振興助成法

進級制

Progress Restriction

一学年を終了するにあたって学習成果が一定水準に達しない学生に対し、次学年配当の授業科目の履修を全部又は一部認めない若しくは制限する制度であり、法科大学院では、進級制が通例である。

す

スタッフ・ディベロップメント(SD)

Staff Development (SD)

大学の管理運営や教育・研究等に関わる教職員に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための研修の機会を設けるなどの取組み。全ての大学及び高等専門学校は、教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、職員(事務職員だけでなく教員や技術職員を含む)が大学等の運営に必要な知識・技能を身に付け、能力・資質を向上させるための研修(SD)の機会を設けること等の必要な取組みを行う義務を負っている。

関係法令 大学設置基準第42条の3

関連用語 教職協働、事務組織

せ

生活支援

Student Support

学生が安心して勉学に専念でき、有意義な学生生活を過ごすことができるために大学等が実施する事業。就職や生活相談窓口の開設、経済的支援、課外活動支援、災害補償制度等。また、留学生、障がいのある学生等、特別な配慮が必要な学生に対する支援が行われている。

関係法令 大学設置基準第42条、同第42条の2

設置計画履行状況等調査(アフターケア)

Follow up on the Implementation of University Establishment Plan (Aftercare)

設置認可・届出後のフォローアップの仕組みとして、各大学等の教育水準の維持・向上及びその主体的な改善・充実に資することを目的に、文部科学省に置かれた設置計画履行状況等調査委員会が行う調査。大学等を新たに設置した場合、又は既存の大学等が新たに学部、大学院等を設置した場合に、原則として開設年度に入学した学生が卒業・修了する年度までの期間、認可・届出時における附帯事項、授業科目の開設状況、教員組織の整備状況その他の設置計画の履行状況について大学等に報告を求め、書面、面接又は実地による調査を行い、調査結果を指摘事項(法令違反)、指摘事項(是正)、指摘事項(改善)等の形で大学等に伝達している。また、設置計画の履行の状況が著しく不相当と認められる大学等については、新たな学部等の設置を認めないものとしている。調査結果は、文部科学省のウェブサイトを通じて公表されるほか、認証評価にも活用される。

関係法令

学校教育法第15条、大学設置基準第60条、大学の設置等の認可の申請及び届出に係る手続等に関する規則第14条、平成15年文部科学省告示第44号(大学設置基準第53条の規定に基づき新たに大学等を設置し、又は薬学を履修する課程の修業年限を変更する場合の教員組織、校舎等の施設及び設備の段階的な整備について定める件)

関連用語

設置認可・届出制度

設置認可・届出制度

Approval/Notification System for Establishment (of Universities and Colleges)

大学等を新規に設置すること、又は既に設置されている大学等において学部、研究科等を新規に設置することに関する規制制度。1956年以降、この設置のためには、文部科学大臣の認可を必要としている。認可にあたり、文部科学大臣は大学設置・学校法人審議会に諮問することを必要としている。認可のための基準として、大学設置基準、大学院設置基準等の設置基準を文部科学省令で定めている。

2003年からは、当該大学等が授与する学位の種類及び分野の変更を伴わないものについては設置をあらかじめ届け出ることのみを要することとされている。また、設置認可については、有効期限に関する条件は付されていない。

なお、設置認可・届出後に、文部科学大臣は是正措置として関係法令に違反している大学等に対し、①改善勧告、②変更命令、③学部等の組織の廃止命令等の措置を段階的に講じることができる。また、設置認可・届出後から原則として完成年度までの学部等については、設置計画履行状況等調査(アフターケア)により、必要に応じて設置計画の確実な履行を担保するための指導・助言を行っている。

関係法令

学校教育法第4条、学校教育法施行令第23条、同第23条の2

関連用語

設置計画履行状況等調査(アフターケア)、大学設置基準

専攻

Graduate Department/Major

大学院における教育研究上の目的を達成するための基本的組織で、研究科等の下に置かれる。また、学士課程においても学生が主に学ぶ学問分野を専攻という場合もある。このほかに、学士課程における履修計画の一貫性を実現する単位として、専攻を置く場合がある。

関係法令 大学設置基準第3条

専攻科

Diploma Course

大学、短期大学及び高等専門学校に置くことができる課程。これらの高等教育機関を卒業した者又はこれと同等以上の学力をもつと認められた者を入学資格とし、精深な程度において特別な事項を教授し、その研究指導をすることを目的として設置することができる、修業年限を1年以上とする課程。大学における特別支援学校教諭養成のための専攻科等。また、専攻科における学修は、大学における授業科目の履修とみなすことができるとされている。

関係法令 学校教育法第91条、同第119条、大学設置基準第29条

選択評価

Institutional Thematic Assessment

機構が独自に行う第三者評価として、大学等の求めに応じて教育活動以外の側面について評価する仕組み。主に、大学等が設定した目的の達成状況について評価を行う。大学は、「研究活動の状況」、「地域貢献活動の状況」、「教育の国際化の状況」の3つの機関別選択評価を受けることができる。高等専門学校については、「研究活動の状況」、「正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況」の2つを選択評価事項として定め、認証評価実施時にこれらの事項に関する評価を受けることができる。

関連用語 テーマ別評価

専門学校(専門課程を置く専修学校)

Professional Training College (Specialized Training College Offering Post-Secondary Courses)

高等学校における教育の基礎の上に、職業若しくは實際生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図ることを目的とする高等教育機関。専修学校のうち専門課程を置く学校は、専門学校と称することができる。入学資格は、大学(学士課程)と同様である。

修了要件は1年以上在学し、原則として、800単位時間(1単位時間は50分)の履修又は1年に30単位以上の修得である。専門学校を卒業した者には、専門士(2年制課程の場合)又は高度専門士(4年制課程の場合)の称号が付与されることが通例である。

専門学校における評価では、2007年の学校教育法等の改正により、自己評価の実施とその結果の公表が義務付けられるとともに自己評価結果を踏まえた学校関係者評価の実施とその結果の公表が努力義務となった。

2013年に文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」においては、第三者評価の在り方についても言及されており、現在では各学校が任意で第三者評価を受審する状況がみられる。

関係法令 学校教育法第42条、同第43条、同第124条、同第125条第1項、同第126条第2項、同第133条

関連用語 高等教育機関、職業実践専門課程、大学

専門職大学

Professional and Vocational University

大学のうち、特に専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を展開させることを目的とする高等教育機関。2019年4月施行の学校教育法改正により大学制度の中に位置づけられた。なお、専門職大学

は、医学、歯学、薬学(臨床目的)、獣医学の課程を置くことはできない。専門職大学の入学資格は大学(学士課程)と同様である。卒業要件は、4年以上在学し、124単位以上の修得かつ実験、実習又は実技による授業科目の単位が40単位以上(40単位のうち、学外での実習による授業科目の単位を20単位以上修得)。卒業すると、学士(専門職)の学位が授与される。専門職大学は、前期課程及び後期課程の区分制課程も置くことができる。すなわち、4年一貫制のほか、4年の課程を前期(2年又は3年)・後期(2年又は1年)に区分する学科を設けることができる。

専門職大学では、産業界及び地域社会と連携した授業科目を含む教育課程の編成、設置のために必要な専任教員数のおおむね4割以上を実務の経験を有する教員とすることが設置基準で求められている。

また、2019年4月施行の大学設置基準の改正により、既存の大学に、専門職大学制度の趣旨を生かした学部・学科(専門職学部・専門職学科)を設置することが可能となっている。

関係法令

学校教育法第83条の2、同第87条の2、同第90条、同第104条第2項、同第109条、大学設置基準第42条の4、同第42条の12、学位規則第2条の2

関連用語

高等教育機関、大学

専門職大学院

Professional Graduate School

社会の各分野において指導的な役割を果たすとともに国際的に活躍することのできる高度専門職業人の養成に目的を特化した大学院。専門職大学院のうち、法曹養成のための教育を行うことを目的とするものを法科大学院、高度の専門的な能力及び優れた資質を有する教員養成のための教育を行うことを目的とするものを教職大学院と呼び、大学院設置基準において特例として扱われている。

専門職大学院への入学は、大学(学士課程)の卒業、専門職大学の卒業、大学改革支援・学位授与機構の学士の学位を取得した者等に認められている。また、大学は個別の入学資格審査によって入学資格を認めることができる。

専門職大学院の修了要件は、2年(修業年限が2年未満の場合は、当該の修業年限)以上在学し、30単位以上の修得その他の教育課程の履修により修了することとしている(法科大学院については3年以上在学し93単位以上修得、教職大学院については2年以上在学し45単位以上修得)。修了者には専門職学位(法科大学院については法務博士(専門職)、教職大学院については教職修士(専門職)、これ以外については修士(専門職))が与えられる。また、専門職大学院の課程を専門職学位課程と呼ぶ。

関係法令

学校教育法第99条第2項、同第102条、学校教育法施行規則第155条、学位規則第5条の2

関連用語

高等教育機関、大学院課程

専門職大学院認証評価

Certified Evaluation and Accreditation for Professional Graduate Schools

専門職大学院を評価単位とする認証評価。専門職大学院を置く大学は政令で定める期間(5年以内)ごとにその教育課程、教員組織等その他教育研究活動の状況について評価を受けることが義務づけられている。

関係法令

学校教育法第109条第3項、学校教育法施行令第40条

専門職短期大学

Professional and Vocational Junior College

短期大学のうち、専門職大学と同様の目的を持つ高等教育機関。2019年4月施行の学校教育法改正により大学制度の中に位置づけられた。入学資格は大学(学士課程)と同様である。卒業要件は、修業年限が2年の場合は2年以上在学し、62単位以上の修得かつ実験、実習又は実技による授業科目の単位が20単位以上(20単位以上のうち、学外での実習による授業科目の単位を10単位以上修得)、修業年限が3年の場合は、3年以上在学し、93単位以上の修得かつ実験、実習又は実技による授業科目の単位が30単位以上(30単位以上のうち、学

外での実習による授業科目の単位を15単位以上修得)。卒業すると、短期大学士(専門職)の学位が授与される。専門職短期大学では、教育課程の編成、設置のために必要な実務経験を有する専任教員の割合、実験、実習又は実技による授業科目(学外での実習を含む)による修得単位数等について、専門職大学と同様の基準が設けられている。

また、2019年4月施行の短期大学設置基準改正により、既存の短期大学に、専門職短期大学制度の趣旨を生かした学科(専門職学科)を設置することが可能となった。

関係法令 学校教育法第90条、同第104条第6項、同第108条第4項、同第109条、学位規則第5条の5

関連用語 高等教育機関、短期大学

そ

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

Diploma Policy

学位授与に関する基本的な考え方について、各大学等が、当該大学及びその学部・研究科等ごとにその独自性及び特色を踏まえ、まとめたもの。この方針において、卒業(修了)生に身に付けさせるべき能力に関する大学の考えを示すことにより、受験者が大学を選択する際や、企業等が卒業(修了)生を採用する際の参考となる。機構の認証評価では、同方針について明確に定めそれに照らして、成績評価や単位認定、卒業認定が適切に実施され有効なものとなっているかを評価する。機構の認証評価の基準では、学位授与方針と表記している。

関係法令 学校教育法施行規則第165条の2

た

大学

University

学術の中心として広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とする高等教育機関。大学(学士課程)の入学資格は、原則として12年又は指定された学校教育(初等中等教育)の課程を修了した者に認められている。また、外国の学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者、外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを保有する者、12年の学校教育課程修了相当の学力認定試験である「高等学校卒業程度認定試験」の合格者にも入学資格が認められている。さらに、大学は個別の入学資格審査によって入学資格を認めることができる。

大学(学士課程)の卒業要件は、4年以上在学し124単位以上を修得することである(医学・歯学は6年以上188単位以上、薬学〔臨床目的〕は6年以上186単位以上、獣医学は6年以上182単位以上)。卒業すると学士の学位が授与される。

なお、大学以外の教育施設が大学及び大学院の名称を用いることは法律で禁じられている。

関係法令 学校教育法第83条、同第87条、同第90条、同第104条、同第135条第1項、大学設置基準第32条、学位規則第2条

関連用語 学士課程、高等教育機関、専門学校(専門課程を置く専修学校)、専門職大学、短期大学

大学院課程

Postgraduate Program

大学院は、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の進展に寄与することを目的として大学が設置する教育組織。大学院には修士課程、博士課程及び専門職学位課程を置くことができ、博士課程については前期課程及び後期課程に区分して設置することができる。大学院のうち特に専門職学位課程は、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培うことを目的とし、専門職大学院という。

大学院への入学資格は、原則として、大学(学士課程)を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められる者に与えられる。ただし、博士課程(後期)への入学資格については修士の学位や専門職学位を有する者等に認められる。学部を置くことなく大学院のみを置く大学(大学院大学)や、複数の大学が協力して教育研究を行う研究科(連合大学院)の設置も認められている。

関係法令 学校教育法第97条、同第99条、同第102条、同第103条

関連用語 高等教育機関、修士課程、専門職大学院、博士課程、連携大学院、連合大学院

大学共同利用機関

Inter-University Research Institute

全国の大学の関連研究者(研究者コミュニティー)のニーズに応え、また、広く海外の研究者とも連携を図りながら、学術研究を推進する中核的研究拠点。大学共同利用機関は、最先端研究を進めるほか、国内外の研究者による効果的で先端的な共同研究を可能にしている。このために個々の大学が単独で維持することが難しい大型の実験・観測施設や特殊な観測装置を開発あるいは学術資料センターを整備している。さらに、大学院レベルの教育を通じて、研究者養成を行っている。大学共同利用機関は大学共同利用機関法人によって設置されている。人間文化研究機構、自然科学研究機構、高エネルギー加速器研究機構、情報・システム研究機構の4つの大学共同利用機関法人があり、これらの法人によって、19の研究施設(大学共同利用機関)が設置されている。

関係法令 国立大学法人法第2条第3項、同第2条第4項

大学設置基準

Standards for Establishment of Universities

大学の設置認可を行う際の審査基準と、認可後も大学が備えておくべき最低限の基準として両方の役割を果たす文部科学省令。教育研究上の基本組織、教育課程、教員組織、施設・設備等の項目で構成される。戦後の教育改革の一環として、1956年に制定され、1991年に大幅な改正が行われた。この改正により、従来詳細に定められていた授業科目の種類、卒業要件単位数等が緩和され、教育研究の質の保証を大学自身に求めるという方針の下、大学による自己点検・評価が努力義務と定められた。さらに1999年に自己点検・評価の実施と結果の公表が義務化された。2004年にはこれらについて学校教育法で義務化されるとともに、認証評価機関による評価が義務化されて、現在の認証評価制度につながっている。

高等専門学校、大学院、短期大学、大学通信教育、短期大学通信教育、専門職大学院、専門職大学及び専門職短期大学においてもそれぞれ設置基準が定められ、同様の経緯を経て制定・改正されている。

関連用語 設置認可・届出制度

大学評価基準

Standards for Evaluation and Accreditation of Universities

認証評価において、評価対象機関の教育研究等の質を判断するために認証評価機関が定める基準。2019年度から適用される機構の大学評価基準では、設置基準等関係法令の適合性や、特色ある教育研究の進展に資する観点からその内容を27の基準に整理して示している。

関係法令 学校教育法第109条第4項、同第110条、学校教育法第110条第2項に規定する基準を適用するに際して必要な細目を定める省令

大学ポートレート

Japanese College and University Portraits

大学、短期大学等への進学希望者をはじめとする関係者に大学の教育活動状況をわかりやすく発信することや、大学の教育情報を用いて教育活動状況の把握・分析に活用することを目的とし、大学及び認証評価機関等が協力して運営する事業。文部科学省の「大学における教育情報の活用支援と公表の促進に関する協力者会議」（2011年8月）での提言を受けて、データベースを用いた大学の教育情報の活用・公表のための共通的な仕組みの構築へ向けた取り組みが始まり、2015年3月に国公立大学等を通じた大学ポートレートの運用を機構と日本私立学校振興・共済事業団が協力して開始した。

2018年10月には、日本の大学への留学を希望する学生や海外機関等による活用を視野にいれ、大学の教育情報を英語により公表する大学ポートレート(国際発信版)の運用を開始した。さらに2019年11月に「大学情報活用サイト」を開設し、一般に流通するデータ分析ツールを用いた教育情報の分析環境を国公立大学に提供している。

関連用語 教育情報の公表

大学ランキング

University Rankings

教育の評判、研究、論文引用、国際化、産学連携等の客観的数値又は主観的な評定に基づく複数の評価指標に重みを付けて加算し大学に順位を付けたもの。ランキングによって評価手法の選択、重み付けは様々である。集計手法を公表している大学の国際的なランキングは、2003年に上海交通大学が行った世界大学学術ランキングを契機として一気に普及し、報道機関、企業、大学等の様々な機関が作成し、発表している。ランキングの種類として、大学総合ランキング、専門分野ごとのランキング、特定のテーマを扱ったランキング等がみられる。

大規模公開オンライン講座(MOOC)

Massive Open Online Course (MOOC)

学士課程又は大学院課程レベルの授業科目をオンラインで対価なしにウェブ技術を活用して同時に大量の学習者に提供し、その学習履歴を記録することができるプラットフォーム。現在では、主としてベンチャー資本の提供を受けている米国の Coursera、大学からの資金提供を中心とする米国の edX、同じく英国の FutureLearn 等が代表的なものである。各大学はこれらのプラットフォームと提携して授業科目を提供する。MOOC によって提供される授業科目の履修は、修了証の発行、単位としての認定等の形で既存の高等教育制度と整合的に扱われる場合もある。

第三者評価

Third-Party Evaluation

評価対象機関とは独立した第三者組織によって選定された評価者及び評価項目等によって行われる評価。評価対象機関自身が評価者及び評価項目等を定める外部評価とは区別される。

関連用語 外部評価

ダブル・ディグリー

Double Degree

複数の国内外の大学が、単位互換制度を利用して、学生に学習プログラムを一定の期間において修了させることによりそれぞれの学位を授与するもの。複数の大学が連携して一つの学位を授与するジョイント・ディグリー(共同教育課程の修了によって授与される学位)とは区別される。

単一の教育課程の履修によって複数の学位が授与される場合にもデュアル・ディグリー又はダブル・ディグリーと呼ばれる。

関連用語 国際連携教育課程制度(ジョイント・ディグリー・システム)

単位

Credit

単位とは、授業科目ごとの学習達成の量的及び測定単位。大学設置基準においては、1単位の授業科目は、標準的に45時間の学習を要する教育内容をもって構成されている。1単位の授与のために必要な授業時間は、講義、演習、実験等の授業方法によって、大学が決めるものとされている。また、大学は原則として試験の上、単位を与えるものとされている。なお、高等専門学校においては、30単位時間(1単位時間は標準50分)の履修をもって1単位とすると定められているが、上記の方式による単位も認められている。

大学は正規の学生以外にも科目等履修生、特別の課程履修生等にも正規学生と同様の方法で単位を与えることができる。

関係法令 大学設置基準第21条、同第27条、同第31条

関連用語 科目等履修生制度

表：各機関の卒業又は課程の修了に必要な単位数

		最低必要単位数(単位)
短期大学	修業年限2年の課程	62
	修業年限3年の課程	93
大学	下記以外	124
	医学又は歯学	188
	薬学の一部の課程※	186
	獣医学	182
大学院	修士(又は区分制大学院の前期2年の課程)	30
	博士	30

※薬学を履修する課程のうち臨床にかかる実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの。

単位互換制度

Credit Transfer System

学生が自らの所属する大学等以外で履修した授業科目について修得した単位を、自らの大学等における授業科目の履修によって修得したものとみなす制度。学生が外国の高等教育機関で修得した単位の場合についても準用される。大学設置基準等によれば、大学では60単位まで、大学院では15単位、短期大学において2年制では30単位まで、3年制では46単位までが認められる。

関係法令 大学設置基準第28条

関連用語 国際的な単位互換制度

短期大学

Junior College

大学のうち、深く専門の学芸を教授研究し、職業又は實際生活に必要な能力を育成することを主な目的とする高等教育機関。入学資格は、大学(学士課程)と同様である。卒業要件は、2年制の場合2年以上在学し62単位以上を修得すること、3年制の場合は3年以上在学し93単位以上を修得することである。卒業すると短期大学士の学位(2005年以前は、準学士の称号)を得ることができる。

関係法令 学校教育法第90条、同第104条、同第108条、学位規則第5条の4

関連用語 高等教育機関、専門職短期大学、大学

担任制

Tutor System

少人数の学生に対して担当教員を割り当てることにより、学生へのきめ細かな学習支援、生活支援等を行うための制度。

関連用語 アカデミック・アドバイザー制度

ち

中央教育審議会

Central Council for Education

文部科学大臣の諮問に応じて教育の振興及び生涯学習の推進を中核とした豊かな人間性を備えた創造的な人材の育成に関する重要事項を審議することを目的として、文部科学省に設置された諮問機関。中央教育審議会の下には分科会等が置かれ、そのひとつに高等教育に関する重要事項を扱う大学分科会がある。大学分科会は、臨時教育審議会第二次答申に基づいて作られた大学審議会を2001年に改組したものである。

関係法令 中央教育審議会令、文部科学省組織令第75条、同第76条

チューニング・プロジェクト(チューニング)

Tuning Project

学位構造や単位互換制度の共通化を下敷きに、分野ごとに目標とするコンピテンシーの内容・水準、教授学習法、評価法等を調整(チューニング:tuning)し、相互通用性を高めるためのプロジェクト。欧州高等教育圏の創出に向けて2000年に始まったもので、欧州各国間のモビリティを促進することを目的とする。現在では、欧州域外でもこれに倣った試みがなされるようになっている。

昼夜開講制

Day/Evening Course System

学生の授業選択における時間的範囲の拡大を目的として、大学設置基準に基づいて同一学部が昼間及び夜間の双方の時間帯に授業を行うこと。短期大学設置基準等においても同様に定められている。

関係法令 大学設置基準第26条

関連用語 教育方法の特例、夜間学部・夜間大学院

長期履修学生制度

System for Extending the Period of Registration

職業を有しているなどの事情により、修業年限を超えた一定の期間にわたって、計画的に教育課程を履修して卒業する制度。

関係法令 大学設置基準第30条の2

聴講生制度

Walk-in Student System

特定の授業科目のみ履修する者を受け入れる制度。ただし、科目等履修生と異なり、単位は付与されない。

関連用語 科目等履修生制度

つ

追評価

Supplementary Review

機構の認証評価において、評価対象機関が大学評価基準に適合していないと判断されたときに、当該機関の求めに応じて実施する評価。評価実施年度の翌々年度まで評価を求めることができる。満たしていないと判断された基準について評価を実施し、当該基準を満たしていると判断された場合は、既に満たしている基準の評価結果と併せて、大学評価基準に適合していると判断し、その旨が公表される。

関連用語 再度の評価

通信教育課程

Correspondence program

印刷教材等による授業、放送授業、面接授業、多様なメディアを高度に利用して当該授業を行う教室等以外の場所で履修する授業を含む大学の教育課程。大学院及び短期大学においても通信教育課程を置くことができる。また、放送大学等、主として通信教育による教育提供を行う大学もある。

関係法令 学校教育法第86条、同第108条第8項、大学設置基準第25条第2項

関連用語 メディア授業

て

ティーチング・アシスタント(TA)制度

Teaching Assistant (TA) System

優秀な大学院学生に対し、教育的配慮の下に、学部学生等に対する助言や実験、実習、演習等の教育補助業務を行わせる制度。このことによって、大学院学生の処遇の改善の一助とすることも期待されている。なお、学士課程の学生を補助業務に携わらせる場合、SA(スチューデント・アシスタント)と称することが多い。学生が学生を支援する取組みとしてはこのほかに、学生生活上において支援を必要とする学生に対し、対等な仲間として気軽に相談に応じ手助けを行う、ピア・サポートがある。

関連用語 教育補助者

ディプロマ・サプリメント(学位証書補足資料)

Diploma Supplement

高等教育機関が学位記等の高等教育課程の修了を証明する文書に添付する補足資料。進学や就職等のモビリティを円滑に進めるため、学生が取得した学位・資格等の情報について国内外において理解を深め、比較可能にすることを目的としている。欧州では欧州委員会、欧州評議会及びユネスコにより共同で標準的な様式が策定され、欧州各国の高等教育機関はこの雛型に沿って作成・発行することとされた。この標準的な様式では、学位・資格取得者の情報、学位・資格の基本情報や水準、修了した教育プログラム内容や学習成果、当該国の高等教育制度の概要等を記載することとされている。

関連用語 欧州地域における高等教育の資格の承認に関する規約(リスボン承認規約)、学位記、高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約(東京規約)

テーマ別評価

Thematic Evaluation

国際交流や社会貢献等、評価機関があらかじめ設定したテーマを対象とする評価。大学等の特定の活動について評価する機構の選択評価が該当する。

関連用語 選択評価

適合認定

Accreditation

高等教育の質保証の文脈において、機関やプログラムの教育活動の状況が一定の水準や適切さを有していると判定すること。あらかじめ設定された、教員組織、教育課程、施設設備等に関する基準に則って行われる。日本の認証評価においては、認証評価機関が定める大学評価基準に適合しているか否かを認定すること(適合認定)が義務付けられている。

なお、高等教育機関や教育課程について設置の認可、設置の登録、学位・資格の公的な認定を指す場合もある。これらの公的な判断を一般的にアクレディテーションと呼んでいる。アクレディテーションは、日本においては適格認定とも呼ばれてきた。

関係法令 学校教育法第109条第5項、同第109条第6項、学校教育法第110条第2項に規定する基準を適用するに際して必要な細目を定める省令

関連用語 アセスメント、機関別認証評価、機関別評価、認証評価制度、プログラム認定

テニュア・トラック制

Tenure Track System

教員組織の活動の活性化を図るための措置として、若手研究者が自立した研究者としての経験を一定期間積んだ上で厳格な審査を実施し、その間の業績や教員・研究者としての資質・能力が高いと認められた場合に、任期を付さない職を与える仕組み。日本において2006年以降に文部科学省によって導入された。

と

飛び入学

Early Admission

特定の分野で特に優れた資質を有すると認められる学生について、高等学校を卒業しなくても大学に、大学を卒業しなくても大学院に、それぞれ入学することができる制度の通称。例えば、高等学校に2年以上在学した者が、大学が定める分野で特に優れた資質を有すると認められた場合に大学に飛び入学することができる。ただし、飛び入学生を受け入れる場合、大学(大学院)も一定の条件を満たしている必要がある。

関係法令 学校教育法第90条第2項、同第102条第2項

トランスナショナル教育(TNE)

Transnational Education (TNE)

教育機関が本来所在する国や地域とは異なる場所に学習者が所在するすべての高等教育プログラムを総称するものであり、多様な形態で実施されている。TNEは、クロスボーダー教育(cross-border education: CBE)とも呼ばれる。その中には、国境を越えた遠隔教育、2か国以上の教育機関が共同で学位を授与するジョイント・ディグリープログラム等を含む様々な形態がある。

関連用語 国際連携教育課程制度(ジョイント・ディグリー・システム)

な

内部質保証

Internal Quality Assurance

大学等が、自らの責任で自学の諸活動について点検・評価を行い、その結果を基に改革・改善に努め、それによってその質を自ら保証すること。教育の内部質保証とは、大学等の教育研究活動の質や学生の学習成果の水準等を自ら継続的に保証することをいう。それぞれの教育課程の編成・実施に責任をもつ組織が、当該課程における教育研究への取組状況や、学生が身に付けるべき能力や課程における学習成果等を分析・評価して改善に活かすとともに、大学等が各教育課程におけるこうした取組みを把握し、総体として改革・改善の仕組みが機能していること、及びそれによって、教育研究の質が確保されていることを保証する責任を有する。

関連用語 自己点検・評価

に

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

Admission Policy

各大学・学部等が入学志願者や社会に対し、その教育理念や特色等を踏まえ、教育活動の特徴や求める学生像、入学者の選抜方法等の方針をまとめたもの。入学者選抜や入試問題の出題内容にはこの方針が反映されることとなっている。機構の認証評価では、大学等に対し、アドミッション・ポリシーの策定・周知を求めるとともに、実際の受入学生の状況を通じてポリシーの実効性の検証について評価を行う。機構の認証評価の基準では、学生受入方針と表記している。

認証評価委員会

Committee for Certified Evaluation and Accreditation

機構の認証評価において、大学、高等専門学校及び法科大学院の認証評価ごとに置かれ、それぞれの組織及び運営に関して審議する委員会。学長、大学教員及びその経験者、並びに社会、経済、文化その他の分野に関する学識経験者で構成されている。

認証評価機関

Certified Evaluation and Accreditation Organization

認証評価を実施する機関として文部科学大臣の認証を受けた評価機関。認証を受けるための基準については、大学評価基準、評価方法、実施体制等が学校教育法第110条第2項に規定する基準を適用するに際して必要な細目を定める省令(細目省令)に定められている。2021年5月現在、15の機関が認証評価機関として文部科学大臣から認証されている。

関係法令

学校教育法第109条第2項、同第110条、学校教育法第110条第2項に規定する基準を適用するに際して必要な細目を定める省令

関連用語

機関別認証評価、認証評価機関連絡協議会

参考資料

付録「認証評価機関一覧」

認証評価機関連絡協議会

Japan Network of Certified Evaluation and Accreditation Agencies

日本の高等教育の質の保証と認証評価の充実に向けた関係者間の意識の醸成を図り、認証評価機関間の連携及び情報の共有を促進することを目的として、2011年1月に発足した協議体。同協議会が設置するウェブサイト

にすべての認証評価の結果を公表している。2021年5月現在、日本国内の認証評価機関14機関により組織されている。機構が事務局を運営している。

関連用語 認証評価機関

認証評価制度

Certified Evaluation and Accreditation (CEA) System

文部科学大臣の認証を受けた評価機関(認証評価機関)が、大学、専門職大学、専門職大学院、短期大学、専門職短期大学及び高等専門学校の研究活動等の状況について、各認証評価機関の作成した評価基準に基づき評価を行う制度。大学等は政令で定められた期間ごとにいずれかの認証評価機関を自ら選択して認証評価を受けることが義務付けられている。大学、短期大学及び高等専門学校は機関別認証評価を、また、専門職大学、専門職短期大学及び専門職大学院を置く大学は分野別認証評価を受ける義務がある。

2020年度以降、認証評価において、大学等は教育研究活動等の状況が評価基準に適合しているか否かを認定されることとなっており、適合しているという旨の認定を受けられるように努力することが義務づけられている。また、文部科学大臣は、適合している旨の認定を受けられなかった大学等に対して報告又は資料の提出を要求する義務があるとされている。

関係法令 学校教育法第109条第2項～第7項

関連用語 機関別認証評価、適合認定

は

博士課程

Doctoral Program

専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するために必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とする大学院課程。博士課程への入学は、大学(学士課程)の卒業、専門職大学の卒業、大学改革支援・学位授与機構の学士の学位を取得した者等に認められている。また、大学は個別の入学資格審査によって入学資格を認めることができる。

博士課程の標準修業年限は5年であるが、前期2年及び後期3年の課程に区分することができる。区分した場合、前期2年の課程は、これを修士課程として扱う。また、後期3年のみの博士課程を置くこともできる。6年間の修業を求める学士課程のある専攻分野(医学、歯学、薬学の一部及び獣医学)の博士課程の標準修業年限は4年と定められている。現在では、区分して博士課程を設置する場合は一般的であり、博士課程(後期)への入学は修士の学位や専門職学位を有する者等に認められている。修了すると博士の学位が授与される。

博士課程の修了要件は、5年(標準修業年限が5年を超える場合は、当該修業年限以上。修士課程の2年間を含む)以上在学し、30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、大学院の行う博士論文の審査及び試験に合格することである。

ただし、大学院の課程によらず、当該大学の学位規則に基づき論文を提出し、大学院の行う博士論文の審査に合格し、かつ、大学院の博士課程を修了した者と同等以上の学力を有することを確認されたものに対し博士の学位を授与することも認められている。

文部科学省によると2018年度の博士の学位授与数(15,143件)のうち、課程を修了することによって授与されたものが88.1%、論文の提出によって授与されたものが11.9%である。

関係法令 学校教育法102条第1項、同第104条第3項、同第104条第4項、学校教育法施行規則第155条、学位規則第4条

関連用語 大学院課程、博士論文研究基礎力審査

博士論文研究基礎力審査

Qualifying Examination

博士課程の学生が本格的に博士論文作成に係る研究を行う前に、研究を主体的に行うために必要な知識や能力を修得しているか審査する仕組み。この審査に合格することは区分制博士課程において前期課程を修了することに相当すると考えられている。

関連用語 博士課程

反転授業

Flipped Classroom

デジタル教材を活用して、学習者が授業外において知識の獲得を独自に図り、教室では演習・実習、教員あるいは学生同士の議論を中心とした学習を行うこと。これは、異なる学習メディアを組み合わせる学習形態であるブレンド型学習(Blended Learning)の一形態といえる。

ひ**ピア・レビュー**

Peer Review

評価対象について専門的・技術的な知識及び経験を共有する同輩によって行われる評価や審査。例えば学術雑誌における論文掲載採否の決定、学術的な職位に関する人事選考等で採用されている評価制度である。機構の認証評価においては、公平性・客観性を担保した上でピア・レビュー方式が用いられている。

評価実施手引書

Evaluation Manual

機構の認証評価における書面調査、訪問調査、評価報告書の作成に関する具体的な方法が記載されている、評価者のための手引書。この手引書は、評価者が用いるものであるが、評価プロセスの公平性及び透明性を確保する観点から、一般に公開されている。

(国立大学教育研究評価に係る)評価実施要項

Evaluation Guidelines (in the National University Corporation Evaluation)

機構が実施する国立大学教育研究評価において、その基本方針、内容、手順等を説明し公表したもの。

評価者

Evaluators

機構の評価活動において自己評価書や実績報告書の分析、訪問調査等の実際の評価を行う者。機構が行う評価においては、評価者は国・公・私立大学の関係者、社会・経済・文化等各方面の有識者から広く推薦を求め、推薦された者の中から選出することとしている。また、評価者間の共通理解の下で公正、適切かつ円滑な評価の実施を確保するために、評価実施に先駆けて、評価者に対する研修の機会を設けている。

関連用語 自己評価書、(国立大学教育研究評価に係る)実績報告書

評価部会

Evaluation Subcommittee

機構の認証評価において、認証評価委員会の下に置かれ、認証評価委員会の委員及び専門委員から構成され、評価を実施する組織。

ふ

ファカルティ・ディベロップメント(FD)

Faculty Development (FD)

大学の授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究。具体的な例としては、教員相互の授業参観の実施、授業方法についての研究会の開催、新任教員のための研修会の開催等を挙げることができる。

関係法令 大学設置基準第25条の3

プログラム認定

Professional Program Accreditation

高等教育の質保証の文脈においては、ある特定の教育プログラム全体又はその選択された一部分を対象とし、その質を保証すること。認定の主体は職能団体や学術団体であり、それぞれの分野における専門家として備えるべき知識や能力が教授されている組織、教育活動であることを保証することを目的としている。教育プログラムの教育目標、カリキュラムの構成や内容、教育方法、学生の学習成果等に焦点をおいて評価を行い、その結果に基づいて認定の可否を判断する。日本では、認証評価機関による専門職大学院認証評価や、日本技術者教育認定機構(JABEE)が行う工学・理学・農学分野における技術教育プログラムの認定、薬学教育評価機構(JABPE)が行う薬学教育プログラムの第三者評価等が該当する。このほかに、世界医学教育連盟(World Federation for Medical Education: WFME)の示す国際基準を踏まえ、同機関から医学教育分野別評価の認定機関として認証された日本医学教育評価機構(Japan Accreditation Council for Medical Education: JACME)が行う医学教育分野別評価基準日本版による第三者評価がある。

関連用語 機関別評価、教育プログラム、適合認定、分野別評価

分野別評価

Disciplinary Evaluation

職能や学術の分野等の区分ごとに行われる評価。なお、文部科学省の依頼により日本学術会議が、33の学問分野について分野別参照基準を作成・公表している。これらの参照基準は、学士課程における各分野の専門教育が、その核として共有することが望まれる基本的な考え方を示し、各大学が教育課程編成において参考にすることを通じて、大学教育の質の保証に資することを目的としている。

関連用語 機関別評価、プログラム認定

へ

別科

Special Course

高等学校を卒業した者又は同等以上の学力をもつと認められた者を入学資格とし、簡易な程度において特別の技能教育を施すことを目的として大学及び短期大学に設置することができる、修業年限を1年以上とする課程。留学生に対する日本語の別科、養護教諭養成のための別科等。

関係法令 学校教育法第91条

ベンチマーキング

Benchmarking

高等教育分野においては、ある特定の事項(学習成果、コスト、国際化等)に関して、客観的なデータを用いて機

関内又は他機関との比較測定を行うために基準点を設定することをいう。

編入学

Transfer Admission

一つの教育課程を修了又は卒業した者が別の種類の教育課程において履修しようとする際に、教育課程の一部を省いて途中から履修すること。例えば、短期大学、高等専門学校又は一定の要件を満たす専修学校専門課程を卒業又は修了した者が大学(学士課程)に入学する場合や、大学を卒業した者が他の大学(学士課程)に入学する場合に2年次、3年次に入学することを指す。

また、大学によっては、他大学を卒業していない学生に対しても教育課程の一部を省いて途中から履修することを認め、編入学又は転入(学)として扱っている。

関係法令 学校教育法第108条第9項、同第122条、同第132条

ほ

法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律

Act on Coordination between Education at Graduate Schools of Law and the Bar Examination

法曹養成の基本理念及び法科大学院における教育と司法試験や司法修習との連携の確保等について定める法律。

訪問調査

Site Visit

機構の認証評価において評価対象機関を実際に訪問し、書面調査で確認できなかった事項の調査を中心に、聞き取り調査や教育現場の視察等を行う調査。

関連用語 書面調査

訪問調査実施要項

Guidelines for Site Visit

機構の認証評価において、訪問調査の事前準備から大学への依頼事項、評価者の当日の対応に及ぶ一連の内容を示したマニュアル。この要項は、評価者が用いるものであるが、評価プロセスの公平性及び透明性を確保する観点から、一般に公開されている。

ポートフォリオ

Portfolio

高等教育において学生が自分の学習過程や各種の学習成果を収集・記録するため、又は教員が自らの授業や指導といった教育面あるいは研究、サービス活動という教員個人の業績を記録するために作成する文書。これらは電子媒体として利用されることが多いが、日本の高等教育において、e ポートフォリオと呼ばれるものは、主として学生が自分の学習過程を記録したものを指す。

ポスドク(博士研究員)

Postdoctoral Researcher

主に博士課程修了後、研究機関等で引き続き教員以外の身分で研究活動に従事する者。

め

メディア授業

Teaching with Media

多様なメディアを高度に利用して、文字、音声、静止画、動画等の多様な情報を一体的に扱う授業。面接授業に相当する教育効果を有することが期待されている。同時双方向型とオンデマンド型がある。外国を含め、教員が授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。例えば大学(学士課程)の卒業要件単位数の中で、メディア授業によって修得する単位数は60単位を超えないものとしているが、例外的な対応が許容される傾向にある。

関係法令

大学設置基準第25条第2項、同第25条第3項、同第32条第5項、平成13年文部科学省告示第51号(大学設置基準第25条第2項の規定に基づく大学が履修させることができる授業等)

関連用語

アクティブ・ラーニング(能動的学習)、通信教育課程

や

夜間学部・夜間大学院

Evening School

専ら夜間に授業を行う学部又は大学院。短期大学もこのような学科を置くことができる。

関係法令

学校教育法第86条、同第101条、同第108条第8項

関連用語

昼夜開講制

り

利害関係者

Stakeholders

英語の stakeholders(ステークホルダー)を訳したもので、高等教育分野においては、学生、保護者、入学志願者、産業界等の雇用者、海外協定校等、高等教育機関を取り巻く関係者を総称する用語として用いられる。

リサーチ・アシスタント(RA)制度

Research Assistant (RA) System

教育的配慮の下に、大学院学生等を大学等が行う研究プロジェクト等に研究補助者として参画させ、研究遂行能力の育成、研究体制の充実を図るとともに、これに対する手当の支給により、大学院学生の処遇の改善の一助とすることを目的とした制度。

履修系統図

Curriculum Map

学生に身につけさせる知識・能力と授業科目との間の対応関係を示し、体系的な履修を促す体系図。学生と教職員がカリキュラム全体の構造を俯瞰できるようにすることで、体系的な履修を促す意図を持つ。カリキュラム・マップ、カリキュラム・チャートとも呼ばれる。カリキュラム・ツリーやコース・ツリー方式も同様の目的を持つ。

履修証明制度

Certification System for Extension Programs

各高等教育機関が、当該機関の学生以外の者を対象とした特別の課程を編成し、これを修了した者に対し、修了の事実を証する証明書を交付できる制度。各大学等における社会人等に対する多様なニーズに応じた体系的な教育、学習機会の提供を促進するための制度である。この制度には特別に編成された課程(履修証明プログラムと呼ばれることが多い)のほか、各機関の授業科目や公開講座を含むことができる。履修証明プログラムの履修による単位及びそのための期間により得られた単位を、学位課程の修了要件に通算することが可能である。リカレント教育に対する社会ニーズの高まりを踏まえ、履修証明制度の整備が進んでいる。

関係法令 学校教育法第105条、学校教育法施行規則第146条、同第164条、同第179条、同第189条

履修登録単位数上限

CAP System

学生が一年間又は一学期に履修科目として登録可能な単位数の上限を定める仕組み。CAP(キャップ)制度とも呼ばれる。大学設置基準によると、学生が各年次にわたって適切に授業科目を履修するため、卒業の要件として修得すべき単位数について、学生が一定期間に履修科目として登録することができる単位数の上限を定めることが大学の努力義務となっている。また、専門職大学院については義務化されている。

関係法令 大学設置基準第27条の2

る

ルーブリック

Rubric

評価水準を示す「尺度」と、各段階の尺度を満たした場合の「特徴の記述」で構成される、学習を評価する際の基準の様式。どのような内容が習得されていればその尺度に達しているかの判断ができるよう、各尺度の説明は記述形式で表される。そのため、定量的に表しにくい、パフォーマンスの評価等、定性的なものの評価の際に活用される。例えば、成績評価の場面においては、「優」、「良」、「可」といった評価の尺度に対して、それぞれ「〇〇が適切に出来る」、「〇〇が出来る」、「〇〇について理解している」等の特徴の記述を行う。ルーブリックが予め評価者により作成され、学習者と共有されていることにより、学習者は期待されるパフォーマンスがどのようなものか理解して学習を進めることができる。また、ルーブリックはより公平な評価や、評価結果に対する評価者と学習者の間のフィードバックにも役立つとされる。

れ

連携大学院

Cooperative Graduate School Education

高度な研究水準を持つ学外の研究所等の施設・設備や人的資源を活用し教育研究を行う大学院教育の方式。

関連用語 共同教育課程制度、大学院課程、連合大学院

連合大学院

United Graduate School

複数の大学が協力して教育研究を行う大学院教育制度。中心となる一大学(基幹大学)に連合研究科を設置し、基幹大学以外の大学(参加校)は連合研究科の教育研究に協力する。全構成大学が連名で学位を授与する共同教育課程制度とは異なり、連合大学院の学位は基幹大学名で授与される。

関連用語 共同教育課程制度、大学院課程、連携大学院

Terms and Definitions in English

A

Academic Advisor System

アカデミック・アドバイザー制度

A system in which a member of academic staff is assigned to a student to provide academic guidance and advice as well as support concerning study plans, how to study etc. It is known as a mentor system in other countries.

Academic Assistant

教育補助者

Personnel used to carry out supplementary duties in the course of delivering an academic program. Teaching assistants, for example, are generally postgraduate students appointed to provide assistance with classes. The standards for certified evaluation and accreditation prescribed by NIAD-QE require universities and colleges to not only monitor the deployment of academic assistants, but also to systematically maintain and improve the quality of academic assistants through training sessions and other professional development opportunities.

Academic Degree/Academic Title

学位・称号

An academic degree is a qualification awarded to those who graduate from universities, professional and vocational universities, junior colleges and professional and vocational junior colleges, and to those who successfully complete postgraduate programs. The academic degrees provided for under the School Education Act and the Rules for Degrees are bachelor's degrees, bachelor's degrees (Professional), master's degrees, doctoral degrees, professional degrees, associate degrees and associate degrees (Professional). Bachelor's degrees are awarded to those who have graduated from university, while bachelor's degrees (Professional) are awarded to those who have graduated from a professional and vocational university. Associate degrees are awarded to those who have graduated from a junior college, while associate degrees (Professional) are awarded to those who have graduated from the first half of a professional and vocational university program and to those who have graduated from a professional and vocational junior college. In addition, under the Rules for Degrees, NIAD-QE awards the following academic degrees:

1. Bachelor's degrees are awarded to those graduates of a junior college or college of technology and those with equivalent qualifications as long as they pass an examination conducted by NIAD-QE after having undertaken a certain amount of additional learning. The NIAD-QE awarded 58,752 degrees in this category from 1992 through 2020.
2. Bachelor's, master's and doctoral degrees (according to the program completed) are awarded to those who have successfully completed programs at those educational institutions operated by a government ministry or agency which are approved by NIAD-QE. The NIAD-QE awarded 32,387 degrees in this category from 1992 through 2020.

An academic title is awarded to those who graduate from colleges of technology and professional training colleges to officially endorse the completion of those educational institutions.

Academic Staff

教員

University personnel that are responsible for teaching and supervising students as well as conducting research. These academic staff are distinct from administrative staff, who are responsible for management and student support. Individual academic staff members have titles of professor, associate professor, or assistant professor, according to their academic achievements and social engagement as stipulated in the Standards for Establishment of Universities, with the definition of lecturer as taking the same responsibility as professors. A staff member is allowed to be dedicated to a single university, and essential subjects are required to be taught by dedicated members. The Standards for Establishment of different types of higher education institutions define different sizes of academic staff for different types of academic programs. For the professional and vocational university, the necessary numbers of practitioner-teachers are additionally defined.

In the government's statistical survey, the size of academic staff of a university is represented in terms of the number of full time employees who are regularly affiliated with the university, which may differ from the number of dedicated staff members.

Accountability

アカウンタビリティ

In corporate management, this term generally refers to a fiduciary's responsibility to provide an objective explanation of their actions for the public or stakeholders, or it may refer to the actual preparations for doing so. It is the core principle of NIAD-QE's evaluation system, as, through evaluation, NIAD-QE aims to describe the condition of education and research activities at universities and colleges, and to disclose this to the public and stakeholders, thereby assisting universities and colleges in gaining widespread community confidence and support.

Accreditation

適合認定

The action of recognizing institutions or programs as meeting a certain level of standards and requirements, in the context of the quality assurance of higher education. The recognition follows the decision on the standards, which have been stipulated as regards academic staff, academic program, facilities, etc. In Japan's certified evaluation and accreditation system, the recognition of meeting the Standards for Evaluation and Accreditation of Universities which are stipulated by one of the certified evaluation and accreditation organizations is involved in the accreditation.

In wider contexts, the term, accreditation, refers to the official approval of the establishment of higher education institutions and programs, the official registration of the higher education institution and the official recognition of academic degrees and qualifications.

Act on Coordination between Education at Graduate Schools of Law and the Bar Examination

法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律

The law prescribing basic principles of the fostering of legal professionals and the coordination between law school education and the bar examination and judicial training.

Active Learning

アクティブ・ラーニング(能動的学習)

A method of learning where students are actively engaged in learning. This approach is expected to cultivate general capabilities including problem-solving skills, critical thinking skills, and communication skills. In general, active learning methods include group discussions, debates and group exercises in the classroom as well as collaborative learning, discovery-based learning using case studies, exploratory learning and experiential learning outside the classroom. Active learning encompasses problem- or project-based learning (PBL).

Administrative Organization

事務組織

An internal organization that is responsible for the administration and management of the university and college. It is required to live up to the standards in terms of its definition, personnel, accountability policies and size.

Admission Policy

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

A document prepared by each university and faculty for prospective students and the public, summarizing the characteristics of its educational activities, the type of students it is seeking and its methods for selecting university entrants, based on its educational principles and distinctive features and the policy is expected to be reflected in the selection of entrants to the university. In its certified evaluation and accreditation program, NIAD-QE requires universities and colleges to formulate and publicize their admission policies and to evaluate the effectiveness of the policy by examining the status of the students admitted.

Approval/Notification System for Establishment (of Universities and Colleges)

設置認可・届出制度

A regulatory system relating to the establishment of new universities and colleges or the establishment of new faculties or graduate school within an existing university or college. Since 1956, the approval of the Minister has been required for the establishment of such institutions. Before deciding on approval, the Minister is required to consult the Council for University Chartering and School Corporation. The Standards for Establishment of Universities, Standards for the Establishment of Graduate Schools and other MEXT orders stipulating standards for establishment serve as the criteria for approval.

Since 2003, it has only been necessary to provide notification if the establishment does not entail a change to the academic degree types and fields awarded by the university or college in question. No conditions are imposed regarding the validity period of approval.

The Minister may take phased corrective measures consisting of (1) a recommendation for improvement; (2) an order for alterations; and (3) an order for the abolition of the faculty or other organization against universities or colleges in violation of laws and regulations. Guidance and advice are provided to assure the implementation of the plan if need be through follow up on the implementation of university establishment plan (aftercare) until the first students graduate.

Asia-Pacific Regional Convention on the Recognition of Qualifications in Higher Education (Tokyo Convention)

高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約(東京規約)

A UNESCO convention that aims to facilitate the international mobility of students and researchers in the Asia-Pacific region through a framework for the mutual recognition and evaluation of higher education qualifications by the States Parties. It is generally known as the Tokyo Convention, because it was adopted at an international conference held in Tokyo in November 2011. The convention defines the recognition of qualifications as “a formal acknowledgment as defined and given by the competent recognition authorities of a Party of the value of a foreign education qualification.” States Parties are required to establish a National Information Center (NIC) to provide information primarily about its own higher education system.

The Japanese government acceded to the convention in December 2017 and it became effective in February 2018. In September 2019, NIAD-QE established the National Information Center for Academic Recognition Japan (NIC-Japan) to serve as Japan’s official NIC under this convention, providing information through a dedicated website to facilitate recognition of higher education qualifications.

As of May 1, 2021, there were twelve States Parties: Australia, China, New Zealand, Japan, Republic of Korea, the Holy See (Vatican City), Mongolia, Turkey, Fiji, Russia, Afghanistan and Armenia.

Assessment

アセスメント

Qualitative and quantitative measurement with reference to set standards. The assessment of learning outcomes is important in the context of higher education and it is a practice that seeks to assess a students’ attainment against clearly defined learning outcomes. Examples of the methods include direct assessments such as periodic examinations as well as indirect assessments such as surveys on alumni and student satisfaction. Assessments may be classified by the function into diagnostic assessment, which evaluates knowledge and skills prior to study, formative assessment, which evaluates improvements in academic ability and level of understanding in the course of learning and summative assessment, which evaluates the achievement of objectives after learning. In the context of quality assurance of higher education, assessment differs from audit, under which system an inspection is conducted to confirm that the internal evaluation and quality assurance mechanisms at a higher education institution are functioning. The assessment may target educational programs, subjects and students outcomes etc.

Assessment and Recognition of Foreign Qualifications

外国資格の評定・承認

Formal acknowledgement of an individual’s foreign degrees, diplomas, or qualifications issued by the relevant authority in another country. This recognition acknowledges the holder’s access to higher education studies or employment opportunities on the basis of appraisal or evaluation of the corresponding level of education under the education or qualification system of the country in which recognition is sought, equivalent qualifications, the kinds of knowledge and skills achieved, the authenticity of the certificates, etc., excepting the cases of verifiable substantial difference. The systems of assessment and recognition and the competent recognition authorities including governmental entities, higher education institutions and third-party agencies may vary depending on the conditions of the different countries. The system is also known as foreign credential evaluation/

recognition (FCE/ FCR). Higher education institutions in Japan assess applicants' educational background in foreign countries including qualifications in secondary or higher education, against the admission eligibility criteria set forth in the School Education Act etc., and grant, or “recognize,” eligibility for admission when the applicants fulfill the criteria.

Assessment Policy

アセスメント・ポリシー

An institution's assessment policy outlines details of assessment of students' learning outcomes which stipulates the objectives of assessment, the qualitative standards and the methodology. Grading standards and methods, and grade distribution for individual courses are generally specified and made accessible in syllabi and student handbooks.

Assessment Test

アセスメント・テスト(学習到達度調査)

A method of measuring students' knowledge, skills and attitudes by way of an assessment test. The results are used to verify the effects of teaching and are generally used in combination with other methods of measuring academic achievement. They may also be used to assist in the provision of educational guidance and support for individual students.

B

Basic Act on Education

教育基本法

A law enacted in 1947 to establish the basic principles of education and to promote education, in accordance with the spirit of the Constitution of Japan. It was fully revised in 2006 and a new provision concerning universities was added at this time, stipulating that the role, autonomy and independence of universities must be respected.

Basic Plan for the Promotion of Education

教育振興基本計画

A government plan outlining its basic policies and measures regarding the promotion of education and any other matters required for the comprehensive, systematic implementation of measures concerning the promotion of education.

Formulated every five years since 2008, the most recent version is the Third Basic Plan (2018-2022), which was approved by Cabinet in June 2018. The Third Plan proposes a reconsideration of the Standards for Establishment, the review for the approval of establishment, certified evaluation and accreditation, and information disclosure in the context of the quality assurance of higher education, as well as the strengthening of the relationship with society, further efficiency of reviews, enhanced liaising with other quality assurance schemes including the National University Corporation Evaluation in the context of the certified evaluation and accreditation, in particular, with a view to promoting the quality of students' learning that will contribute to the responsiveness to the changes in society and the creation of values.

Basic School Survey

学校基本調査

A statistical survey of basic matters relating to schools as of May 1 each year. This survey is conducted by MEXT to obtain basic data for the administration of school education. It covers not only universities and colleges of technology, but also preschool educational institutions, elementary and secondary educational institutions, specialized training colleges and various other educational facilities. The survey items relating to higher education institutions include: location, number of staff and faculty members, number of students by department or graduate department, number of international students, number of graduates and their circumstances after graduation, and school facilities. The survey also provides detailed figures for national and public universities' expenditure and income during the previous fiscal year.

Another survey of fundamental statistics conducted by MEXT is the School Teachers Survey. Based on figures current as of October 1 each year, the School Teachers Survey is conducted to focus on the composition of school teachers, their individual attributes, their working conditions, etc. Similar to the Basic School Survey, it also covers educational institutions other than universities and colleges of technology. The survey items relating to higher education institutions include full-time teachers' sex, age, job title, academic background, field of specialization, length of service, school from which they graduated and classes of which they are in charge.

Benchmarking

ベンチマーキング

In the field of higher education, this means setting reference points to facilitate relative measurement within an institution or against other institutions while using objective data about a specific matter (e.g. learning outcomes, costs, internationalization.).

C

CAMPUS Asia Monitoring

「キャンパス・アジア」モニタリング

CAMPUS Asia is a joint program operated by the governments of Japan, China and Korea that seeks to expand inter-university exchange with quality assurance to revitalize study abroad and the mobility of students and academic staff, promoting human resource development. The CAMPUS Asia initiative began in April 2010 with the launch of the Japan-China-Korea Committee for Promoting Exchange and Cooperation among Universities, based on a proposal made at the Second Japan-China-Korea Trilateral Summit in October 2009. Universities from the three countries could form a consortium and implement exchange programs with a basic framework centered on two-way student exchange. A total of 10 pilot programs were conducted between 2011 and 2015, with the number of programs increased to 17 since the initiative reached the full-scale implementation phase between 2016 and 2020.

Monitoring is a quality assurance activity focused on the CAMPUS Asia Program undertaken jointly by quality assurance agencies* in Japan, China, and Korea, with the aim of contributing to quality assurance and improvement of international inter-university exchange programs by identifying examples of good practice from the perspective of quality in education, in accordance with the monitoring standards, and publicizing them widely at home and abroad. Monitoring of the pilot programs was carried out twice (in 2013 and 2015) and the results were published as *A Collection of Good Practices*; this subsequently led to the formulation of guidelines summarizing the quality

assurance standards, frameworks and methods for the CAMPUS Asia Program. A third round of monitoring (Monitoring+) was carried out between 2018 and 2019 in respect of the programs in the full-scale implementation phase, based on the aforementioned guidelines, and the results have been published as a joint monitoring report.

*Japan: National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education (NIAD-QE)

China: Higher Education Evaluation Center of the Ministry of Education (HEEC)

Korea: Korean Council for University Education (KCUE)

CAP System

履修登録単位数上限

A mechanism that stipulates the upper limit on the number of credits for which a student may register for subjects in a single academic year or semester. According to the Standards for Establishment of Universities, universities are encouraged to fix an upper limit for the number of credits required for graduation, which its students can register for the term for, so that they can schedule to learn appropriately for each school year. In the case of professional graduate schools, this is a mandatory obligation.

Capstone Program

キャップストーン・プログラム

Capstone programs are generally undertaken in the last year of study. They are the culmination of a learner's studies and are an education program in which learners work individually or as a group on a project requiring them to apply the theoretical knowledge they have gained through their studies up to that point to solving a real-life problem and are assessed on the practical process of doing so.

Career Support

キャリア支援

An institutional support system to foster a students' ability to responsibly choose their careers after graduation according to their own abilities, aptitudes and aspirations and to achieve social and vocational independence. Career guidance and the access to information on employment opportunities are provided as component of student support services. According to the Standards for Establishment, universities are required to promote systematic collaboration between different departments in appropriate arrangements in accordance with their educational objectives.

Careers Education

キャリア教育

Careers education cultivates the abilities and attitudes required to enable students to choose their post-graduation career paths in accordance with their own abilities, aptitudes and aspirations. It is carried out through various activities and forms of learning, both in the form of curricular and extracurricular programs, including the incorporation of internships into curriculum together with preparation activities. In recent years, initiatives to support students pursuing non-academic careers have also been promoted at graduate schools.

Central Council for Education

中央教育審議会

An advisory body established by MEXT to provide the Minister with advice and a body to discuss key matters concerning the development of creativity through the promotion of education and lifelong

learning. The Central Council for Education has a number of subcommittees, one of which is the University Subcommittee, which deals with important matters concerning higher education.

Certification System for Extension Programs

履修証明制度

A system under which higher education institutions organize special programs for people other than the institution's own students and issue completion certificates to individuals who successfully complete those programs. This system is designed to encourage the provision by universities and colleges of systematic education and learning opportunities tailored to the diverse needs of working adults. As well as specially organized programs (often called extension certificate programs), this system may include the institution's regular classes and extension courses. Credits earned by taking extension certificate programs and credits earned for the period required to take them may be included in calculations associated with the completion requirements of degree programs. Given the social needs for recurrent education, the system is being enhanced.

Certified Evaluation and Accreditation for Professional Graduate Schools

専門職大学院認証評価

Certified evaluation and accreditation carried out in respect of professional graduate schools. Universities with professional graduate schools are obliged to undergo evaluation at least once in the period specified by Cabinet Order (no more than five years), focusing on their academic programs, organization of academic staff, etc. relating to the condition of their education and research activities.

Certified Evaluation and Accreditation Organization

認証評価機関

An evaluation organization certified by the Minister to conduct evaluation and accreditation. The criteria for certification are prescribed in the Ministerial Order Providing Details Required to Apply Standards Provided in Article 110, paragraph (2) of the School Education Act (Detailed Ministerial Order), with respect to the Standards for Evaluation and Accreditation, the methods and the administrative structure. As of May 2021, the Minister has certified 15 organizations as certified evaluation and accreditation organizations.

Certified Evaluation and Accreditation (CEA) System

認証評価制度

A system in which an evaluation organization certified by the Minister (certified evaluation and accreditation organization) undertakes evaluations of the condition of education and research activities at universities, professional and vocational universities, professional graduate schools, junior colleges, professional and vocational junior colleges, and colleges of technology, based on evaluation standards drawn up by each certified evaluation and accreditation organization. Universities and other higher education institutions are obliged to undergo the evaluation and accreditation by an organization of their choice at least once in the period specified by Cabinet Order. Universities, junior colleges and colleges of technology are obliged to undergo institutional evaluation and accreditation, while professional and vocational universities, professional and vocational junior colleges, and universities with professional graduate schools are obliged to undergo disciplinary evaluation and accreditation.

From 2020, not only are higher education institutions obliged to undergo CEA but CEA organizations

are required to provide the results in terms of whether their educational and research activities are accredited or not. This change would enforce higher education institutions to make efforts to be accredited. The Minister is obliged to require universities and colleges that are not accredited to submit further documents or reports.

Classification of Universities by Function

機能別分化

This refers to efforts to ensure the diversity of universities as a whole throughout Japan, as well as efforts to make each university more individual and distinctive and to provide more enhanced and advanced education and research, taking into account differences in the relative importance of the various functions of each university. While universities have a combination of functions—including serving as global education and research hubs, fostering highly skilled practitioners, cultivating a wide range of professionals, providing comprehensive liberal arts education, conducting education and research in specific specialist fields (e.g. art or sport), serving as a center providing the community with lifelong learning opportunities and fulfilling functions that contribute to society (e.g. contributing to the community, industry-academia-government collaboration and international exchange)—they generally fulfill many of these functions, according to each university's mission.

Collaboration between Academic and Administrative Staff

教職協働

Universities and colleges are required to develop the necessary collaborative frameworks to define an appropriate division of roles between academic and administrative staff and to ensure that these staff members work in partnership (engage in collaboration between academic and administrative staff) to carry out their duties, in order to facilitate the systematic and effective management of education and research activities at that institution.

College of Technology

高等専門学校

College of Technology is a type of higher education institution that provides integrated five-year professional education placing emphasis on experiments and practicums. These HEIs train graduates of lower secondary school into practical and creative engineers who are employed in the manufacturing industry. As programs at colleges of technology begin with upper secondary education, the requirement for admission is, like high schools, successful completion of lower secondary education in the Japanese education system. The program length is five years (five years and six months in the case of mercantile shipping) and students are required to earn no less than 167 credits to graduate (147 or more in the case of mercantile shipping). Students who graduate may use the academic title of associate. In terms of graduates' career paths, about 60% enter employment, while about 40% go on to further study, with graduates able to be admitted to a college of technology (advanced course) or to transfer to a university's undergraduate program.

Committee for Certified Evaluation and Accreditation

認証評価委員会

A committee established as part of NIAD-QE's certified evaluation and accreditation process for each certified evaluation and accreditation cycle of a university, college of technology and law school, which evaluates the structure and management of each institution. Each committee is composed of university presidents and academic staff members, those with relevant experience and other

individuals with knowledge and experience in such fields as society, industry and culture.

Committee for National University Corporation Education and Research Evaluation

国立大学教育研究評価委員会

A NIAD-QE committee established at the request of the National University Corporation Evaluation Committee to conduct deliberations on evaluating the achievement status of medium-term objectives relating to education and research. The committee is composed of up to 30 members, each of whom should be a university president or academic staff member, inter-university research institute president or staff member engaged principally in research, or other individual with knowledge and experience in such fields as society, industry or culture. Under the Committee, subcommittees carry out the analysis of performance reports, evaluate the quality of education and research, and assess research achievements.

Competency

コンピテンシー

This term not only generally means knowledge and skills but often refers specifically to the ability to use various psychological and social resources to deal with complex requirements and challenges in a particular context.

Convention on the Recognition of Qualifications concerning Higher Education in the European Region (Lisbon Recognition Convention)

欧州地域における高等教育の資格の承認に関する規約(リスボン承認規約)

UNESCO's European convention on the recognition of qualifications concerning higher education was adopted at a meeting of national representatives in Lisbon, Portugal in April 1997 and is commonly known as the Lisbon Recognition Convention. The convention's provisions include the facilitation of access to employment or higher education institutions by individuals from other countries: each member country will recognize academic degrees and qualifications from another country as similar to the corresponding academic degrees and qualifications in its own country unless there are substantial differences; each country will appoint a national information center (NIC) to provide information about recognition of foreign academic degrees and qualifications for students, employers, and higher education institutions; and each country will encourage their higher education institutions to issue the Diploma Supplement to their students. The Lisbon Recognition Convention served as a point of reference for the Asia-Pacific Regional Convention on the Recognition of Qualifications in Higher Education (Tokyo Convention), which came into effect in February 2018.

Cooperative Graduate School Education

連携大学院

A type of graduate school education in which the facilities and human resources of high-profile off-campus research institutes are taken advantage of for education and research.

Core Curriculum

コア・カリキュラム

A set of subjects that should be included as the indispensable subjects of an academic program

organized for the purpose of fostering specific types of human resources. In particular, MEXT has taken the initiative in setting model core curricula for medicine, dentistry, nursing, veterinary medicine, law schools, teaching programs, etc.

Correspondence program

通信教育課程

An academic program provided by a university that includes classes taken outside the classroom, delivered via a range of modes of teaching that can include lessons based on printed teaching materials, broadcasts, face-to-face teaching, and classes that use diverse forms of media. Graduate schools and junior colleges may also set up correspondence course programs. In addition, there are universities that use correspondence courses as their main means of providing education, such as the Open University of Japan.

Course Numbering

コース・ナンバリング

A mechanism for indicating the stage and sequence of learning by assigning to a subject an alphanumeric code showing the field and level of study, thereby demonstrating the systematic nature of an academic program. It assists students when choosing subjects. It also has the advantage of aiding comprehension of the positioning of compatible subjects when undertaking credit transfer with other universities.

Credit

単位

A unit for quantifying and measuring academic achievement in each subject. Under the Standards for Establishment of Universities, a subject worth one credit normally consists of educational content requiring 45 hours of study. The number of class hours required to earn one credit is determined according to the decision by the university as per teaching methods, such as lectures, practical training and experiments. Universities are required to award credits after conducting examinations, in principle. At colleges of technology, either the completion of 30 credit hours (one credit hour is usually 50 minutes) or the completion of educational content requiring 45 hours of study is stipulated as being required for the award of one credit.

Universities may also award credits to non-degree students, students taking special programs and other individuals who are not full-time students, using the same method as for full-time students.

Credits Required for Completion of Each Program Type

		Minimum Required Credits
Junior College	Two-year program	62
	Three-year program	93
University	Programs other than those listed below	124
	Medicine or dentistry	188
	Some pharmaceutical sciences programs*	186
	Veterinary medical science	182
Graduate School	Master's (or two-year first-stage program at universities with first- and second-stage doctoral programs)	30
	Doctoral	30

*Pharmaceutical sciences programs whose main purpose is to cultivate practical abilities required for clinical practice.

Credit Transfer System

単位互換制度

A system under which credits earned by students for subjects taken at universities or colleges other than the one to which they belong are regarded as having been earned for subjects taken at their own institution. The same applies for credits earned by students at overseas higher education institutions. According to the Standards for Establishment of Universities and the standards for other institutions, up to 60 credits may be transferred for university's undergraduate programs, up to 15 for graduate school programs, up to 30 for two-year junior college programs and up to 46 for three-year junior college programs.

Curriculum Map

履修系統図

A systematic approach, often with a schematic representation, to learning which maps the correlation between the knowledge and skills to be learned and the expected learning outcomes. Being able to gain an overview of the whole program structure promotes a systematic approach to learning and teaching. They are also called curriculum charts. Curriculum trees and course trees also have the same purpose.

Curriculum Policy

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

A policy document summarizing the organization's approaches to the delivery of academic programs and assessment. In formulating such a policy, institutions must consider issues such as the systematization of academic programs, credit substantiation, the improvement of educational methods and fair grading. In the certified evaluation and accreditation conducted by NIAD-QE, institutions are evaluated in terms of the clearness and the consistency with the diploma policy.

D

Day/Evening Course System

昼夜開講制

A system under which a single faculty runs classes both in the daytime and in the evenings, in accordance with the Standards for Establishment of Universities, with the objective of providing greater flexibility in terms of time for students when choosing their classes. Similar provisions are included in the Standards for Establishment of Junior Colleges, etc.

Department

学科

A basic organizational unit of a university, which is established below a faculty and is equipped with the functions required to conduct education and research. Basic organizational units other than departments may be organized and established in accordance with curricular considerations as long as they are deemed beneficial for students and contribute to the faculty's goals. Departments are basic educational units equivalent to a university faculty at junior colleges and colleges of technology.

Diploma

学位記

A diploma is an award that certifies that a student has successfully completed an accredited academic program at a university, professional and vocational university, junior college, professional and vocational junior college or graduate school and has been awarded an academic degree by that institution. It generally consists of a title (Diploma), certifying the academic degree awarded, year awarded, the name of the major field, the name of the student, the name of the awarding institution, the signature of the head of the awarding institution and the imprimatur of the awarding institution's seal.

Diploma Course

専攻科

A program that may be established at a university, junior college, or college of technology. It is a program lasting at least one year for the purpose of teaching particular matters in greater depth and providing research supervision. Admission is open to individuals who have graduated from higher education institutions and individuals who are recognized as having at least equivalent academic ability. One example is a university advanced course for training special needs education teachers. Studies as part of an advanced course may be equivalent to those at universities.

Diploma Policy

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

A document summarizing each university and college's basic approach to the awarding of academic degrees, based on the identity and distinctive features of each institution and its faculty and graduate school. This policy sets out the university's graduate outcomes regarding the abilities that graduates should have acquired upon completing programs and serves as a point of reference when prospective students are choosing a university and when companies and other employers are hiring graduates. In conducting certified evaluation and accreditation, NIAD-QE evaluates whether the diploma policy is clear and whether grading, the awarding of credits and the approval of graduations are carried out appropriately and effectively based on this policy.

Diploma Supplement

ディプロマ・サプリメント(学位証書補足資料)

A supplementary document appended by higher education institutions to diplomas and other documents certifying the successful completion of a program of higher education. Its issuance is intended to facilitate mobility for work or further study by deepening understanding at home and overseas of information such as the academic degrees or qualifications earned by students and thereby making them comparable. In Europe, the European Commission, Council of Europe and UNESCO jointly formulated a standard template, which higher education institutions throughout Europe use to prepare and issue diploma supplements. The information specified on this standard template includes information about the holder of the academic degree or qualification, basic information about the degree/qualification and the level thereof, the content and learning outcomes of the educational program completed and an overview of the higher education system in the country of issue.

Disciplinary Evaluation

分野別評価

A review and evaluation for a specific professional or academic field. At the request of MEXT, the Science Council of Japan prepares and publishes field-specific reference standards for 33 academic disciplines. The purpose of these reference standards is to contribute to quality assurance in university education by setting out the basic approaches considered to be desirable common core elements of specialist education in each field in undergraduate programs, so that universities can refer to the standards when organizing academic programs.

Doctoral Program

博士課程

A graduate program to foster the advanced research ability required to autonomously conduct research in specific fields or to be responsible for highly professional engagement as well as profound erudition underlying the research ability.

Admission to doctoral programs is granted for those who have been awarded a bachelor's degree. Additionally, universities may determine eligibility for admission on the basis of their own specific admission qualification assessment.

While the standard length of a doctoral program is five years, it may be divided into a two-year first-stage program and a three-year second-stage program. In this case, the two-year first-stage program is treated as a master's program. A graduate school may also establish a doctoral program consisting solely of a three-year second-stage program. For major fields in which the undergraduate program requires six years of study (medicine, dentistry, some pharmaceutical sciences programs and veterinary medical science), the standard length of the doctoral program is set at four years. It is a common practice to establish bipartite doctoral programs, the eligibility for the second stage of which is acquisition of master's degrees or professional degrees. Those who successfully complete the program are awarded a doctoral degree.

The requirements for successful completion of a doctoral program include enrollment for the standard program length, which is normally five years and the earning of no less than 30 credits as well as the successful assessment and examination of doctoral thesis.

A doctoral degree may be awarded to the person who has not enrolled the programs if she/he submits a dissertation in accordance with the Rules for Degrees at the university, and is confirmed as having academic abilities equivalent to the completion of the doctoral program.

Doctoral degrees by coursework are the main form of doctoral degree in Japan: of the 15,143 doctoral degrees awarded in 2018-19, 88.1% were doctoral degrees by coursework, while the remaining 11.9% were doctoral degrees by thesis only.

Document Analysis

書面調査

In the context of certified evaluation and accreditation and national university corporation evaluation by NIAD-QE, this refers to the process in which the evaluation team established by NIAD-QE investigates and analyzes the institution undergoing evaluation based on the self-assessment report prepared by the institution and the supporting data.

Double Degree

ダブル・ディグリー

A system under which multiple domestic and overseas universities each award an academic degree to students who successfully complete a program of study within a certain period using the credit transfer system. It differs from joint degrees, under which system a single academic degree is awarded by multiple universities working in partnership (a degree awarded for successful completion of a joint degree program).

The terms “dual degree” and “double degree” may also apply in the case where multiple degrees are awarded by completing a single program.

E

Early Admission

飛び入学

A system under which students deemed to have outstanding skills in a particular field are granted admission to university without having graduated from high school or to graduate school without having graduated from university. For example, a student who has been enrolled at high school for at least two years may be granted early admission to university if they are deemed to have particularly outstanding skills in a field stipulated by the university. However, the university (graduate school) must also satisfy certain conditions in order to grant students early admission.

Education and Research Council

教育研究評議会

A Council that oversees matters concerning each national university's education and research. The establishment of an Education and Research Council is mandatory. Each Education and Research Council is composed of the president, executive trustees and the heads of faculties of the university.

Educational Program

教育プログラム

The term for a systematically organized curriculum to achieve educational objectives which includes education methods, methods of evaluating learning outcomes, the deployment of academic and administrative staff, and the educational environment. In this context, it includes not only the terms “programs” and “degree programs” used to denote programs leading to the award of academic degrees—namely, bachelor's degrees, master's degrees, doctoral degrees and professional degrees—but also inter-faculty programs, educational programs established jointly by multiple higher education institutions (e.g. domestic and international joint degrees) and short-term courses that do not necessarily lead to an academic degree.

Educational Support Staff

教育支援者

Administrative staff, technical staff and library staff employed across a University or in faculties/graduate schools to achieve educational objectives. The standards for certified evaluation and accreditation stipulated by NIAD-QE require universities and colleges to employ support staff to deliver academic programs and to implement systematic initiatives to maintain and improve the quality of educational support staff through training.

Evaluation Guidelines (in the National University Corporation Evaluation)

(国立大学教育研究評価に係る)評価実施要項

Published guidelines explaining the basic policy, content and procedures for the national university corporation education and research evaluation conducted by NIAD-QE.

Evaluation Manual

評価実施手引書

A manual for evaluators concerning certified evaluation and accreditation for NIAD-QE, which describes the specific methods to be used for the document analysis, site visits and preparation of the evaluation report. While this manual is used by NIAD-QE's evaluators, it is also made available to the public, with the objective of ensuring fairness and transparency in the evaluation process.

Evaluation Subcommittee

評価部会

A body established under NIAD-QE's committees for certified evaluation and accreditation to conduct evaluation, which is composed of members of the committee for certified evaluation and accreditation and of members of the expert committee.

Evaluators

評価者

The individuals who actually carry out evaluation activities for NIAD-QE, including analyzing the self-assessment reports and performance reports, and conducting site visits. NIAD-QE selects evaluators from an extensive pool of recommended candidates who include scholars from national, public and private universities, and experts from a variety of fields ranging from industry to culture. In addition, NIAD-QE provides evaluators with training before they carry out evaluations, to ensure the fair, appropriate and smooth conduct of evaluations, based on a common understanding shared by all evaluators.

Evening School

夜間学部・夜間大学院

A faculty or graduate school that holds classes solely in the evenings. Junior colleges may also establish departments of this nature.

Extension Course

公開講座

This is a type of educational activity carried out by universities and colleges that targets individuals other than regular students and includes lectures offering learning opportunities tailored to the needs of the community or industry. Credits are not usually awarded for these courses.

External Evaluation

外部評価

An evaluation conducted by external evaluators. This differs from third-party evaluation in that the evaluators and evaluation items are chosen by the institution undergoing evaluation.

Extracurricular Activities

課外活動

Student activities undertaken outside their course of study throughout their student life to cultivate wide-ranging knowledge and experiences. They include activities as part of a student club or student council and study groups set up independently by students.

F

Faculty

学部

The term “faculty” may refer either to the basic organizational unit delivering a university’s undergraduate programs or to a university’s education and research staff. To achieve its education and research objectives, universities may establish flexible organizational units other than faculties and departments in various different denominations to achieve its objectives of delivering comprehensive interdisciplinary education and enabling interdisciplinary research.

Faculty Council

教授会

A Faculty Council is established in each faculty to discuss important matters concerning education and research. Under the School Education Act, a Faculty Council is established in each university to advise the president in making decisions on student admissions, graduation and successful completion of academic programs, the awarding of academic degrees and any other matters concerning education and research. Associate professors and other staff members may be added to the faculty council. Faculty councils are allowed to institute and delegate their decisions to a committee consisting of a subset of council members.

Faculty Development (FD)

ファカルティー・ディベロップメント(FD)

Systematic training and research aimed at improving teaching and learning practices at universities. Specific examples include observation of each other’s classes by academic staff, workshops on teaching methods and training courses for newly appointed academic staff.

Flipped Classroom

反転授業

A form of learning in which learners acquire knowledge independently outside classes, using digital teaching materials and in which classroom time is mainly dedicated to hands-on activities, interactive and personalized learning, and live problem solving. This is a form of blended learning, which involves combining different types of learning media.

Follow up on the Implementation of University Establishment Plan (Aftercare)

設置計画履行状況等調査(アフターケア)

An inspection conducted by MEXT’s Committee to consider the implementation of a university’s establishment plan. The objective of the inspection is to consider how the university is maintaining and continuously improving their standards of teaching and to assist the university with the university’s continuous improvement and quality enhancement.

Until the academic year in which it produces its first graduates of the new institution or its part, the submission of reports is requested. The reports consider remarks imparted at the time of approval/notification concerning the academic courses/programs, academic staff organization and progress of other establishment plans; the inspection process includes submission of written reports as well as interviews or on-site visits, its results being communicated to the institution in the form of remarks (violation of law), remarks (correction) and remarks (improvement).

Those universities which remarkably do not achieve the key elements of the establishment plan are not allowed to further establish new departments and faculties. The results of each assessment are made accessible on the MEXT website and further followed up by certified evaluation and accreditation.

G

Gap Year (Gap Term)

ギャップイヤー(ギャップターム)

A period of time, or study break between graduating from high school and entering university. Outside Japan, a student gap year is not limited to the period before enrollment and students may choose to take a break at various other times, such as during their time at university or between graduation and entering employment. In Japan, gap year would usually mean the half-year period between April and the enrollment in autumn.

General Principles of Institutional Certified Evaluation and Accreditation

機関別認証評価実施大綱

This framework is the foundation of institutional certified evaluation and accreditation. This document sets out the basic policies for implementing the evaluation. The standards for certified evaluation and accreditation conducted by NIAD-QE are set out in accordance with the General Principles.

Global Human Resources

グローバル人材

The Council on Promotion of Human Resource for Globalization Development, which was set up by the government in 2011 and met until 2012, defined the key components of global human resources as:

1. Linguistic and communication skills
2. Self-direction and positivity, a spirit for challenge, cooperativeness and flexibility, and a sense of responsibility and mission
3. Understanding of other cultures and a sense of identity as a Japanese.

Governance (of Higher Education Institutions)

(高等教育機関の)ガバナンス

Organizational and management structures within a higher education institution. These governance bodies prescribe policies for the allocation of roles and responsibilities internally within the educational institution including the governance of teaching and learning (Academic governance) and the management of the educational institution (Corporate governance) and includes the

establishment and development of delegations, guidelines, policies and processes in support of decision-making processes involving university president, faculty council, board of trustees, management council and auditors, in order to maximize objectives relating to education and research at a higher education institution. The term also implies that the institution clarifies its relationships with its stakeholders and strives to ensure internal organization and decision-making that appropriately fulfills the roles expected of the institution as a public entity.

Grade Point Average (GPA)

GPA

An average calculated by first assigning a point, e.g. between 4 and 0, to each grade, e.g. A, B, C, D and F, next multiplying the point by the number of earned credits for each subject, then totaling the products and dividing the total by the number of the credits for the subjects the students has registered. GPA values are referenced as a minimal requirement for graduation and progression in some universities and as a criteria for deciding on the destinations of study abroad and scholarship in others.

Graduate Attributes

学士力

Graduate attributes are defined as the attributes that students who have successfully completed an undergraduate program are expected to have acquired, as outlined by the Central Council for Education in 2008. These attributes consist of 13 elements across four fields: knowledge/understanding; general skills; attitude/intentionality; and comprehensive learning experiences and creative thinking ability.

Graduate Department

専攻

The basic organizational unit for achieving education and research objectives at a graduate school.

Graduate School

研究科

This is the basic organizational school that conducts education and research at a postgraduate level. A graduate school may have one or more graduate departments (majors). Universities are allowed to install other types of basic organizational units to flexibly handle comprehensive and interdisciplinary education and research at postgraduate level.

Grants-in-Aid for Scientific Research

科学研究費助成事業

A mechanism that provides financial assistance for academic research activities in every field with the objective of promoting scholarship and advancing creative and pioneering research. It is commonly called “KAKENHI.” It is Japan’s largest competitive research funding program. It is a competitive system in which, in response to an open call, researchers submit a research proposal, which then undergoes peer review. Some research categories are handled by MEXT, while others are handled by the JSPS (Japan Society for the Promotion of Science).

Guidelines for Self-Assessment

自己評価実施要項

A manual for carrying out self-assessment aimed at institutions undergoing certified evaluation and accreditation by NIAD-QE. It describes the process, including how to conduct self-assessment and how to prepare and submit the self-assessment report.

Guidelines for Site Visit

訪問調査実施要項

A manual setting out everything including the advance preparations for site visits conducted as part of NIAD-QE's certified evaluation and accreditation process. This includes requests to the university and how evaluators should conduct themselves on the day of the visit. While this manual is used by NIAD-QE's evaluators, it is also made available to the public, with the objective of ensuring fairness and transparency in the evaluation process.

H

High School/University Articulation Reforms

高大接続改革

An integrated package of policy reform of high school education, university education and university admission selection recommended in a December 2014 report by the Central Council for Education, with a plan for implementing specific reforms drawn up by the government in January 2015.

In terms of the main content of the higher education reforms: the university admission selection reforms saw the National Center Test for University Admissions abolished in 2019-20 and replaced in 2020-21 with the Common Test for University Admissions. In addition, the reforms imposed on universities an obligation to formulate and publish a set of three policies (diploma policy, curriculum policy and admission policy), which became common evaluation items in certified evaluation and accreditations in 2018-19.

Higher Education Institution (HEI)

高等教育機関

The term for educational institutions providing higher education. Japan's higher education institutions take the form of either universities or colleges of technology. Under the denomination of university, included are universities (undergraduate programs), junior colleges, professional and vocational universities, and professional and vocational junior colleges. Universities may set up graduate schools including professional graduate schools. Universities may have only a graduate school (graduate universities). Other institutions at the higher education level include the professional training colleges provided for in the School Education Act (specialized training colleges offering post-secondary courses) and institutions established in accordance with legislation that falls under the purview of ministries and agencies other than MEXT.

I

Incorporated Educational Institution

学校法人

A corporation established under the provisions of the Private Schools Act for the purpose of founding a private school. The amended Private Schools Act that entered into force in April 2020 stipulates that incorporated educational institutions have a responsibility to engage autonomously in efforts to strengthen their management base. The Act also stipulates that they must strive to improve the quality of education at the private schools that they establish and ensure the transparency of their management.

Institutional Certified Evaluation and Accreditation

機関別認証評価

Certified evaluation and accreditation of Japanese universities, junior colleges and colleges of technology conducted on an institution-by-institution basis. It involves the decision on whether the overall condition of the institution's education and research, organizational management and facility provision meets the Standards for Evaluation and Accreditation of Universities stipulated by the certified evaluation and accreditation organization. Universities and colleges are obliged to undergo this evaluation once in the period which does not exceed seven years as specified by the Cabinet Order.

Institutional Evaluation

機関別評価

Evaluation of an educational institution such as a university or junior college. For example, an institutional certified evaluation and accreditation or a national university corporation evaluation.

Institutional Research (IR)

インスティテューショナル・リサーチ(IR)

The function through which a higher education institution gathers, researches and analyzes information about itself in a systematic and centralized manner. The purpose of this practice is to provide information that will support institutional planning, policymaking and decision-making relating to education and research. Many institutions have dedicated IR departments or staff. The United States has a similar concept, which is termed "institutional effectiveness" (IE).

Institutional Thematic Assessment

選択評価

A third-party evaluation by NIAD-QE at the request of universities and colleges concerning aspects other than educational activities conducted by universities. It mainly evaluates whether the university or college is achieving the objectives that it has set itself. Universities may choose to undergo institutional thematic assessment focused on the following three themes: research activities, community engagement and internationalization of higher education. Colleges of technology may optionally apply for the evaluation in terms of research activities and community outreach as well.

Inter-Faculty Program

学部等連係課程

Academic programs organized by faculties and graduate schools working in partnership so that a university can tap into its internal resources to deliver education that cuts across faculty boundaries. A university may establish a basic organization for the delivery of inter-faculty programs. Similarly, a graduate school may establish a basic organization for the delivery of inter-graduate school programs, while a junior college may establish a department for the delivery of inter-disciplinary programs.

Internal Quality Assurance

内部質保証

A process by which universities and colleges take responsibility for assuring quality by checking and evaluating the quality of their various activities, with a view to continuous improvement. The internal quality assurance of education in particular means the continuous and autonomous assurance of the quality of teaching and the standards of learning outcomes. Universities and colleges are responsible for overseeing the qualities of teaching and learning in their departments and programs and for ensuring that the qualities are systematically maintained and improved through internal quality assurance systems, while departments and other responsible organizational units are expected to analyze, evaluate and improve the condition of their teaching and research activities as well as students' achievements of their expected learning outcomes.

International Baccalaureate (IB) Program

国際バカロレア(IB)プログラム

An international educational program offered by the International Baccalaureate (headquarters: Geneva, Switzerland) that aims to develop human resources with a global outlook. Individuals who hold an International Baccalaureate qualification, which can be obtained by successfully completing the Diploma Programme (DP) for students aged 16-19, are eligible for university admission in Japan.

International Comparability of Quality Assurance

質保証の国際通用性

International comparability of quality assurance of a country's or region's higher education is achieved if higher education policies and procedures are deemed comparable, by way of mutual recognition of accreditation through multilateral agreements, to those in other countries and regions, and contributive to quality teaching and research as well as international collaboration and mobility. NIAD-QE designs its evaluation standards and procedures for certified evaluation and accreditation in harmony with internationally accepted perspectives and practices so that its activities are internationally referenced.

The international recognition of academic degrees and qualifications is gaining importance in Japan, as it increases its international mobility, with more students from diverse learning backgrounds and degrees from other countries applying for admission to Japanese higher education institutions. Further, a growing number of Japanese and international students who have studied in Japan are proceeding to educational institutions or seeking professional careers overseas. The international comparability of degrees and other qualifications means the situation in which the equivalency of degrees and awards is recognized in foreign certificatory processes in such a way that would lead to students' and workers' enhanced cross-border mobility and fuller occupational engagement in other countries.

International Credit Transfer System

国際的な単位互換制度

An internationally standardized credit system that facilitates the transfer of credits while respecting the different credit systems in each country and region. As the various credits in each country are converted on the basis of fixed criteria, the system can be expected to streamline administrative procedures involved in credit transfer, thereby ensuring fair credit transfer and encouraging student exchange.

One example of an international credit transfer system is the European Credit Transfer and Accumulation System (ECTS), which is mostly based on academic workload, while Asia has the University Mobility in Asia and the Pacific (UMAP) Credit Transfer Scheme (UCTS), the ASEAN Credit Transfer System (ACTS) run by the ASEAN University Network (AUN) and the Academic Credit Transfer Framework for Asia (ACTFA), which is being developed by the Southeast Asian Ministers of Education Organisation Regional Centre for Higher Education and Development (SEAMEO-RIHED).

Under Europe's ECTS, 60 ECTS credits are the equivalent of a full year of study (between 1,500 and 1,800 hours of study), so 1 ECTS credit equates to 25-30 hours of study (including face-to-face instruction, reading assignments, self-study and presentations for examinations) by a full-time student. Each university must set out the learning outcomes in the lecture overviews for its programs and show the number of credits indicating the academic workload for each learning outcome.

International Joint Degree System

国際連携教育課程制度(ジョイント・ディグリー・システム)

An academic program enabling Japanese and foreign universities and colleges to work together based on an inter-university agreement and issue diplomas in the names of both institutions.

University faculties, professional and vocational university faculties, graduate schools, professional graduate schools except for law schools, junior colleges, and professional and vocational junior colleges are able to organize and deliver such programs. Organizations may be established to manage international joint degree programs, with universities establishing a department (international joint department) within the faculty and graduate schools establishing a graduate department (international joint graduate department) within the graduate school; approval for the establishment of such organizations must be obtained. The requirements for establishment stipulate that the foreign partner institution must be positioned appropriately within the school education system of the country in which it is located.

As these academic programs are not confined to a single institution, a report indicating the condition of education and research activities across all international joint degree programs needs to be appended to university evaluations for individual institutions.

Internship

インターンシップ

An approach to learning in which students are allowed to engage in practical work experience relevant to their future career. Some universities and colleges award credits for internships. The synonym "externship" is primarily used to denote a practical training program undertaken for a certain period as part of the law school curriculum.

Inter-University Research Institute

大学共同利用機関

A core research hub that promotes scientific research, while seeking to meet the needs of university researchers nationwide (the research community) and encourage partnerships with a wide range of researchers overseas. Inter-university research institutes are committed to cutting-edge advanced research and facilitates effective advanced international and nationwide joint research by developing large-scale experiment and observation facilities or observation apparatus that would be difficult for universities individually to manage or by maintaining research data centers. These institutes also train researchers through education at the graduate school level. They are established by inter-university research institute corporations. There are four inter-university research institute corporations: the National Institutes for the Humanities, the National Institutes of Natural Sciences, the High Energy Accelerator Research Organization and the Research Organization of Information and Systems, which altogether have 19 inter-university research institutes.

J

Japan Network of Certified Evaluation and Accreditation Agencies

認証評価機関連絡協議会

An organization set up in January 2011 to foster among the relevant organizations an awareness of the need to assure the quality of higher education in Japan including certified evaluation and accreditation. The organization also promotes partnerships and information sharing among certified evaluation and accreditation organizations. The results of all certified evaluation and accreditation cycles are published on the network's website. As of May 2021, the network consists of 14 certified evaluation and accreditation organizations from within Japan. NIAD-QE serves as its secretariat.

Japanese College and University Portraits

大学ポートレート

A project managed by universities in cooperation with certified evaluation and accreditation organizations, whose purpose is to provide individuals hoping to study at university or junior college and other stakeholders with easily comprehensible information about universities' educational activities and to help use in understanding and analyzing the condition of educational activities.

Following an August 2011 recommendation by an ad hoc committee in MEXT, an initiative was launched aimed at developing a common database mechanism for the use and disclosure of information concerning academic affairs; the Japanese College and University Portraits initiative began operating in March 2015 on the basis of a partnership between the NIAD-QE and the Promotion and Mutual Aid Corporation for Private Schools of Japan, providing information about national, public and private universities.

In October 2018, an international version of the website was launched, providing academic information about universities in English, with a view to facilitating its use by overseas institutions and students wishing to study abroad at Japanese universities. In November 2019, Public University Data Analysis Portal was launched, providing national and public universities with information that enables them to use common data analysis tools to analyze academic information regarding each university.

Joint Degree System

共同教育課程制度

A mechanism in which two or more Japanese universities jointly organize and implement an academic program and award a single academic degree under the name of both/all the universities concerned. The system was created via the amendment to the Standards for Establishment of Universities that entered into force in March 2009. Professional and vocational universities, graduate schools, professional graduate schools, junior colleges and professional and vocational junior colleges may also organize domestic joint degree programs. For such a program not confined to a single institution, a report indicating the condition of education and research activities of the entire program needs to be appended to institutional university evaluation result.

In the domestic joint degree system, unlike the united graduate school system, academic degrees are awarded in the name of all the universities involved. There is also an international joint degree system for joint international academic programs.

Junior College

短期大学

A higher education institution whose purpose is to devote itself to a specific field of learning and to develop abilities necessary for an occupation or practical skill. The eligibility for admission is the same as those of the universities (undergraduate programs).

The graduation requirements are, in the case of two-year programs, enrollment for at least two years with no less than 62 credits earned, while in the case of three-year programs, the requirements are enrollment for at least three years with no less than 93 credits earned. Students who graduate may be awarded an associate degree (prior to 2005, they were awarded the academic title of associate).

L

Learning Outcome

学習(学修)成果

The knowledge, skills, attitudes and outcomes that students acquire by the completion of a prescribed period of study of a subject, program, course or award. Prescribing specific, measurable learning outcomes and then assessing those learning outcomes and publishing the results is one measure of improving a university's public accountability.

Graduation rates, performance in standardized tests, student satisfaction, student self-assessments, employment rates and progression rates are some of the measures used in assessing learning outcomes.

Learning Support

学習(学修)支援

A comprehensive student support system at higher education institutions to enable and assist students in completing an academic program. It includes guidance on choosing courses, student counseling, and academic support and advice.

Liberal Arts Education

教養教育

The part of an undergraduate program which help students acquire broad and profound learning and balanced judgment for their cultivation of integrated personality.

M

Major

専攻

A field of student's main study specialization, or an organizational unit for ensuring consistency in study plans in undergraduate programs.

Management Council

経営協議会

The Management Council considers important matters concerning a national university corporation's management. It is composed of the president, executive trustee, trustees and staff members appointed by the president and external experts. The majority of members must be experts selected from outside the university. These councils are expected to ensure that the views of people outside the university are accurately reflected in the management of the corporation and that the president makes appropriate decisions.

Management of Teaching and Learning

教学マネジメント

The management carried out by the university to achieve its educational objectives.

Massive Open Online Course (MOOC)

大規模公開オンライン講座(MOOC)

A platform using web technology to offer subjects at a level equivalent to undergraduate or graduate programs online, free of charge, to a large number of learners simultaneously and creates an academic record for each learner. Leading platforms currently include the U.S.-based Coursera, as well as edX of the U.S. and FutureLearn of the UK. Each university provides courses in partnership with these platforms. In some cases, the completion of MOOCs is treated in a manner consistent with existing higher education systems, including the issue of completion certificates and the awarding of credits.

Master's Program

修士課程

Two-year postgraduate program provides profound knowledge from wider perspectives and foster abilities to research in specific fields or expertise for the professions that requires high level technicality and research ability.

Admission to master's programs is granted for those who have graduated from universities (undergraduate programs) including professional and vocational universities and those who have been awarded bachelor's degrees by NIAD-QE. Additionally, universities may determine eligibility for admission on the basis of their own specific admission qualification assessment.

In the case where a doctoral program is divided into two stages, the first two-year stage program is recognized as a master's program. The requirements for successful completion of a master's program include enrollment for the standard program length, which is normally two years and the earning of no less than 30 credits as well as the successful assessment and examination of master's thesis or research report on specific topics submitted under necessary supervision. Those who successfully complete the program are awarded master's degrees.

N

National Information Center (NIC)

国内情報センター(NIC)

An organization established in each country to provide information about domestic and overseas higher education systems to facilitate the recognition of qualifications, with the aim of promoting the mobility of those who hold higher education qualifications (e.g. academic degrees).

Under UNESCO's Asia-Pacific Regional Convention on the Recognition of Qualifications in Higher Education (Tokyo Convention), each of the States Parties is required to establish a NIC. The forms and functions of NICs differ from one country to another, but the information that they must provide includes (a) a description of the country's higher education system; (b) an overview of the different types of higher education institutions belonging to its higher education system, and of the typical characteristics of each type of institution; (c) a list of recognized and/or accredited higher education institutions (public and private) belonging to its higher education system, indicating their powers to award different types of qualifications and the requirements for gaining access to each type of institution and program; (d) an explanation of quality assurance mechanisms; and (e) a list of educational institutions located outside its territory which the Party considers as belonging to its education system. The National Information Center for Academic Recognition Japan (NIC-Japan) was established within NIAD-QE on September 1, 2019 as Japan's official NIC under this convention. The Convention on the Recognition of Qualifications concerning Higher Education in the European Region (Lisbon Recognition Convention) also obligates to the same effect.

National University

国立大学

A university established by a national university corporation in accordance with the National University Corporation Act.

National University Corporation

国立大学法人

A corporation established for the purpose of founding a national university. The corporation operates in accordance with the National University Corporation Act, with the Act on General Rules for Incorporated Administrative Agencies applying mutatis mutandis to any matters not prescribed in National University Corporation Act. It is also an agency managed under the medium-term objectives as prescribed in the Act on General Rules. The medium-term objectives are targets relating to operational management that national university corporations should achieve over a period of six years, and are formulated by the Minister, who assigns them to national university corporations and publishes them. National university corporations prepare a medium-term plan for achieving the medium-term objectives.

Once national universities started to become incorporated in April 2004, the government began issuing such corporations with a management expense grant each business year to cover part of the cost of operating a national university corporation and such corporations are required to undergo national university corporation evaluation, which involves investigating and analyzing the condition of each institution's achievement of its medium-term objectives.

Under the amendment to the National University Corporation Act that entered in to force in April 2020, national university corporations may establish two or more national universities, in which case,

the head of the corporation is to be called the chairperson, while the head of one of the universities is to be called the executive trustee.

An incorporated administrative agency is a corporation established in accordance with the Act on General Rules for Incorporated Administrative Agencies, with the objective of conducting public administration and business independently of the government, as part of the government's administrative reforms aimed at streamlining public administration and making it more efficient. Under the amendment of the Act on General Rules for Incorporated Administrative Agencies that entered into force in April 2015, such agencies are classified as either an agency managed under the medium-term objectives, a national research and development agency, or an agency engaged in administrative execution, and are subject to evaluation of the running of their operations, with the objective of ensuring that such corporations are managed in accordance with the specific nature of their operations. NIAD-QE is an agency managed under the medium-term objectives that has been established on the basis of the Act on General Rules for Incorporated Administrative Agencies.

National University Corporation Evaluation

国立大学法人評価

Conducted by the National University Corporation Evaluation Committee established by MEXT, this evaluates the overall achievement condition of national university corporations and the inter-university research institute corporations in respect of their medium-term objectives, medium-term plans and annual plans in their management and their education and research activities during the six-year medium-term objective period. At the request of the National University Corporation Evaluation Committee, NIAD-QE conducts the component of the evaluation focused on the condition of achievements in education and research (usually referred to as “national university corporation education and research evaluation”) and the committee then conducts a comprehensive evaluation of the national university corporation's operations during the medium-term objective period, respecting the results of NIAD-QE's evaluation. Under the amendment of the National University Corporation Act that entered into the force in April 2020, the MEXT's Evaluation Committee when requesting that NIAD-QE conduct an evaluation, can request that it be conducted based on the results of the certified evaluation and accreditation of any national universities established by the national university corporation.

In the national university corporation education and research evaluation, NIAD-QE evaluates the achievement condition of medium-term objectives and plans related to education and research by the national university corporation. When doing so, NIAD-QE uses analyses of the current situation at faculties and graduate school and considers the question of whether the quality of education and research has improved during the medium-term objective period. In its analysis of the current situation, NIAD-QE determines the standard of education and research in regard to the condition of educational activities and outcomes, and research activities and outcomes, taking into account the educational or research objectives of each faculty or graduate school, etc.

The current National University Corporation Act stipulates that the evaluation for the third period (2016-2021) consists of the exercises in 2020 which assess achievements expected at the end of the third period, and a final evaluation in 2022 of the actual achievements.

National University Corporation Evaluation Committee 国立大学法人評価委員会

A committee established by MEXT, whose main duty is to conduct evaluation activities focused on the achievements of national university corporations and the inter-university research institute corporations in carrying out their operations in each business year and in the medium-term objective period.

Non-Degree Student System

科目等履修生制度

A system under which a higher education institution allows individuals other than students enrolled at that institution to take one or more subjects, as provided for by that institution. Such individuals may earn credits for completing the subjects.

O

Office Hours

オフィスアワー

A specific time slot outside lesson times that academic staff indicate in advance as set aside to be available to address students' questions and queries about the course, etc. (e.g. Tuesdays from 15:00 to 17:00).

Outcome

アウトカム(成果)

In NIAD-QE's evaluation system, this term refers to one of the results indicating an evaluated institution's level of achievement in respect of objectives contributing to the advancement and enhancement of education and research activities, which NIAD-QE requires of institutions in addition to compliance with relevant legislation.

P

Peer Review

ピア・レビュー

An evaluation or review conducted by one or more people with similar professional or technical knowledge and experience of the subject of the review. This evaluation system is used for example, when an article is submitted for publication in an academic journal or when selecting individuals for academic positions. NIAD-QE use the peer review method in the certified evaluation and accreditation while ensuring the fairness and impartiality.

Performance Report (in the National University Corporation Evaluation)

(国立大学教育研究評価に係る)実績報告書

A basic document prepared by each national university corporation in the process of the national university corporation education and research evaluation containing an analysis of the current situation relating to the standard of education and research at its faculties and graduate school, and a summary of the results of its self-assessment concerning its level of achievement of the medium-

term objectives relating to improvements to the quality of education and research. Each corporation prepares the report in accordance with the Guidelines for Performance Reports, manual for self-assessment and performance reporting provided for corporations undergoing evaluation by NIAD-QE.

Portfolio

ポートフォリオ

A document prepared by students to collate and record their own learning process and various learning outcomes, or a document prepared by academic staff to record their educational achievements, including classes and supervision, or in relation to research and service-focused activities. Electronic media are often used for storing portfolios of all kinds.

Postdoctoral Researcher

ポスドク(博士研究員)

This mainly refers to an individual who, after successfully completing a doctoral program, continues to engage in research activities at a research institute or elsewhere in a capacity other than as a member of academic staff.

Postgraduate Program

大学院課程

An educational organization established in a university whose purpose is to teach and study postgraduate academic theories and applications to their depths, or develop profound knowledge and expertise with which to be responsible for the professions that requires high-level technicality and research ability, thereby contributing to the advancement of culture.

Graduate schools may establish master's programs, doctoral programs and professional graduate programs and may divide their doctoral programs into a first-stage and a second-stage doctoral program. Among graduate schools are those consisting of professional graduate programs, which are called Professional Graduate Schools.

Admission to graduate school is granted for those who have graduated from universities (undergraduate programs) including professional and vocational universities and those who have been awarded bachelor's degrees by NIAD-QE. Additionally, universities may determine eligibility for admission on the basis of their own specific admission qualification assessment. The eligibility for the second stage of doctoral program is acquisition of master's degrees or professional degrees. Graduate universities, universities that have only postgraduate programs, as well as united graduate schools, in which multiple universities cooperate in conducting postgraduate education and research may also be established.

Practitioner-Teacher

実務家教員

An academic staff member at a university who has practical experience and advanced abilities as a practitioner in their major field. The amendment to the Standards for Establishment of Universities that entered into force in August 2019 explicitly positioned the role of practitioner-teachers in university education, with a view to encouraging participation in university education by individuals with practical experience and advanced abilities as a practitioner.

Private University

私立大学

A university established by an incorporated educational institution. Article 1 of the Private Schools Act states that a high value shall be placed on a private university's autonomy.

Professional and Vocational Junior College

専門職短期大学

A higher education institution within the category of junior colleges, whose purpose is the same as that of professional and vocational university. This type of institution was introduced in April 2019 along with the professional and vocational university. The eligibility for admission is the same as those of the universities (undergraduate programs). The graduation requirements are, in the case of two-year programs, enrollment for at least two years with no less than 62 credits earned, at least 20 of which should be from subjects involving experiments, practical training or skills practice, with at least 10 of those 20 credits are required to be earned from practical training conducted outside the junior college; in the case of three-year programs, the requirements are enrollment for at least three years with no less than 93 credits earned, at least 30 of which should be from subjects involving experiments, practical training or skills practice, with at least 15 of those 30 credits are required to be earned from practical training conducted outside the junior college. Those who graduate are awarded an associate degree (Professional).

Professional and vocational junior colleges are subject to the same requirements as professional and vocational universities concerning the structure of academic programs, the ratio of their full-time academic staff members who have practical experience, the number of credits for subjects involving experiments, practical training or skills practice, etc.

The Standards for the Establishment of Junior Colleges were revised in April 2019 to make it possible for junior colleges to establish departments with the same purposes.

Professional and Vocational University

専門職大学

A higher education institution within the category of university, whose purpose is to specifically develop practical and applied skills to engage in professions that require technical expertise. This type of institution was positioned within the university system under an amendment to the School Education Act that entered into force in April 2019.

Professional and vocational universities are not permitted to establish programs in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences (clinical), or veterinary medical science. The eligibility for admission is the same as those of the universities (undergraduate programs). The graduation requirements are enrollment for at least four years combined with no less than 124 credits earned, at least 40 of which should be from subjects involving experiments, practical training or skills practice, with at least 20 of those 40 credits are required to be earned from practical training conducted outside the university. Those who graduate are awarded bachelor's degrees (Professional). Professional and vocational universities may introduce programs divided into two levels known as first half and second half. It means as well as offering integrated four-year programs, they may establish departments in which the four-year program is divided into a first half (two or three years) and a second half (one or two years).

The Standards for Establishment of Professional and Vocational Universities stipulate that they are required to organize academic programs that include subjects delivered in partnership with industry and the local community, and that at least 40% or so of their minimally required full-time academic

staff members must have practical experience.

Under an amendment to the Standards for Establishment of Universities that entered into force in April 2019, it is possible to establish faculties and departments (professional and vocational faculties and departments) that tap into the purpose of the professional and vocational university system within existing universities.

Professional Graduate School

専門職大学院

A professional graduate school fosters the skills of highly specialized professionals capable of playing a leading role in various areas of society and an active role on the international stage. Among professional graduate schools are law schools, whose purpose is to provide education for legal professional training, as well as professional graduate schools for teacher education, whose purpose is to provide further education for the development of highly-specialized abilities and advanced skills. Admission to professional graduate schools is granted for those who have graduated from universities (undergraduate programs) including professional and vocational universities and those who have been awarded bachelor's degrees by NIAD-QE. Additionally, universities may determine eligibility for admission on the basis of their own specific admission qualification assessment.

The requirements for successful completion of a professional graduate school program are enrollment for at least two years (or for the standard length of the program if that is less than two years) with no less than 30 credits earned and the study of any other required academic programs (at least three years with no less than 93 credits earned in the case of law schools and at least two years with no less than 45 credits earned in the case of professional graduate schools for teacher education). Individuals who successfully complete a course of study at a professional graduate school are awarded a professional degree (Juris Doctor (J.D.) from law schools, Master of Education (Professional) from professional graduate schools for teacher education, and Master of xxx (Professional) from other professional graduate schools). The programs at professional graduate schools are called professional graduate programs.

Professional Post-secondary Course

職業実践専門課程

A professional post-secondary course is offered by a specialized training college certified by the Minister and provide systematic education in knowledge, techniques and skills for the purpose of fostering the practical and specialist abilities required for an occupation.

The Minister certifies this type of courses particularly to maintain and improve the standard for vocational education offered by specialized training colleges. One of the requirements for certification is that classes involving experiments or other practice-based learning are delivered in partnership with companies. The relevant provisions were introduced in August 2013.

2015 saw the introduction of the Brush up Program for professional—a system under which the Minister certifies practical and professional programs tailored to the needs of companies and working adults offered by universities, graduate schools, junior colleges and colleges of technology—as a mechanism for delivering content equivalent to professional post-secondary courses at universities, in order to promote further study to students who are employed.

Professional Program Accreditation

プログラム認定

This refers to the quality assurance of a specific educational program or its part. The accrediting agency is a professional organization or academic society and the objective of such accreditation is to guarantee that the program is a unit of educational activity offered by an organization that teaches the knowledge and abilities with which professionals in the field concerned should be equipped. The process involves evaluating such matters as the educational program's educational goals, the composition and content of the curriculum, the education methods used and student learning outcomes, and then determining whether or not to grant accreditation based on the results. These type of evaluations are certified evaluation and accreditation of professional graduate schools by certified evaluation and accreditation organizations, accreditation of technical educational programs in the fields of engineering, science and agriculture by the Japan Accreditation Board for Engineering Education (JABEE) and third-party accreditation of medical education programs by the Japan Accreditation Council for Medical Education (JACME), which is recognized by the World Federation for Medical Education (WFME) as an accreditation agency. In addition, voluntary evaluation of educational programs in pharmaceutical sciences is conducted by the Japan Accreditation Board for Pharmaceutical Education (JABPE).

Professional Training College (Specialized Training College Offering Post-Secondary Courses)

専門学校(専門課程を置く専修学校)

A higher education institution whose purpose is to develop the abilities necessary for an occupation or profession, or to enhance liberal arts, building on the outcomes of upper secondary education. An institution of this kind is entitled to be so called if it offers postsecondary courses. The eligibility for admission is the same as those of the universities (undergraduate programs).

The requirements for successful completion are, in principle, enrollment for no less than one year and completion of 800 credit hours, one credit hour being 50 minutes, or acquisition of no less than 30 credits per year. Individuals who have graduated from professional training colleges are generally awarded the academic title of diploma (in the case of two-year programs) or advanced diploma (in the case of four-year programs).

Revision in legislation such as that of the School Education Act in 2007 made it mandatory for specialized training colleges to conduct and disclose the results of self-assessment. At the same time, it became mandatory to make efforts to strive for improvement by conducting and disclosing the results of evaluation by parties related to school based on the results of self-assessment. The School Evaluation Guidelines for Specialized Training College made available by MEXT in 2013 also mention how third-party evaluation should be carried out so that currently institutions severally choose to undergo the third-party evaluation.

Program

課程

A systematic combination of subjects (compulsory, elective and free elective subjects) required to be undertaken for the achievement of education and research objectives, including undergraduate, master's and doctoral programs.

Progress Restriction

進級制

This is a system under which students who have failed to achieve course learning outcomes by the end of the year are not permitted to progress and are restricted from enrolling in some or all of the subjects allocated to the following year of study or are subject to restrictions; progress restriction is the norm at law schools.

Public University

公立大学

A university established and managed by a local government body, such as a prefectural or municipal government, or by a public university corporation established by a government body. Every business year, local governments provide a management expense grant for public university corporations to partially fund the operations of public university corporations. Public university corporations are obliged to undergo evaluation by the Local Incorporated Administrative Agency Evaluation Committee after the end of each business year.

Publication of Educational Information

教育情報の公表

Universities and colleges of technology are obliged to publish in print or online regular advice and information about the condition of their education and research activities including: their education and research objectives, basic organization, organization of academic staff, the number of them and their academic degrees and achievements, the number of students enrolled, commencing and graduating, the number of students progressing to higher levels of education and to employment, the classes provided, evaluation of learning outcomes and recognition of graduations and completions of programs, facilities and equipment, fees and student support.

Under the amended Article 165-2 and Article 172-2 of the Regulation for Enforcement of the School Education Act, which entered into force in April 2017, universities and their organizations are obliged to formulate and publish three policies: a diploma policy, a curriculum policy, and an admission policy. It is expected that, through these policies, universities and colleges will fulfill their duty of accountability to the public and take steps to improve the quality of the education they provide.

Universities with programs leading to teaching licenses are required to publish information about their teacher training goals and plans, their units engaged in teacher training, academic staff profile including: the number of teaching staff, their academic qualifications and achievements; the subjects taught by each academic staff member and subjects relating to teacher training, teaching methods and content including plans for the year, the track record of acquisition of teaching licenses and employment as teachers, and initiatives for improving the quality of teacher training education.

Q

Qualifications Framework

資格枠組み

A classification framework for academic degrees and qualifications. These frameworks outline the standards for awards which are classified and aligned according to learning outcomes abilities, learning workload. These frameworks provide for better transparency and comparability of academic degrees and qualifications. These frameworks are increasingly global and assist in the recognition of awards encouraging academic and professional mobility, and supporting the evaluation of skills in

lifelong learning and labor markets. Some qualifications frameworks set out the relationship between academic qualifications and degrees and professional qualifications. There are national qualifications frameworks (NQFs) which are used in countries in Europe, Southeast Asia and other regions across the globe. Regional qualifications frameworks have been developed, including the European Qualifications Framework, the ASEAN Qualifications Reference Framework and the African Continental Qualifications Framework.

Qualifying Examination

博士論文研究基礎力審査

A mechanism with which to assess a student's fulfilment of the prerequisites for the responsible research for the preparation for a doctoral thesis by reviewing the levels of acquisition of knowledge and skills required before embarking on thesis work. Passing this examination qualifies applying students as completing the first-stage of doctoral program.

Quality (of Higher Education)

(高等教育の)質

This is a comprehensive term referring to the attributes and properties that are the subject of evaluations conducted to manage activities for achieving student learning outcomes.

Quality Assurance

質保証

Creation and maintenance of stakeholders' confidence in higher education by ensuring compliance with the requirements stipulated in the School Education Act, the Standards for Establishment of Universities and other rules and regulations as minimum standards as well as with the standards for evaluation and accreditation defined by certified evaluation and accreditation organizations, and by endorsing the fulfillment of stakeholders' expectations.

R

Re-Evaluation

再度の評価

If, in certified evaluation and accreditation, the evaluated institution is found to be compliant with the Standards for Evaluation and Accreditation of Universities, but is deemed not to meet some standards, re-evaluation of the standards in question may be conducted at the university's request.

Research Assistant (RA) System

リサーチ・アシスタント(RA)制度

A system to enhance the research and cultivate postgraduate students' ability to undertake research by having them participate as research assistants in research projects undertaken by universities and colleges, and also to help improve their financial circumstances by paying them an allowance for doing so.

Research Supervisor

研究指導教員

An academic staff member officially belonging to a graduate school who has a record of research achievements and outstanding knowledge and experience and who oversees students' academic dissertations or their research into specific topics.

Rubric

ルーブリック

A matrix for assessment, composed of a rating scale that indicates the assessment standard and a description of features that should be present at each level of the scale. The explanations of each rating scale are expressed in a descriptive format, to facilitate judgments as to what kind of content needs to be evident at each level of the scale. Accordingly, rubrics are used for performance appraisals and other evaluations of qualitative aspects that are difficult to express in quantitative terms. For example, in grading, the description of features for a rating scale of “Excellent,” “Good,” and “Achieved” would take a form such as “Can xxx appropriately,” “Can xxx,” and “Understands xxx,” respectively. Rubrics are prepared beforehand by those conducting evaluations and often shared with learners, thereby enabling learners to understand what performance is expected of them and to pursue their studies accordingly. Rubrics also assist in fairer evaluation and in facilitating feedback on evaluation results between those conducting evaluations and learners.

Rules for Degrees

学位規則

A MEXT ministerial order prescribing matters concerning the awarding of academic degrees by universities, junior colleges and NIAD-QE.

S**Sabbatical**

サバティカル

A system under which members of academic or administrative staff at universities and colleges are, in principle, periodically exempted from conducting their regular managerial or educational duties for a certain length of time and permitted to dedicate themselves to research or training, in order to improve their professional capabilities.

School Education Act

学校教育法

A law that stipulates specifications for the general school education framework, which was enacted in 1947 in accordance with the spirit of the Constitution of Japan and in response to the enactment of the Basic Act on Education. The Act contains provisions concerning quality assurance at higher education institutions in the form of regulations regarding the system under which the Minister approves the establishment of universities and colleges, and the self-assessment and certified evaluation and accreditation systems. Self-assessment and certified evaluation and accreditation were made obligatory under the amendment to the School Education Act that entered into force in April 2004. The amendment to the School Education Act that entered into force in April 2020 added provisions (1) obliging accreditation in the sense of whether or not the university meets the Standards for Evaluation and Accreditation of Universities as part of certified evaluation and

accreditation; (2) obliging universities and colleges to strive to improve the standard of their education and research in order to be accredited; and (3) stipulating that the Minister require universities and colleges that are not accredited to report to him.

Self-Assessment

自己点検・評価

The process in which universities and colleges review the condition of their education and research in light of their own objectives and goals, evaluate the areas of excellence and outline areas requiring improvement and publish the results. Under the School Education Act, all higher education institutions are obliged to carry out self-assessment.

Self-Assessment Report

自己評価書

A report submitted to NIAD-QE as part of certified evaluation and accreditation process. The institution undergoing the evaluation prepares its self-assessment in response the standards set by NIAD-QE. An evaluation is then undertaken by NIAD-QE on the basis of this report.

Semester

学期

The basic time period for the delivery of classes for a subject. While the Standards for Establishment of Universities state that a semester shall be 10 weeks or 15 weeks, in principle, semester lengths may be flexible on condition that such arrangements are necessary from an educational standpoint and that an adequate educational effect can be ensured. For example, lengthening the duration of a single class allows the semester to be completed in a shorter period than the standard, thereby enabling students undertaking study abroad to formulate flexible study plans.

Service Learning

サービス・ラーニング

This refers to educational initiatives that link service with learning. Its aim is to enable individuals to make use of their learning to engage in real-life voluntary social service activities and, through these experiences, gain fresh perspectives about their future academic endeavors or career path. Volunteer work and community outreach are typical forms of service learning.

Site Visit

訪問調査

A survey process as part of NIAD-QE's certified evaluation and accreditation, in which evaluators visit the institution under evaluation to view the actual education settings and conduct interviews, focusing primarily on matters unable to be checked by means of the document-based investigation.

Special Course

別科

A program lasting at least one year that may be established by universities and junior colleges for the purpose of providing education in special skills. Admission is open to individuals who have graduated from high school and individuals who are recognized as having at least equivalent academic ability. Such courses include Japanese language special courses for international students and special courses for training school nurses.

Special Provisions for Education Methods

教育方法の特例

A provision enabling lessons or research supervision for graduate school programs to be carried out at night or specified times other than daytime, for example, out of consideration for students with jobs. It includes classes conducted in the evenings or on weekends and off-campus research supervision.

Staff Development (SD)

スタッフ・ディベロップメント(SD)

In order to ensure the appropriate and effective operation of education and research activities, all universities and colleges of technology are obliged to provide their staff with professional development opportunities to build capacity required for the management of universities and colleges.

Stakeholders

利害関係者

Stakeholders is a term for all those who have an association with higher education institutions, including students, their parents and guardians, applicants for admission, employers in the industrial sector and international partners.

Standards and Guidelines for Quality Assurance in the European Higher Education Area (ESG)

欧州高等教育圏における質保証の基準とガイドライン(ESG)

Standards concerning internal and external quality assurance and quality assurance agencies in the European Higher Education Area and operational guidelines. They serve as a common point of reference for both higher education institutions and quality assurance agencies. The ESG set out a common framework for the quality assurance of teaching and learning at the level of higher education institutions in the European Higher Education Area and their purposes include assuring and improving the quality of higher education, facilitating the accreditation of qualifications and programs, and encouraging the mobility of students and researchers. They establish common quality assurance standards based on a recognition of the differences between countries and regions, respecting the diversity of quality assurance agencies.

In response to a request at a 2003 meeting of European ministers responsible for higher education to draw up unified standards for improving quality, in light of background changes in the form of the development of the Bologna Process—a series of reforms of the European higher education system—and the shift to student-centered learning, the European Association for Quality Assurance in Higher Education (ENQA) worked with the European University Association (EUA), the European Association of Institutions in Higher Education (EURASHE) and the National Unions of Students in Europe (ESIB) to formulate a set of standards, the first edition of which was adopted at the conference of European ministers responsible for higher education in May 2005.

As major progress was seen throughout the Bologna Process from 2005 in regard to not only quality assurance, but also qualifications frameworks, the recognition of academic degrees and qualifications, the use and promotion of learning outcomes and the shift in focus to a student-centered approach to education. Revised ESG were drawn up by the ENQA, the European Students' Union (ESU, into which the ESIB had evolved as a result of organizational changes), the EUA and EURASHE, in collaboration with Education International (EI), BusinessEurope and the European Quality Assurance Register for Higher Education (EQAR), receiving approval from the European higher education ministers at a May 2015 meeting.

Standards for Establishment of Universities

大学設置基準

A MEXT order that serves both as a set of criteria for approving the establishment of a university and as the minimum standards that universities should meet after approval. The order includes sections on the basic units for education and research, curricula, organizations of academic staff, and facilities and equipment. The standards were instituted in 1956 as part of the postwar educational reforms and underwent substantial revision in 1991. Under this revision, the detailed provisions on subject types and the number of credits required for graduation were relaxed and, based on a policy of requiring the universities to take responsibility for the quality assurance of education and research, it was stipulated that universities must make efforts to conduct self-assessment. In 1999, universities became obliged to conduct self-assessments and publish the results. In 2004, these obligations were formalized under the School Education Act, along with an obligation to undergo evaluation by a certified evaluation and accreditation organization. This leads to the current system of certified evaluation and accreditation.

There are separate sets of standards for the establishment of colleges of technology, graduate schools, junior colleges, distance learning programs at universities, distance learning programs at junior colleges, professional graduate schools, professional and vocational universities, and professional and vocational junior colleges.

Standards for Evaluation and Accreditation of Universities

大学評価基準

Standards for certified evaluation and accreditation stipulated by certified evaluation and accreditation organizations in order to determine the quality of education and research at the institution undergoing evaluation. The Standards for Evaluation and Accreditation of Universities applied by NIAD-QE since 2019 set out 27 standards formulated for the purpose of ensuring compliance with the Standards for Establishment and other relevant legislation and contributing to the advancement of distinctive education and research.

Statement of Objection

意見の申立て

Part of the certified evaluation and accreditation system, this system enables higher education institutions that have undergone evaluation to outline their views in writing concerning the draft evaluation results, before the evaluation results are finalized. This aims to validate the transparency and accuracy of the certified evaluation and accreditation process. If an institution submits a statement of objection in respect of a judgment, NIAD-QE sets up a University Comment Review Committee under the Committee for Certified Evaluation and Accreditation to conduct a review.

Student Support

生活支援

Programs implemented by universities and colleges to support students to dedicate themselves to their studies and lead a meaningful student life. Student support services include the establishment of services providing advice about daily student life and finding employment, financial assistance, support for extracurricular activities, and disaster compensation systems. In addition, support is provided for students requiring special consideration, such as international students, students at risk and students with disabilities.

Subsidy to Private Institutions of Higher Education for Current Expenditures

私立大学等経常費補助金

A subsidy paid by the government to fund current expenditure relating to education and research in order to maintain and improve the education and research conditions at private universities, junior colleges and colleges of technology, and to assist in reducing the economic burden of learning on students and improve the soundness of these institutions' management. The Promotion and Mutual Aid Corporation for Private Schools of Japan receives the subsidy from the government and uses it to provide financial assistance for each incorporated educational institution. There are two types of subsidy: the general subsidy, to fund current expenditure relating to education and research essential to the running of universities and colleges, and the special subsidy, which supports distinctive initiatives by each university and college.

Supplementary Review

追評価

An evaluation conducted at the request of an evaluated institution if, in NIAD-QE's certified evaluation and accreditation, it is deemed not to meet the Standards for Evaluation and Accreditation of Universities. The institution may request a supplementary review up to the end of the second full business year following the one in which the original evaluation was conducted. The review is conducted in respect of the standards that the institution was deemed not to meet and, if the review finds that it now meets those standards, the institution is deemed to meet the Standards for Evaluation and Accreditation of Universities and the results are published along with the results of the evaluations for the standards that it was already meeting.

Syllabus

シラバス

A detailed lesson plan for each subject used by students as a reference document when deciding which subjects to take and when engaging in preparatory study. It generally specifies the prerequisites for taking the subject, the name of the subject, learning outcomes, the course coordinator and academic staff teaching, the lecture program, the content of each class, assessment criteria and grading methods, any specific instructions for preparatory study, textbooks and reference literature.

System for Extending the Period of Registration

長期履修学生制度

A system enabling students to graduate after completing academic programs in an organized way over a period longer than the program length, if necessary due to circumstances such as being in employment.

T

Teacher Appropriateness

(教員の)科目適合性

The quality of a teaching staff member as having the appropriate background and experience in teaching and adequate research and professional achievements that qualify the individual to teach a particular subject at a higher education institution.

Teaching Assistant (TA) System

ティーチング・アシスタント(TA)制度

A system under which universities discreetly employ capable postgraduate students to provide advice for undergraduate students and carry out supplementary educational duties in laboratories and other practice-based learning. This system also improves the financial circumstances of many postgraduate students. Undergraduate students who carry out these duties are often referred to as student assistants (SAs). In addition, there is a system referred to as peer support, an initiative in which undergraduate students mutually support themselves, so that students can readily provide support for other students.

Teaching with Media

メディア授業

Classes delivered by a range of diverse, generally digital media integrating diverse forms of information, including text, audio, photos and video. This form of digital teaching is expected to yield a learning experience equivalent to face-to-face classes either through simultaneous interactive teaching and on-demand lessons. Universities (undergraduate programs) are allowed to arrange so that students can take classes at places other than the classrooms, on condition that the credits thus earned may not exceed sixty though discretionary responses are being allowed for.

Tenure Track System

テニユア・トラック制

A mechanism introduced as a means of revitalizing the activities of academic staff organizations, under which young researchers who have built up experience as independent researchers over a certain period undergo rigorous review and are granted tenure (a position without a fixed term of employment) if they are deemed to have demonstrated a high level of achievement or excellent skills and abilities as an academic staff member and/or researcher during that period. In Japan, this system was introduced by MEXT in 2006.

Thematic Evaluation

テーマ別評価

An evaluation conducted on themes set in advance by the evaluating organization such as international exchange and contribution to society. The institutional thematic assessment conducted by NIAD-QE in respect of specific university and college activities is an example of this kind of evaluation.

Third-Party Evaluation

第三者評価

The type of evaluation in which evaluators are selected and standards are stipulated by a third-party organization independently of the institution being evaluated. It differs from external evaluation in that evaluators and standards are determined by the institution being evaluated in external evaluation.

Transfer Admission

編入学

A type of admission in which an individual who has successfully completed or graduated from one academic program and wishes to take another type of academic program begins taking it part of the way through the program. For example, this includes situations in which an individual who has successfully graduated from or completed a program at a university, junior college, college of

technology, or a qualified post-secondary course at a specialized training college is granted admission to a university (undergraduate program) as a second- or third-year student.

There are cases where students who have not completed the program she/he has enrolled in a university are admitted to another university and continue learning after being given credit for some components of the program.

Transnational Education (TNE)

トランスナショナル教育(TNE)

This is the term for all higher education programs in which the learners are located in a different country or geographical region from the one in which the educational institution is based and takes diverse forms of delivery. TNE is also called cross-border education (CBE). Among the various forms of TNE are remote cross-border education and joint degree programs in which academic degrees are awarded jointly by two or more educational institutions.

Tuning Project

チューニング・プロジェクト(チューニング)

A project aimed at increasing mutual recognition through the tuning of the content and standards of target competences, teaching and learning methods, and evaluation methods in each field, underpinned by the standardization of academic degree structures and credit transfer systems. It was launched in 2000 with a view to launch European Higher Education Area and aims to encourage mobility in the area. Initiatives modeled on this project are now being implemented outside Europe.

Tutor System

担任制

A system under which a member of the academic staff is assigned to a small group of students to provide students with finely tuned support for learning and student life.

U

Undergraduate Program

学士課程

A four-year program in a university, the successful completion of which leads to a bachelor's degree, with the exceptions of medicine, dentistry, part of pharmaceutical sciences and veterinary science, which require six years enrollment. Universities are expected to design their undergraduate program so that students may be taught in specialized subjects of knowledge as well as develop their broad and profound learning and balanced judgment for their cultivation of integrated personality.

United Graduate School

連合大学院

A graduate school education system in which multiple universities cooperate in undertaking education and research. A united graduate school is established at the university at the center of the system (core university) and the other universities (participating schools) cooperate with the education and research of this united graduate school. Unlike the joint degree system, in which academic degrees are awarded in the names of all the universities involved, united graduate school degrees are awarded only in the name of the core university.

University

大学

A university is a higher education institution whose purpose is to teach wide-ranging knowledge, conduct teaching and research in the arts and sciences, and develop intellectual, moral and applied abilities as a hub of learning.

The general eligibility for admission is the completion of 12 years of school education or of a designated program of school education of elementary and secondary education level. Those individuals are also eligible who have completed 12 years of school education abroad or is equivalent thereto, who hold the International Baccalaureate, Abitur, Baccalaureate, or General Certificate of Education Advanced Level, and who have passed the Upper Secondary School Equivalency Examination, the examination which certifies academic achievements equivalent to those of the completion of 12 years of school education. Universities may determine eligibility on the basis of their own assessment of equivalency.

The graduation requirements for university (undergraduate program) are enrollment for at least four years with no less than 124 credits earned [at least six years and no less than 188 credits in the case of medicine and dentistry, at least six years and no less than 186 credits in the case of pharmaceutical sciences (clinical) and at least six years and no less than 182 credits in the case of veterinary medical science.] Those who graduate are awarded bachelor's degrees.

Education institutions other than universities are legally prohibited from using the title of "university (大学 daigaku or 大学院 daigakuin)".

University Rankings

大学ランキング

A list in which universities are ranked in order according to scores calculated from multiple weighted evaluation indicators based on subjective and objective evaluation of reputation, research, citations, internationalization and industry collaboration. The weightings and evaluation techniques chosen vary from one ranking system to another. International university rankings whose calculation techniques are made public have been increasingly popular since the Academic Ranking of World Universities by Shanghai Jiao Tong University in 2003 with news media, companies, universities and various other institutions beginning to compile and publish their own rankings. Types of ranking include overall university rankings, rankings by academic field and rankings that deal with specific themes.

W

Walk-in Student System

聴講生制度

A system under which individuals are permitted to take certain courses, but not to earn credits, as opposed to the non-degree student system.

Welfare and Guidance Organization

厚生補導組織

An organizational unit which a university or college establishes to provide various forms of guidance and support for activities other than teaching which include extracurricular activities, scholarship support, health guidance and career support and which is equipped with full-time staff.

付録：認証評価機関一覧

(2021年5月10日現在)

1. 機関別認証評価機関		認証日
大学	公益財団法人大学基準協会	2004年8月31日
	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構	2005年1月14日
	公益財団法人日本高等教育評価機構	2005年7月12日
	一般財団法人大学教育質保証・評価センター	2019年8月21日
	一般財団法人大学・短期大学基準協会	2020年3月30日
短期大学	一般財団法人大学・短期大学基準協会	2005年1月14日
	公益財団法人大学基準協会	2007年1月25日
	公益財団法人日本高等教育評価機構	2009年9月4日
高等専門学校	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構	2005年7月12日

2. 専門職大学院の分野別認証評価機関		認証日
法科大学院	公益財団法人日弁連法務研究財団	2004年8月31日
	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構	2005年1月14日
	公益財団法人大学基準協会	2007年2月16日
経営	一般社団法人 ABEST21	2007年10月12日
	公益財団法人大学基準協会	2008年4月8日
会計	特定非営利活動法人国際会計教育協会	2007年10月12日
助産	特定非営利活動法人日本助産評価機構	2008年4月8日
臨床心理	公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会	2009年9月4日
公共政策	公益財団法人大学基準協会	2010年3月31日
ファッション・ビジネス	公益財団法人日本高等教育評価機構	2010年3月31日
教職大学院、学校教育	一般財団法人教員養成評価機構	2010年3月31日
情報、創造技術、組込み技術、原子力	一般社団法人日本技術者教育認定機構	2010年3月31日
公衆衛生	公益財団法人大学基準協会	2011年7月4日
知的財産	一般社団法人 ABEST21	2011年10月31日
	公益財団法人大学基準協会	2012年3月29日
ビューティビジネス	一般社団法人専門職高等教育質保証機構	2012年7月31日
環境・造園	公益社団法人日本造園学会	2012年7月31日
グローバル・コミュニケーション	公益財団法人大学基準協会	2016年3月29日
社会福祉	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟	2017年2月2日
デジタル・コンテンツ	公益財団法人大学基準協会	2017年8月24日
グローバル法務	公益財団法人大学基準協会	2019年11月15日
広報・情報	公益財団法人大学基準協会	2020年3月30日
教育実践	一般社団法人専門職高等教育質保証機構	2021年5月10日

Appendix: List of Certified Evaluation and Accreditation Organizations

(As of May 10, 2021)

1. CEA Organizations (Institutional Evaluation)		
Subject of Evaluation	Name	Certified Date
Universities	Japan University Accreditation Association (JUAA)	Aug 31, 2004
	National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education (NIAD-QE)	Jan 14, 2005
	Japan Institution for Higher Education Evaluation (JIHEE)	Jul 12, 2005
	Japan Association for Quality of University Education (JAQUE)	Aug 21, 2019
	Japan Association for College Accreditation (JACA)	Mar 30, 2020
Junior Colleges	JACA	Jan 14, 2005
	JUAA	Jan 25, 2007
	JIHEE	Sep 4, 2009
Colleges of Technology	NIAD-QE	Jul 12, 2005

2. CEA Organizations (Disciplinary Evaluation for Professional Graduate Schools)		
Discipline	Name	Certified Date
Law Schools	Japan Law Foundation (JLF)	Aug 31, 2004
	NIAD-QE	Jan 14, 2005
	JUAA	Feb 16, 2007
Management	ABEST21	Oct 12, 2007
	JUAA	Apr 8, 2008
Accounting	Japanese Institute of International Accounting Education (JIAIE)	Oct 12, 2007
Midwifery	Japan Institute of Midwifery Evaluation (JIME)	Apr 8, 2008
Clinical Psychology	Foundation of the Japanese Certification Board for Clinical Psychologists (FJCBCP)	Sep 4, 2009
Public Policy	JUAA	Mar 31, 2010
Fashion Business	JIHEE	Mar 31, 2010
Professional Graduate Schools for Teacher Education, School Education	The Institute for the Evaluation of Teacher Education (IETE)	Mar 31, 2010
IT, Innovation for Design & Engineering, Embedded Technology, Nuclear Technology	Japan Accreditation Board for Engineering Education (JABEE)	Mar 31, 2010
Public Health	JUAA	Jul 4, 2011
Intellectual Property	ABEST21	Oct 31, 2011
	JUAA	Mar 29, 2012
Beauty Business	Institution for Accreditation and Quality Assurance of Professional Higher Education (QAPHE)	Jul 31, 2012
Landscape Architecture	Japanese Institute of Landscape Architecture (JILA)	Jul 31, 2012
Global Communications	JUAA	Mar 29, 2016
Social Welfare	Japanese Association for Social Work Education (JASWE)	Feb 2, 2017
Digital Contents	JUAA	Aug 24, 2017
Global Legal	JUAA	Nov 15, 2019
Public Relations	Japan University Accreditation Association (JUAA)	Mar 30, 2020
Educational Practice	QAPHE	May 10, 2021

索引

あ

アウトカム(成果).....	6
アカウンタビリティ	6
アカデミック・アドバイザー制度	6
アクティブ・ラーニング(能動的学習).....	6
アクセディテーション..... ➡「適合認定」	
アセスメント	6
アセスメント・テスト(学習到達度調査)	7
アセスメント・ポリシー	7

い

意見の申立て	7
インスティテューショナル・リサーチ(IR)	7
インターンシップ	7

う

運営費交付金	➡「公立大学」、「国立大学法人」
--------------	------------------

お

欧州高等教育圏における質保証の基準とガイドライ ン(ESG)	7
欧州地域における高等教育の資格の承認に関する規 約(リスボン承認規約)	8
オーディット..... ➡「アセスメント」	
オフィスアワー	8

か

外国資格の評定・承認.....	8
外部評価.....	9
課外活動.....	9
科学研究費助成事業	9
学位・称号	9
学位記	10
学位規則.....	10
学士課程.....	10
学習(学修)支援	10
学習(学修)成果	10
学士力	10
学部	10
学部等関係課程	11
学科	11
学期	11
学校基本調査	11
学校教育法.....	11
学校教育法第 110 条第 2 項に規定する基準を適用 するに際して必要な細目を定める省令(細目省令) ... ➡ 「認証評価機関」	
学校教員統計調査..... ➡「学校基本調査」	
学校法人.....	12

課程.....	12
(高等教育機関の)ガバナンス.....	12
(教員の)科目適合性.....	12
科目等履修生制度	12

き

機関別認証評価	12
機関別認証評価実施大綱	13
機関別評価.....	13
機能別分化.....	13
ギャップイヤー(ギャップターム)	13
キャップストーン・プログラム.....	13
CAP(キャップ)制度..... ➡「履修登録単位数上限」	
キャリア教育	13
キャリア支援.....	14
「キャンパス・アジア」モニタリング	14
教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー) ...	14
教育基本法.....	14
教育研究評議会	14
教育支援者.....	15
教育情報の公表	15
教育振興基本計画.....	15
教育プログラム	15
教育方法の特例	16
教育補助者.....	16
教員.....	16
教学マネジメント	16
教授会	16
教職協働.....	17
共同教育課程制度	17
教養教育	17

く

グローバル人材	17
---------------	----

け

経営協議会.....	17
研究科	18
研究指導教員	18

こ

コア・カリキュラム.....	18
公開講座.....	18
厚生補導組織	18
高大接続改革	18
高等教育機関	19
高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規 約(東京規約)	19
高等専門学校	19

公立大学	20	設置計画履行状況等調査(アフターケア)	27
公立大学法人	→「公立大学」	設置認可・届出制度	27
コース・ナンバリング	20	専攻	28
国際的な単位互換制度	20	専攻科	28
国際バカロレア(IB)プログラム	20	選択評価	28
国際連携教育課程制度(ジョイント・ディグリー・システム)	20	専門学校(専門課程を置く専修学校)	28
国内情報センター(NIC)	21	専門職学部・専門職学科	→「専門職大学」、「専門職短期大学」
国立大学	21	専門職大学	28
国立大学教育研究評価委員会	21	専門職大学院	29
国立大学法人	21	専門職大学院認証評価	29
国立大学法人評価	22	専門職短期大学	29
国立大学法人評価委員会	22	そ	
コンピテンシー	22	卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)	30
さ		た	
サービス・ラーニング	23	大学	30
再度の評価	23	大学院課程	31
サバティカル	23	大学院大学	→「大学院課程」
し		大学共同利用機関	31
GPA	23	大学共同利用機関法人	→「大学共同利用機関」
私学助成	→「私立大学等経常費補助金」	大学設置基準	31
資格の承認	→「外国資格の評定・承認」	大学評価基準	31
資格枠組み	23	大学ポートレート	32
自己点検・評価	23	大学ランキング	32
自己評価実施要項	24	大規模公開オンライン講座(MOOC)	32
自己評価書	24	第三者評価	32
(高等教育の)質	24	ダブル・ディグリー	32
(国立大学教育研究評価に係る)実績報告書	24	単位	33
質保証	24	単位互換制度	33
質保証の国際通用性	24	短期大学	33
実務家教員	25	担任制	34
事務組織	25	ち	
修士課程	25	中央教育審議会	34
ジョイント・ディグリー・システム	→「国際連携教育課程制度(ジョイント・ディグリー・システム)」	中期計画	→「国立大学法人」
情報公開	→「教育情報の公表」、「国立大学法人」	中期目標	→「国立大学法人」
職業実践専門課程	25	チューニング・プロジェクト(チューニング)	34
職業実践力育成プログラム(BP)	→「職業実践専門課程」	昼夜開講制	34
書面調査	26	長期履修学生制度	34
シラバス	26	聴講生制度	34
私立大学	26	つ	
私立大学等経常費補助金	26	追評価	35
進級制	26	通信教育課程	35
す		て	
スタッフ・ディベロップメント(SD)	26	ティーチング・アシスタント(TA)制度	35
せ		ディプロマ・サブリメント(学位証書補足資料)	35
生活支援	27	テーマ別評価	36
		適格認定	→「適合認定」

適合認定.....	36	へ	
テニユア・トラック制.....	36	別科.....	40
と		ベンチマーキング.....	40
東京規約 ➡ 「高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約(東京規約)」		編入学.....	41
独立行政法人..... ➡ 「国立大学法人」		ほ	
飛び入学.....	36	法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律.....	41
トランスナショナル教育(TNE).....	36	訪問調査.....	41
な		訪問調査実施要項.....	41
内部質保証.....	37	ポートフォリオ.....	41
に		ポスドク(博士研究員).....	41
入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー).....	37	め	
認証評価委員会.....	37	メディア授業.....	42
認証評価機関.....	37	や	
認証評価機関連絡協議会.....	37	夜間学部・夜間大学院.....	42
認証評価制度.....	38	り	
は		利害関係者.....	42
博士課程.....	38	リカレント教育 ➡ 「科目等履修生制度」、「通信教育課程」、「履修証明制度」	
博士論文研究基礎力審査.....	39	リサーチ・アシスタント(RA)制度.....	42
反転授業.....	39	履修系統図.....	42
ひ		履修証明制度.....	43
ピア・レビュー.....	39	履修登録単位数上限.....	43
評価実施手引書.....	39	リスボン承認規約 ➡ 「欧州地域における高等教育の資格の承認に関する規約(リスボン承認規約)」	
(国立大学教育研究評価に係る)評価実施要項.....	39	る	
評価者.....	39	ルーブリック.....	43
評価部会.....	39	れ	
ふ		連携大学院.....	43
ファカルティー・ディベロップメント(FD).....	40	連合大学院.....	43
プログラム認定.....	40		
分野別評価.....	40		

Index

A	
Academic Advisor System	46
Academic Assistant.....	46
Academic Degree/Academic Title	46
Academic Staff	47
Accountability	47
Accreditation.....	47
Act on Coordination between Education at Graduate Schools of Law and the Bar Examination.....	47
Active Learning	48
Administrative Organization	48
Admission Policy	48
Approval/Notification System for Establishment (of Universities and Colleges).....	48
Asia-Pacific Regional Convention on the Recognition of Qualifications in Higher Education (Tokyo Convention)	49
Assessment.....	49
Assessment and Recognition of Foreign Qualifications.....	49
Assessment Policy.....	50
Assessment Test	50
Audit..... ➔ "Assessment"	
B	
Basic Act on Education	50
Basic Plan for the Promotion of Education.....	50
Basic School Survey.....	51
Benchmarking	51
Brush up Program for professional (BP)	➔
"Professional Post-secondary Course"	
C	
CAMPUS Asia Monitoring	51
CAP System	52
Capstone Program.....	52
Career Support	52
Careers Education.....	52
Central Council for Education	52
Certification System for Extension Programs.....	53
Certified Evaluation and Accreditation (CEA) System	53
Certified Evaluation and Accreditation for Professional Graduate Schools.....	53
Certified Evaluation and Accreditation Organization	53
Classification of Universities by Function	54
Collaboration between Academic and Administrative Staff.....	54
College of Technology.....	54
Committee for Certified Evaluation and Accreditation.....	54
Committee for National University Corporation Education and Research Evaluation	55
Competency.....	55
Convention on the Recognition of Qualifications concerning Higher Education in the European Region (Lisbon Recognition Convention).....	55
Cooperative Graduate School Education ..	55
Core Curriculum.....	55
Correspondence program	56
Course Numbering.....	56
Credit.....	56
Credit Transfer System	57
Curriculum Map.....	57
Curriculum Policy.....	57
D	
Day/Evening Course System.....	57
Department.....	57
Diploma.....	58
Diploma Course.....	58
Diploma Policy.....	58
Diploma Supplement.....	58
Disciplinary Evaluation	59
Doctoral Program.....	59
Document Analysis.....	59
Double Degree	60
E	
Early Admission.....	60
Education and Research Council.....	60
Educational Program.....	60
Educational Support Staff	60
Evaluation Guidelines (in the National University Corporation Evaluation)	61
Evaluation Manual	61
Evaluation Subcommittee	61

Evaluators.....	61	Inter-Faculty Program	67
Evening School	61	Internal Quality Assurance.....	67
Extension Course	61	International Baccalaureate (IB) Program	67
External Evaluation.....	61	International Comparability of Quality	
Extracurricular Activities	62	Assurance.....	67
F		International Credit Transfer System	68
Faculty.....	62	International Joint Degree System	68
Faculty Council.....	62	Internship	68
Faculty Development (FD)	62	Inter-University Research Institute.....	69
FCE/ FCR .. ➔ "Assessment and Recognition of		Inter-University Research Institute	
Foreign Qualifications"		Corporation	➔ "Inter-University Research
Flipped Classroom.....	62	Institute"	
Follow up on the Implementation of		J	
University Establishment Plan		Japan Network of Certified Evaluation	
(Aftercare)	62	and Accreditation Agencies.....	69
G		Japanese College and University	
Gap Year (Gap Term).....	63	Portraits	69
General Principles of Institutional		Joint Degree System.....	70
Certified Evaluation and Accreditation ..	63	Junior College	70
Global Human Resources.....	63	L	
Governance (of Higher Education		Learning Outcome	70
Institutions)	63	Learning Support.....	70
Grade Point Average (GPA).....	64	Liberal Arts Education.....	70
Graduate Attributes.....	64	Lisbon Recognition Convention ➔ "Convention	
Graduate Department	64	on the Recognition of Qualifications	
Graduate School.....	64	concerning Higher Education in the	
Graduate University	➔ "Postgraduate	European Region (Lisbon Recognition	
Program"		Convention)"	
Grants-in-Aid for Scientific Research.....	64	M	
Guidelines for Self-Assessment.....	65	Major.....	71
Guidelines for Site Visit.....	65	Management Council.....	71
H		Management Expense Grant.....	➔ "National
High School/University Articulation		University Corporation" and "Public	
Reforms.....	65	University"	
Higher Education Institution (HEI)	65	Management of Teaching and Learning.....	71
I		Massive Open Online Course (MOOC).....	71
Incorporated Administrative Agency	➔	Master' s Program.....	71
"National University Corporation"		Medium-term Objective ➔ "National University	
Incorporated Educational Institution.....	66	Corporation"	
Information Disclosure	➔ "Publication of	Medium-term Plan	➔ "National University
Educational Information" and "National		Corporation"	
University Corporation"		Ministerial Order Providing Details	
Institutional Certified Evaluation and		Required to Apply Standards Provided in	
Accreditation	66	Article 110, paragraph (2) of the School	
Institutional Evaluation.....	66	Education Act (Detailed Ministerial	
Institutional Research (IR)	66	Order)	➔ "Certified Evaluation and
Institutional Thematic Assessment	66	Accreditation Organization"	

N	
National Information Center (NIC)	72
National University	72
National University Corporation	72
National University Corporation Evaluation	73
National University Corporation Evaluation Committee	74
Non-Degree Student System	74
O	
Office Hours	74
Outcome	74
P	
Peer Review	74
Performance Report (in the National University Corporation Evaluation)	74
Portfolio	75
Postdoctoral Researcher	75
Postgraduate Program	75
Practitioner-Teacher	75
Private University	76
Professional and Vocational Faculty/Department	➔ "Professional and Vocational University" and "Professional and Vocational Junior College"
Professional and Vocational Junior College	76
Professional and Vocational University	76
Professional Graduate School	77
Professional Post-secondary Course	77
Professional Program Accreditation	78
Professional Training College (Specialized Training College Offering Post-Secondary Courses)	78
Program	78
Progress Restriction	79
Public University	79
Public University Corporation	➔ "Public University"
Publication of Educational Information	79
Q	
Qualifications Framework	79
Qualifying Examination	80
Quality (of Higher Education)	80
Quality Assurance	80
R	
Recognition of Qualifications	➔ "National Information Center (NIC)"
Recurrent Education .. ➔ "Non-degree Student System," "Correspondence course," "Certification System for Extension Programs"	
Re-Evaluation	80
Research Assistant (RA) System	80
Research Supervisor	81
Rubric	81
Rules for Degrees	81
S	
Sabbatical	81
School Education Act	81
School Teachers Survey	➔ "Basic School Survey"
Self-Assessment	82
Self-Assessment Report	82
Semester	82
Service Learning	82
Site Visit	82
Special Course	82
Special Provisions for Education Methods	83
Staff Development (SD)	83
Stakeholders	83
Standards and Guidelines for Quality Assurance in the European Higher Education Area (ESG)	83
Standards for Establishment of Universities	84
Standards for Evaluation and Accreditation of Universities	84
Statement of Objection	84
Student Support	84
Subsidy to Private Institutions of Higher Education for Current Expenditures	85
Supplementary Review	85
Syllabus	85
System for Extending the Period of Registration	85
T	
Teacher Appropriateness	85
Teaching Assistant (TA) System	86
Teaching with Media	86
Tenure Track System	86
Thematic Evaluation	86
Third-Party Evaluation	86

Tokyo Convention..... ➡ "Asia-Pacific Regional Convention on the Recognition of Qualifications in Higher Education (Tokyo Convention)"	
Transfer Admission	86
Transnational Education (TNE)	87
Tuning Project	87
Tutor System.....	87
U	
Undergraduate Program.....	87
United Graduate School.....	87
University.....	88
University Rankings	88
W	
Walk-in Student System.....	88
Welfare and Guidance Organization	88

高等教育に関する質保証関係用語集 第5版

2021年8月

2016年4月 第4版発行
2011年10月 第3版発行
2009年6月 第2版発行
2007年11月 第1版発行

独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構

〒187-8587 東京都小平市学園西町1-29-1

<https://www.niad.ac.jp/>

kokusai@niad.ac.jp

電子版は独立行政法人大学改革支援・学位授与機構ウェブサイトで購入することができます。

The publication is available on our website.

<https://www.niad.ac.jp/consolidation/international/publish/package.html>

ISBN 978-4-9904067-8-3



本書の内容は、クリエイティブ・コモンズ【表示-非営利4.0国際】ライセンスの下に提供されています。

